

EW-M630T Series

ユーザーズガイド

目次

マニュアルの見方	6
マニュアルの種類と内容	6
マニュアルの使い方と情報の探し方	6
マークの意味	8
マニュアル記載の前提	8
OS表記	8
マニュアルのご注意	9

プリンターの基本情報	10
各部の名称と働き	10
操作パネル	12
画面の見方と使い方	13
画面に表示されるアイコン	13
基本の操作	14
文字入力の仕方	15
操作手順を動画で見る	17

ネットワーク設定	18
ネットワーク接続の種類	18
有線LAN接続	18
無線LAN (Wi-Fi) 接続	19
Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続	19
コンピューターとの接続	20
スマートデバイスとの接続	21
プリンターのネットワーク設定	21
手でアクセスポイントを設定する	21
押しボタンで自動設定する (AOSS/WPS)	23
PINコードで設定する (WPS)	24
Wi-Fi Direct (シンプルAP) で設定する	26
ネットワーク詳細設定をする	27
ネットワーク接続状態の確認	28
ネットワークアイコン	29
操作パネルでネットワークの詳細情報を確認する	29
ネットワーク接続診断レポートを印刷する	29
ネットワークステータスシートを印刷する	37
アクセスポイントを交換または追加したときは	37
コンピューターとの接続形態の再設定	37

操作パネルで有線LAN接続に変更する	38
操作パネルから無線LANを無効にする	38
操作パネルからWi-Fi Direct (シンプルAP) 接続を無効にする	39
操作パネルからネットワーク設定を初期の状態に戻す	40

プリンターの準備	42
用紙のセット	42
対応用紙とセット可能枚数	42
用紙カセットに印刷用紙をセットする	45
ハガキのセット方法	47
封筒のセット方法	48
セットした用紙の種類を設定する	49
原稿をセットする	50
原稿台に原稿をセットする	50
設定メニューの説明	52
本体設定メニューの説明	52
プリンターのお手入れメニューの説明	56
本体ステータスシートの印刷メニューの説明	57
印刷ページ数の確認メニューの説明	57
ユーザー設定メニューの説明	57
初期設定に戻すメニューの説明	58
ファームウェアのアップデートメニューの説明	58
省電力設定をする	58
省電力設定をする - 操作パネル	58

印刷	60
Windows プリンタードライバーから印刷する	60
プリンタードライバーの開き方	60
基本の印刷	60
両面に印刷する	62
複数ページを1ページに印刷する	63
ページ順に印刷する (逆順印刷)	64
拡大縮小して印刷する	64
複数用紙に分割して拡大印刷する (ポスター)	65
ヘッダーやフッターを入れて印刷する	71
透かしを入れて印刷する (透かし印刷)	72
印刷面を下向きに排紙する設定で印刷する (フェイスダウン)	73
複数ファイルを1つにまとめて印刷する (まとめてプリント)	73

カラーユニバーサルデザイン (CUD) で印刷する	74
色補正をして印刷する	75
細い線を鮮明に印刷する	75
バーコードのにじみを抑えて印刷する	76
印刷を中止する	76
プリンタードライバーのメニュー説明	77
Mac OS プリンタードライバーから印刷する	81
基本の印刷	81
両面に印刷する	83
複数ページを1ページに印刷する	84
ページ順に印刷する (逆順印刷)	84
拡大縮小して印刷する	85
印刷面を下向きに排紙する設定で印刷する (フェイスダウン)	86
色補正をして印刷する	86
印刷を中止する	87
プリンタードライバーのメニュー説明	87
Mac OS プリンタードライバーの動作を設定する	94
スマートデバイスから印刷する	95
Epson iPrintを使う	95
Epson 印刷サービスプラグインを使う	97
AirPrintを使う	97
印刷中のジョブを中止する	98
コピー	99
基本のコピー	99
用紙の両面にコピーする	100
複数枚の原稿を1枚の用紙にコピーする	100
コピー時の基本設定メニュー	101
コピー時の応用設定メニュー	101
スキャン	104
操作パネルからスキャンする	104
スキャンした画像をコンピューターに保存する (Event Manager)	104
スキャンした画像をクラウドに保存する	108
コンピューターからスキャンする	111
Epson Scan 2でスキャンする	111
スマートデバイスからスキャンする	114
Epson iPrintをインストールする	114
Epson iPrintでスキャンする	114

インクの補充とメンテナンスボックスの交換 116

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する	116
メンテナンスボックスの状態を確認する - 操作パネル	116
インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Windows	116
インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Mac OS	117
純正インクボトルのご案内	117
インクボトル取り扱い上のご注意	118
インクタンクにインクを補充する	119
メンテナンスボックスの型番	123
メンテナンスボックス取り扱い上のご注意	123
メンテナンスボックスの交換	123
インクボトルやメンテナンスボックスの廃棄 ..	124

プリンターのメンテナンス 125

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする ..	125
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル	125
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows	126
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS	126
強力クリーニングをする	127
強力クリーニングをする - 操作パネル	127
強力クリーニングをする - Windows	128
強力クリーニングをする - Mac OS	128
プリントヘッドの位置を調整する	128
プリントヘッドの位置を調整する - 操作パネル ..	128
給紙経路をクリーニングする	130
給紙経路をクリーニングする (印刷結果が汚れるとき)	130
給紙経路をクリーニングする (正しく給紙されないとき)	131
原稿台をクリーニングする	133
半透明フィルムをクリーニングする	133
プリンターの汚れを拭きとる	135
総通紙枚数を確認する	136
総通紙枚数を確認する - 操作パネル	136
総通紙枚数を確認する - Windows	136
総通紙枚数を確認する - Mac OS	136

ネットワークサービスとソフトウェア のご案内 137

ブラウザ上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア (Web Config)	137
WebブラウザからWeb Configを起動する	137
WindowsからWeb Configを起動する	138
Mac OSからWeb Configを起動する	138
文書や写真をスキャンするソフトウェア (Epson Scan 2)	139
スキャナーの追加方法	139
操作パネルからのスキャン動作を設定するソフトウェア (Epson Event Manager)	140
写真を印刷するソフトウェア (Epson Photo +)	140
Webページを印刷するソフトウェア (E-Web Print)	141
ソフトウェアの更新ツール (EPSON Software Updater)	141
最新のソフトウェアをインストールする	142
操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する	143
ソフトウェアをアンインストール (削除) する	144
ソフトウェアをアンインストール (削除) する - Windows	144
ソフトウェアをアンインストール (削除) する - Mac OS	145
ネットワークサービスを使って印刷する	146

困ったときは 147

プリンターの状態を確認する	147
プリンター画面のメッセージを確認する	147
プリンターの状態を確認する - Windows	148
プリンターの状態を確認する - Mac OS	148
ソフトウェアの状態を確認する	149
詰まった用紙を取り除く	149
正しく給紙ができない	149
印刷用紙が詰まる	150
斜めに給紙される	150
重なって給紙される	150
電源、操作パネルのトラブル	150
電源が入らない	150
電源が切れない	150
プリンターの画面が暗くなった	150
コンピューターから印刷できない	151

接続状態をチェック (USB)	151
接続状態をチェック (ネットワーク)	151
ソフトウェアやデータをチェック	152
コンピューターでプリンターの状態をチェック (Windows)	154
コンピューターでプリンターの状態をチェック (Mac OS)	155
ネットワークの接続設定ができない	155
ネットワーク接続に問題がないのに機器から接続できない	155
プリンターが接続している SSID の確認方法	157
コンピューターが接続している SSID の確認方法	157
iPhoneやiPadから印刷できない	158
印刷結果のトラブル	158
印刷結果がかすれる、出ない色がある	158
印刷結果にスジ (線) が入る、色合いがおかしい	159
約3.3cm間隔で色の付いたスジが入る	159
印刷結果がぼやける、文字や罫線がガタガタになる	160
印刷品質が悪い	160
印刷用紙が汚れる、こすれる	161
自動両面印刷すると印刷用紙が汚れる	163
写真印刷するとインクがベタベタする	163
画像や写真が意図しない色合いになる	163
ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる	163
フチなし印刷できない	163
フチなし印刷で画像の周囲が欠ける	164
印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない	164
文字が正しく印刷されない、文字化けする	164
画像が反転する	165
モザイクがかかったように印刷される	165
コピー結果にムラやシミ、斑点、線が出る	165
コピー結果にモアレ (網目状の陰影) が出る	165
コピーすると裏写りする	165
印刷結果のトラブルが解決しない	166
印刷時のその他のトラブル	166
印刷速度が遅い	166
連続印刷中に印刷速度が極端に遅くなった	166
Mac OS X v10.6.8から印刷を中止できない ...	167
スキャンできない	167
スキャン品質のトラブル	168
原稿台からスキャンするとき、色ムラ、汚れ、点などが現れる	168
画質が粗い	168
原稿の裏面が写る	168
文字がぼやける	168
モアレ (網目状の陰影) が現れる	169
原稿台で正しい範囲でスキャンできない	169
検索可能PDFに保存するとき、文字が正しく認識されない	169
スキャン品質のトラブルが解決しないときは	170
スキャン時のその他のトラブル	171

スキャン速度が遅い	171
PDF/Multi-TIFF形式でスキャンすると動作が止まる	171
その他のトラブル	171
プリンターに触れたときに電気を感じる	171
動作音が大きい	171
ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる (Windowsのみ)	172
インク残量更新のメッセージが表示される	172
インクがこぼれた	172

付録 173

プリンターの仕様	173
プリンター部の仕様	173
スキャナー部の仕様	175
インターフェイスの仕様	175
ネットワーク機能一覧	176
無線LANの仕様	177
有線LANの仕様	178
セキュリティーのプロトコル	178
対応している他社サービス	178
外形寸法と質量の仕様	179
電氣的仕様	179
動作時と保管時の環境仕様	179
対応OS	180
規格と規制	180
電源高調波	180
瞬時電圧低下	180
電波障害自主規制	180
著作権	181
複製が禁止されている印刷物	181
プリンターの輸送と保管	181
製品のご注意	185
本製品の不具合に起因する付随的損害	185
液晶ディスプレイの特性	185
揮発性物質の放散	185
電波に関するご注意	185
無線LAN (Wi-Fi) 機能に関するご注意	186
セキュリティーに関するご注意	186
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	187
本製品の使用限定	187
本製品の譲渡と廃棄	187
商標	187
サービスとサポートのご案内	188
お問い合わせ前の確認事項	188
保守サービスの種類	190
お問い合わせ先	190

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容

プリンターには以下のマニュアルが用意されています。マニュアル以外にも、いろいろなヘルプがプリンター本体やソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

- 製品使用上のご注意（紙マニュアル）
製品を安全に使用するための注意事項を記載しています。
- スタートガイド（紙マニュアル）
プリンターを使える状態にするまでの作業を説明しています。
- 使い方ガイド（紙マニュアル）
プリンターの基本的な使い方やよくあるご質問の対処方法などを説明しています。
- ユーザーズガイド（電子マニュアル）
本書です。プリンターの使い方全般や、メンテナンス方法、トラブルへの対処方法などを説明しています。

マニュアルの最新版は以下から入手できます。

- 紙マニュアル
エプソンのウェブサイトからダウンロードします。
www.epson.jp/support/
- 電子マニュアル
コンピューターでEPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）を起動します。EPSON Software Updaterは、エプソンのウェブサイトアクセスして更新可能なソフトウェアや電子マニュアルの一覧を表示します。一覧の中に電子マニュアルがあったらダウンロードしてください。
電子マニュアルは、以下のサイトの「サポート」ページからダウンロードすることもできます。
<http://epson.sn/>

関連情報

➡ [「ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）」141ページ](#)

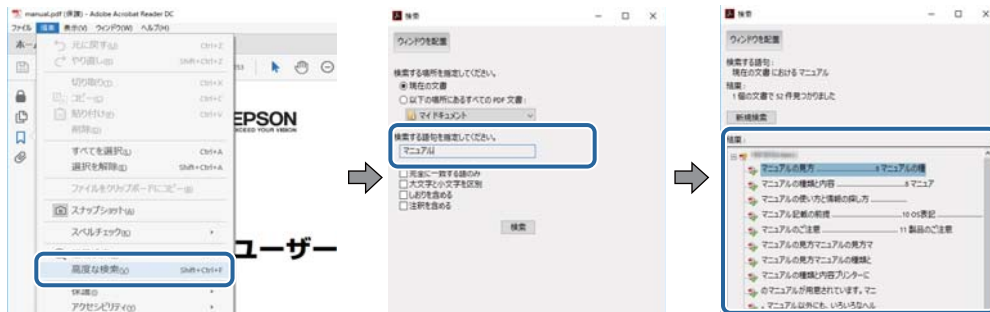
マニュアルの使い方と情報の探し方

PDFマニュアルでは、探したい情報のキーワードから該当箇所を検索したり、しおりから直接ジャンプしたりすることができます。また、必要なページだけ印刷することもできます。ここでは、PDFマニュアルをコンピューターのAdobe Reader Xで開いた場合の使い方を説明します。

マニュアルの見方

キーワードで検索する

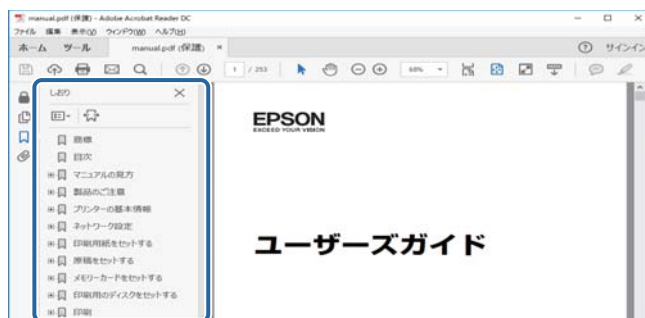
〔編集〕メニューの〔高度な検索〕をクリックします。検索ボックスに探したい情報のキーワード（語句）を入力して、〔検索〕をクリックします。キーワードの該当箇所が一覧で表示されます。表示された文字列をクリックすると、該当ページにジャンプします。



しおりから直接ジャンプする

タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。〔+〕をクリックすると下の階層のタイトルが表示されます。ジャンプ前のページに戻りたいときは、キーボードで以下の操作をします。

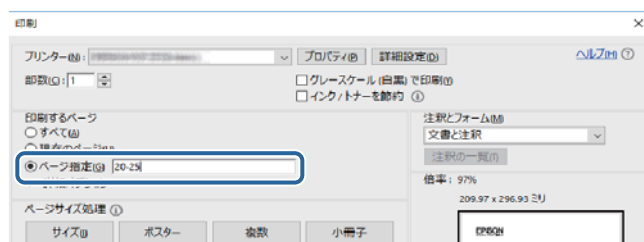
- Windows：〔Alt〕キーを押したまま←キーを押します。
- Mac OS：commandキーを押したまま←キーを押します。



必要なページだけ印刷する

紙で読みたいページだけを抜き出して印刷できます。〔ファイル〕メニューの〔印刷〕をクリックし、〔印刷するページ〕の〔ページ指定〕で、印刷したいページを指定します。

- 連続したページの指定は、開始ページと終了ページの間にハイフンを入れます。
例：20-25
- 連続していない複数ページの指定は、ページをカンマで区切ります。
例：5,10,15



マークの意味

⚠ 注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が怪傷を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

! 重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

➡ 関連情報

関連したページにジャンプします。

マニュアル記載の前提

- プリンタードライバーとEpson Scan 2（スキャナードライバー）の画面は、Windows 10またはmacOS Sierraでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- プリンターのイラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。
- プリンター画面の設定項目は機種や設定状況によって異なります。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 10 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2016 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system日本語版

- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system日本語版

Mac OS

本書では、「macOS Sierra」「OS X El Capitan」「OS X Yosemite」「OS X Mavericks」「OS X Mountain Lion」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS」を使用しています。

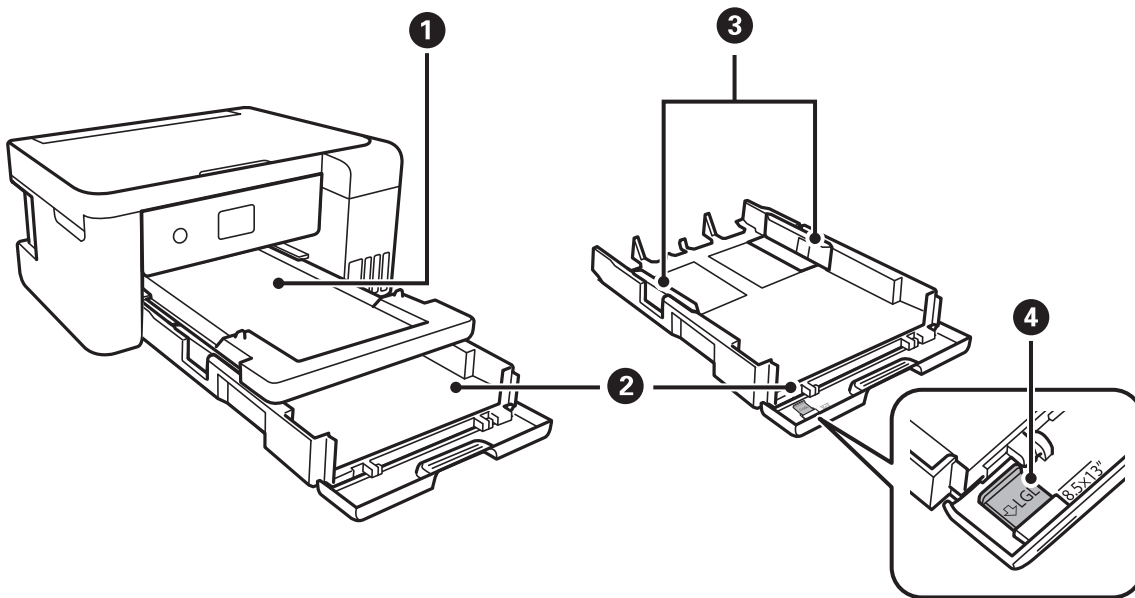
マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

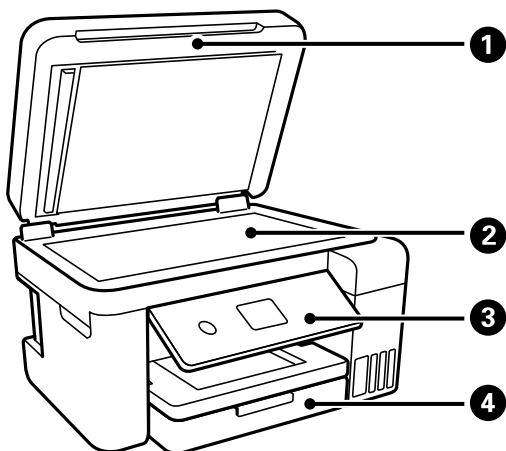
© 2018 Seiko Epson Corporation

プリンターの基本情報

各部の名称と働き



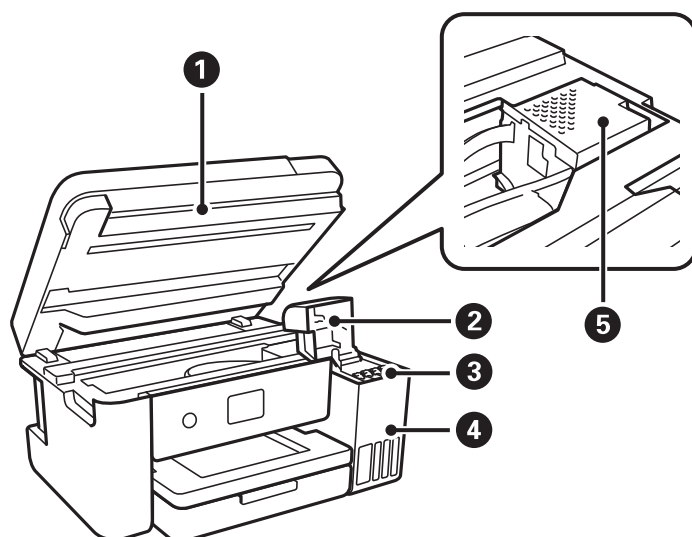
①	排紙トレイ	印刷された用紙を保持します。
②	用紙カセット	印刷用紙をセットします。
③	用紙ガイド	用紙をまっすぐ送るためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
④	リーガル用紙ガイド	リーガルサイズ of 用紙をセットするときに引き出します。



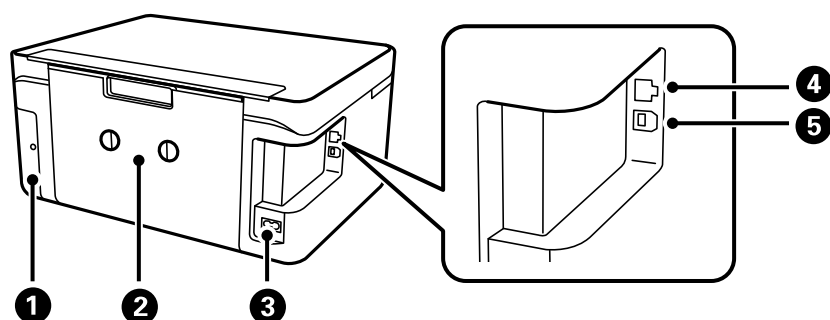
①	原稿カバー	スキャン時に外部の光を遮ります。
---	-------	------------------

プリンターの基本情報

②	原稿台	原稿をセットします。
③	操作パネル	プリンターの状態を表示したり、印刷やスキャンの設定をしたりします。
④	前面カバー	用紙カセットに用紙をセットする時に開けます。



①	スキャナーユニット	原稿をスキャンします。インクタンクにインクを補充するときや内部に詰まった用紙を取り除くときに開けます。通常は閉めておいてください。
②	インクタンクカバー	インクタンクにインクを補充するときに開けます。
③	インクタンク	プリントヘッドにインクを供給します。
④	インクタンクユニット	インクタンクが収納されています。
⑤	プリントヘッド	下部にインクを吐出するプリントヘッド（ノズル）があります。

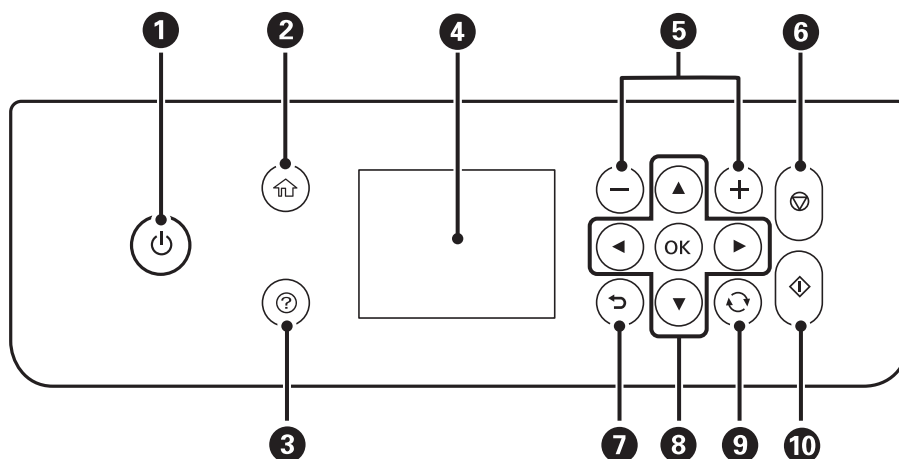


①	メンテナンスボックスカバー	メンテナンスボックスを交換するときに取り外します。メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。
②	背面ユニット	詰まった用紙を取り除くときに取り外します。
③	電源コネクタ	電源コードを接続します。

プリンターの基本情報

④	LANポート	LANケーブルを接続します。
⑤	USBポート	コンピュータと接続するためのUSBケーブルを接続します。

操作パネル



①	電源を入/切します。 電源コードを抜くときは、電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。
②	ホーム画面を表示します。
③	ヘルプ画面が表示されます。
④	項目やメッセージを表示します。操作パネルのボタンを使って項目の選択や設定をします。
⑤	印刷枚数を設定します。
⑥	動作を中止します。
⑦	前の画面に戻ります。
⑧	▲▼◀▶ ボタンでフォーカスを対象まで動かし、OKボタンでメニューの選択や設定を確定します。
⑨	状況に応じて様々な機能に変化します。
⑩	印刷やコピーなどを開始します。

画面の見方と使い方



①	プリンターの状態がアイコンで表示されます。アイコンを選択すると、現在の設定の確認や各設定のメニューにアクセスできます。 このアクションバーは、ホーム画面にのみ表示されます。
②	各メニューが表示されます。
③	タブを切り替えます。
④	設定項目の一覧が表示されます。項目は各メニューによって異なります。 設定や設定を変更するときは、各項目を選択します。グレー表示の項目は設定できません。選択すると、設定できない理由が確認できます。
⑤	操作できるボタンがアイコン表示されます。

画面に表示されるアイコン

プリンターの状況に応じたアイコンが画面に表示されます。

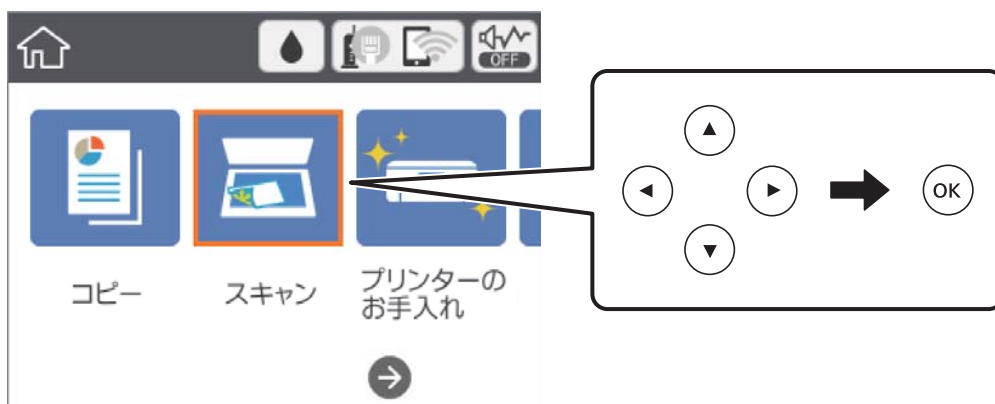
	消耗品の状態を表示します。 アイコンを選択するとメンテナンスボックスの空き容量が確認できます。
--	--

プリンターの基本情報

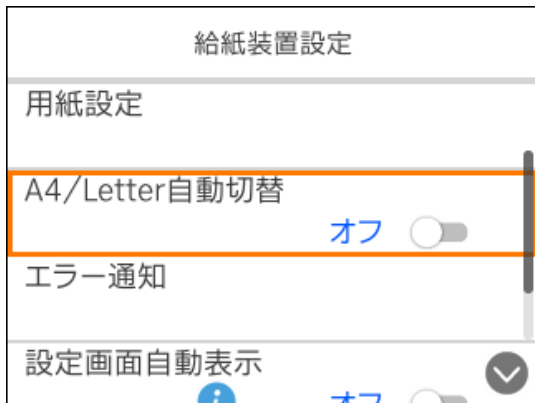
	ネットワークの接続状態を示しています。 アイコンを選択すると現在の設定の確認や変更ができます。以下のメニューのショートカットです。 [設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [無線LAN接続設定]	
		有線LAN非接続、ネットワーク未設定
		有線LAN接続中
		無線LAN (Wi-Fi) 無効
		SSID検索中、IPアドレス未設定、電波強度が0または悪い
		無線LAN (Wi-Fi) 接続中 線の本数は電波の状態を示します。線の本数が多いほど、電波の状態は良好です。
		Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続無効
		Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続有効
 ON  OFF	〔動作音低減モード〕になっているかいないかを示しています。プリンターの動作音は抑えられますが、印刷速度は遅くなります。ただし、選択した用紙種類や印刷品質によっては、動作音が変わらないことがあります。	
	補足情報があるときに表示されます。アイコンを選択すると、補足情報が確認できます。	
	その項目に問題があることを示します。アイコンを選択すると、対処方法を確認できます。	

基本の操作

▲▼◀▶ ボタンでフォーカスを動かし項目を選択します。OKボタンで項目の確定や機能を実行します。



▲▼◀▶ ボタンで設定項目までフォーカスを動かし、OKボタンでオンとオフを切り替えます。



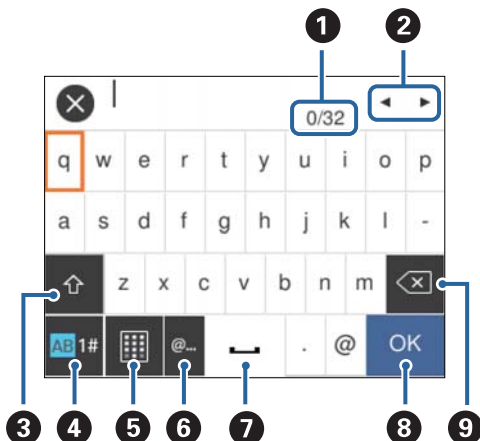
▲▼◀▶ ボタンで入力欄までフォーカスを動かし、OKボタンでキーボード画面を表示して値や名称、宛先などを入力します。



文字入力の仕方

キーボード画面

ネットワーク設定などでの文字や記号の入力は、キーボード画面で行います。



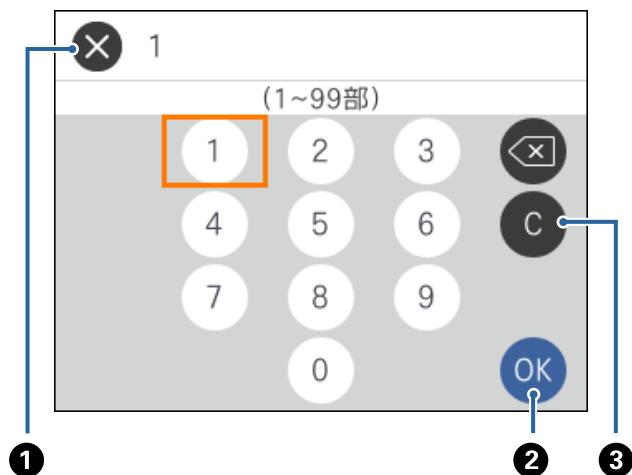
参考 設定する項目によって表示されるアイコンは異なります。

①	文字数を表します。
②	カーソル（入力位置を示す縦棒）を移動します。
③	アルファベットの大文字と小文字を切り替えます。
④	文字種を切り替えます。 AB:アルファベット入力 1#:数字と記号入力
⑤	キーボードの表示を切り替えます。
⑥	メールアドレスやURLでよく使われるドメイン名（@やwww.の後）を表示します。ドメイン名を選択するだけで簡単に 入力できます。
⑦	スペースを入力します。
⑧	入力した文字を確定します。
⑨	入力した文字を削除します。

キーパッド画面

コピー部数の設定などでの数字の入力は、キーパッド画面で行います。

キーパッド画面は大きい数値の入力に便利です。小さい数値の入力は+/-ボタンを使用します。

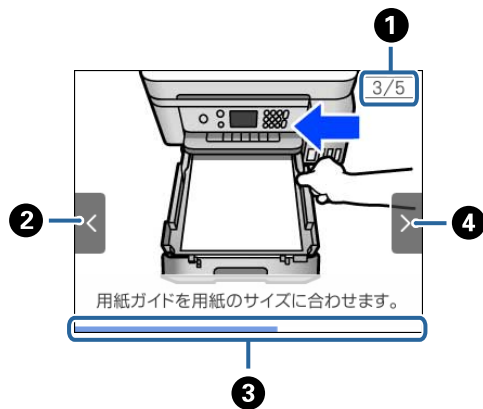


①	入力を中止してキーパッド画面を閉じます。
②	入力を確定してキーパッド画面を閉じます。
③	入力した数字を削除します。

操作手順を動画で見る

印刷用紙のセットや詰まった用紙の取り除き方は、操作パネルの画面で動画を見ながら操作できます。

- **?** ボタンを押す：ヘルプ画面が表示されます。[操作方法が知りたい] を選択して、見たい項目を選択します。
- 操作中の画面下部に表示される [操作方法を見る] を選択する：状況に応じた動画が表示されます。実際の動画はプリンターのモデルによって異なります。



①	動画を構成する手順の総数と、現在表示している手順が何番目かを示します。 この画面の例では、全5手順中の3番目の手順を表示していることを示します。
②	◀ ボタンを押して前の手順に戻ります。
③	1手順の進行状況を表示します。プログレスバーが右端に達すると、手順の最初に戻って再生します。
④	▶ ボタンを押して次の手順を再生します。

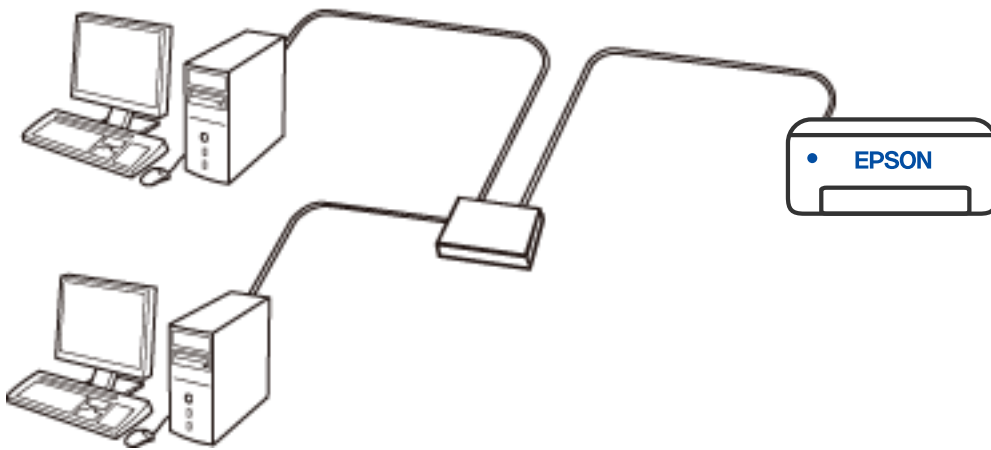
ネットワーク設定

ネットワーク接続の種類

本製品は以下の接続方法に対応しています。

有線LAN接続

LANケーブルでプリンターとハブを接続する方法です。

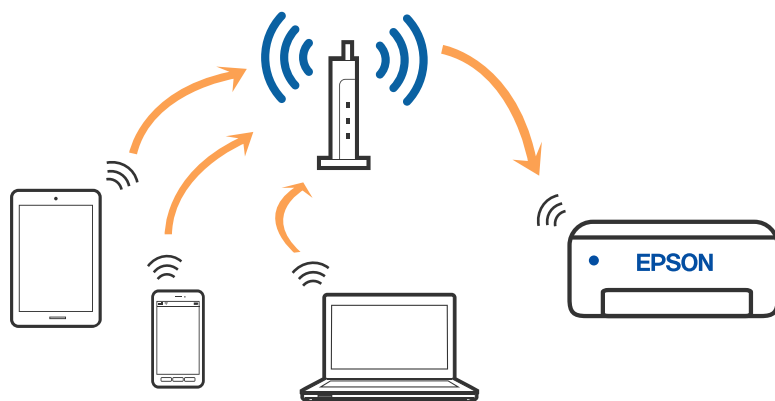


関連情報

➡ [「ネットワーク詳細設定をする」27ページ](#)

無線LAN（Wi-Fi）接続

プリンターをコンピューターまたはスマートデバイスにアクセスポイント経由で接続します。家庭またはオフィスでスマートデバイスやコンピューターを無線LAN（Wi-Fi）で利用している（アクセスポイントがある）場合の接続方法です。



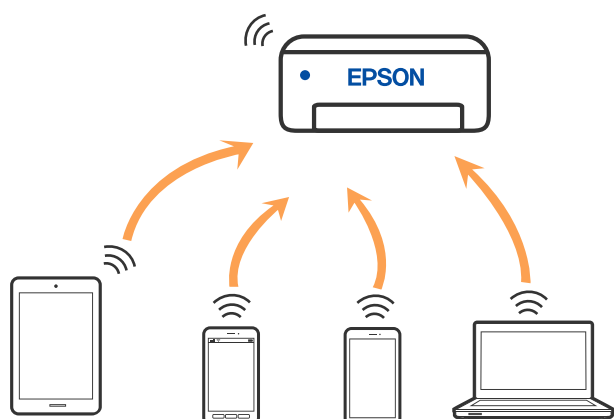
関連情報

- ➡ [「コンピューターとの接続」 20ページ](#)
- ➡ [「スマートデバイスとの接続」 21ページ](#)
- ➡ [「プリンターのネットワーク設定」 21ページ](#)

Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続

家庭またはオフィスで無線LAN（Wi-Fi）を利用していない（アクセスポイントがない）場合や、プリンターとコンピューターやスマートデバイスを直接接続したい場合の接続方法です。この接続方法はプリンターがアクセスポイントとして動作し、4台までの機器と接続できます。ただし、プリンターに直接接続された機器の間では、プリンター経由での通信はできません。

参考 Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続は、アドホックモードに代わる接続方法です。



プリンターは無線LAN（Wi-Fi）または有線LANと、Wi-Fi Direct（シンプルAP）の同時接続ができます。ただし、無線LAN（Wi-Fi）で接続中にWi-Fi Direct（シンプルAP）設定を開始すると、無線LAN（Wi-Fi）接続は一時切断されます。

関連情報

➡ [「Wi-Fi Direct（シンプルAP）で設定する」26ページ](#)

コンピューターとの接続

プリンターとコンピューターを接続設定するにはインストーラーを使うと便利です。インストーラーは以下のいずれかの方法で起動できます。

- ウェブサイトから
以下のウェブサイトアクセスして、製品名を入力します。[セットアップ]に進んで作業を開始します。
<http://epson.sn>
- ソフトウェアディスクから（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

インストーラーの画面の指示に従って操作して、以下の画面が表示されたらコンピューターとプリンターの接続方法を選択します。

接続方法を選択して、[次へ]をクリックします。



この後は、画面の指示に従って操作します。

スマートデバイスとの接続

スマートデバイスが接続しているWi-Fiと同じネットワーク（SSID）にプリンターを接続すると、スマートデバイスからプリンターが使えるようになります。スマートデバイスからプリンターを利用するには、以下のウェブサイトから設定をしてください。なお、ウェブサイトにはプリンターに接続したい機器からアクセスしてください。

<http://epson.sn> - [セットアップ]

参考 スマートデバイスとコンピューターの両方からプリンターを利用したい場合は、コンピューターとの接続設定を先に行うことをお勧めします。

プリンターのネットワーク設定

プリンターの操作パネルからネットワーク設定する方法はいくつかあります。お使いの環境や条件に合わせて接続方法を選択してください。

アクセスポイントの情報（SSID、パスワード）が分かれば、手動で設定するのが確実です。

AOSSやWPS対応のアクセスポイントをお使いの場合は、プッシュボタンで自動設定ができます。

プリンターがネットワークに接続できたら、使用する機器（コンピューターやスマートデバイスなど）をプリンターに接続してください。

固定のIPアドレスを使用したい場合は、詳細設定で設定してください。

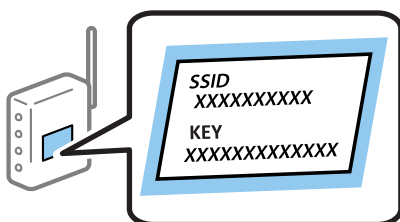
関連情報

- ➔ 「手動でアクセスポイントを設定する」 21ページ
- ➔ 「プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）」 23ページ
- ➔ 「PINコードで設定する（WPS）」 24ページ
- ➔ 「Wi-Fi Direct（シンブルAP）で設定する」 26ページ
- ➔ 「ネットワーク詳細設定をする」 27ページ

手動でアクセスポイントを設定する

アクセスポイントに接続するための情報をプリンターの操作パネルから手動で設定する方法です。手動で設定するには、アクセスポイントのSSIDとパスワードの情報が必要です。

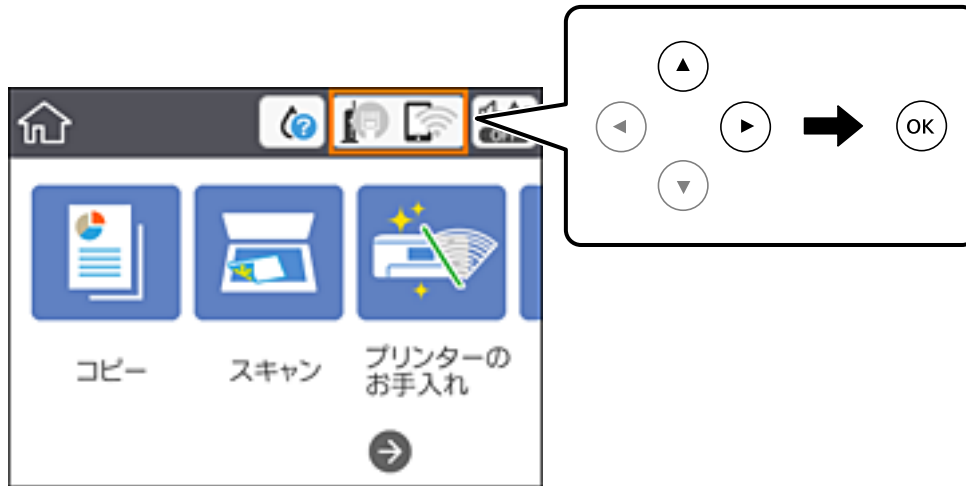
参考 アクセスポイントをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。SSIDとパスワードがわからない場合はアクセスポイントを設定した人に確認するか、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。



ネットワーク設定

1. ホーム画面でを選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。



2. 「無線LANルーター(推奨)」を選択します。

プリンターが既に有線LANで接続されている場合は、「ルーター」を選択します。

3. OKボタンを押します。

既にネットワーク設定されている場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更する場合は「設定を変更する」を選択します。

プリンターが既に有線LANで接続されている場合は「無線LAN接続に変更する」を選択し、メッセージを確認して「はい」を選択します。

4. 「アクセスポイントを検索」を選択します。

5. 接続したいSSIDを選択します。

参考

- プリンターの操作パネルに接続したいSSIDが表示されない場合は、 ボタンを押して一覧を更新してください。それでも表示されないときは、 ボタンを押してSSIDを直接入力してください。
- SSIDがわからない場合はアクセスポイントのラベルに書かれていないかを確認してください。アクセスポイントをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルに書かれているSSIDを使用します。

6. OKボタンを押して、パスワードを入力します。

参考

- パスワードは大文字と小文字を区別して入力してください。
- パスワードがわからない場合はアクセスポイントのラベルに書かれていないかを確認してください。アクセスポイントをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルに書かれているパスワードを使用します。パスワードは「パスフレーズ」や「暗号化キー」などとも呼ばれます。
- アクセスポイントのSSIDとパスワードはアクセスポイントを設定した人に確認するか、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

7. 入力が終わったら「OK」を選択します。

8. 設定内容を確認して、「設定を開始する」を選択します。

9. 「了解」を選択して終了します。

参考 接続に失敗した場合はA4サイズの普通紙をセットし、「接続診断結果を印刷する」を選択してネットワーク接続診断レポートを印刷します。

10.  ボタンを押します。

関連情報

- ➡ 「基本の操作」 14ページ
- ➡ 「文字入力の仕方」 15ページ
- ➡ 「ネットワーク接続状態の確認」 28ページ
- ➡ 「ネットワークの接続設定ができない」 155ページ

プッシュボタンで自動設定する (AOSS/WPS)

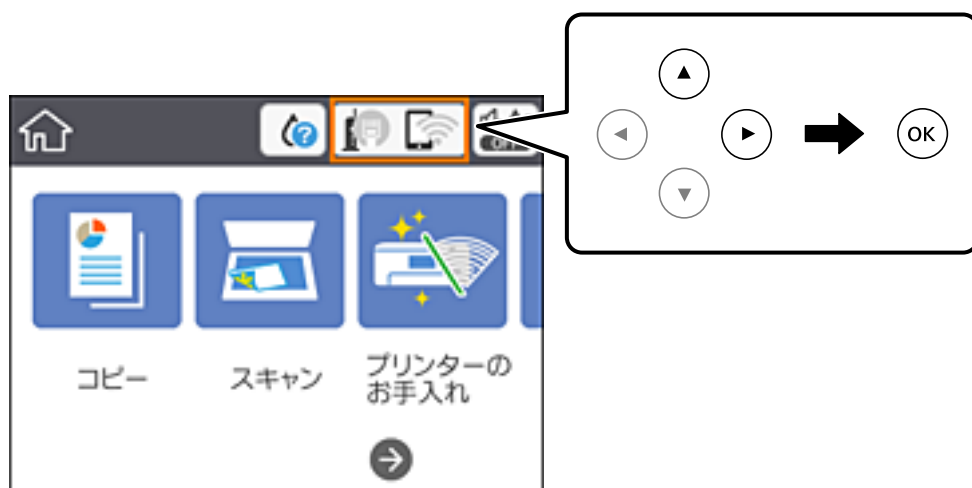
アクセスポイントのプッシュボタンで無線LAN (Wi-Fi) を自動設定する方法です。以下の条件に当てはまる場合は、この方法で設定できます。

- アクセスポイントがAOSSやWPS (Wi-Fi Protected Setup) に対応している
- 既存の無線LAN (Wi-Fi) をプッシュボタンで設定している

参考 プッシュボタンの位置がわからない、またはプッシュボタンがなくソフトウェアで操作する場合は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

1. ホーム画面で  を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。



2. 「無線LANルーター(推奨)」を選択します。

プリンターが既に有線LANで接続されている場合は、「ルーター」を選択します。

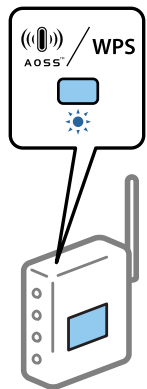
3. OKボタンを押します。

既にネットワーク設定されている場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更する場合は「設定を変更する」を選択します。

プリンターが既に有線LANで接続されている場合は「無線LAN接続に変更する」を選択し、メッセージを確認して「はい」を選択します。

4. 「プッシュボタンで設定(AOSS/WPS)」を選択します。

5. アクセスポイントのプッシュボタンをランプが点滅するまで押します。



プッシュボタンの位置がわからない、またはボタンが見当たらない場合は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

6. プリンターのOKボタンを押します。

7. 画面を閉じます。

一定時間経過すると自動で画面が閉じます。



接続に失敗した場合はアクセスポイントを再起動し、アクセスポイントとプリンターを近付けてから再度設定してください。それでも解決しないときは、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。

8. ボタンを押します。

関連情報

- ➡ [「基本の操作」14ページ](#)
- ➡ [「ネットワーク接続状態の確認」28ページ](#)
- ➡ [「ネットワークの接続設定ができない」155ページ](#)

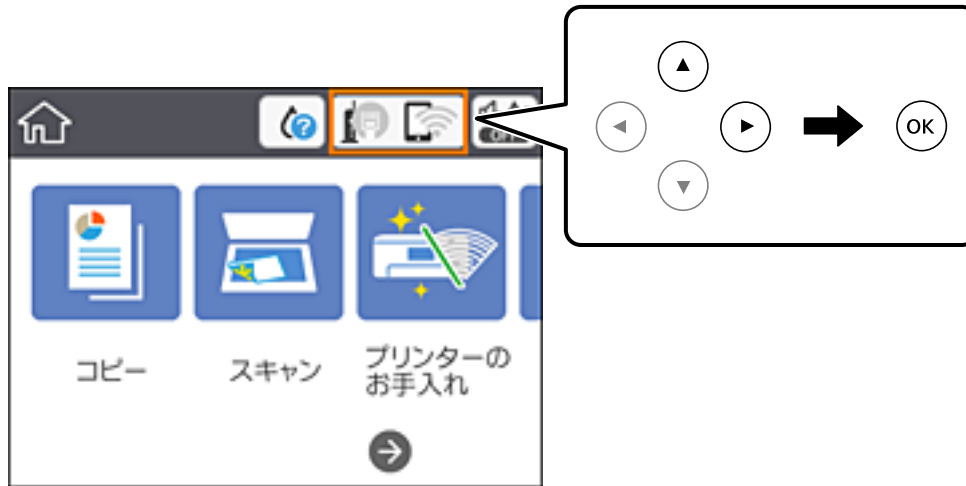
PINコードで設定する (WPS)

PINコードを使ってアクセスポイントに接続する方法です。アクセスポイントがWPS (Wi-Fi Protected Setup) に対応している場合は、この方法で設定できます。PINコードをアクセスポイントに入力するときに、コンピューターを使います。

ネットワーク設定

1. ホーム画面でを選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。



2. 「無線LANルーター(推奨)」を選択します。

プリンターが既に有線LANで接続されている場合は、「ルーター」を選択します。

3. OKボタンを押します。

既にネットワーク設定されている場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更する場合は「設定を変更する」を選択します。

プリンターが既に有線LANで接続されている場合は「無線LAN接続に変更する」を選択し、メッセージを確認して「はい」を選択します。

4. 「その他」 - 「PINコード自動設定(WPS)」の順に選択します。

5. プリンターに表示されているPINコード（8桁の数字）を、2分以内にコンピューターからアクセスポイントに入力します。

参考 PINコードの入力方法は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

6. プリンターのOKボタンを押します。

7. 画面を閉じます。

一定時間経過すると自動で画面が閉じます。

参考 接続に失敗した場合はアクセスポイントを再起動し、アクセスポイントとプリンターを近付けてから再度設定してください。それでも解決しないときは、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。

8.  ボタンを押します。

関連情報

- ➡ [「基本の操作」14ページ](#)
- ➡ [「ネットワーク接続状態の確認」28ページ](#)
- ➡ [「ネットワークの接続設定ができない」155ページ](#)

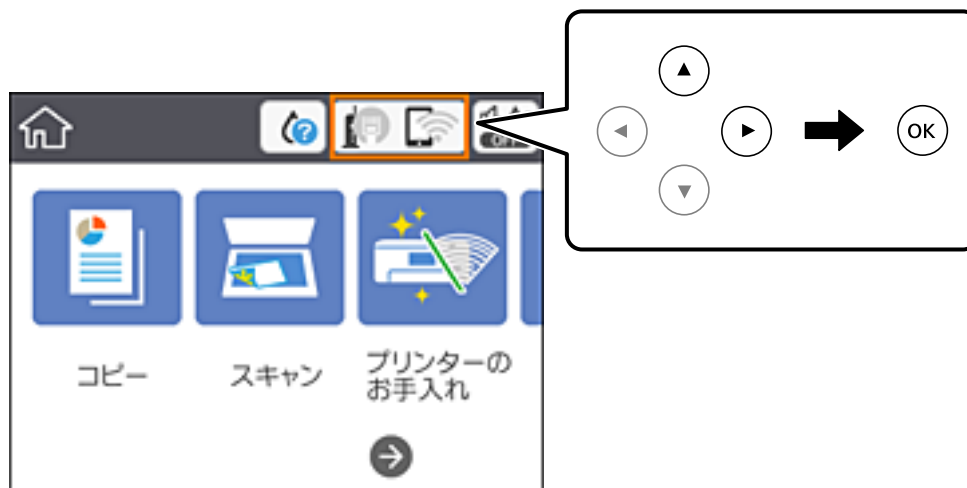
Wi-Fi Direct (シンプルAP) で設定する

アクセスポイントを使わずに直接プリンターと機器を接続する方法です。プリンターがアクセスポイントの役割をします。

！重要 コンピューターやスマートデバイスからプリンターにWi-Fi Direct (シンプルAP) 接続した場合、プリンターとコンピューターまたはスマートデバイスは同じWi-Fiのネットワーク (SSID) に接続され、相互に通信できます。プリンターの電源を切ると、コンピューターまたはスマートデバイスは自動で別の接続可能なネットワーク (SSID) に接続されるため、再度プリンターの電源を入れても元の接続には戻りません。再度コンピューターまたはスマートデバイスからプリンターの Wi-Fi Direct (シンプルAP) のSSIDに接続してください。毎回接続するのが面倒な場合は、アクセスポイント経由で無線LANに接続することをお勧めします。

1. ホーム画面で  を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。



2. [Wi-Fi Direct] を選択します。
3. OKボタンを押します。
既にWi-Fi Direct (シンプルAP) 接続されている場合は、接続状態の詳細が表示されます。手順5に進んでください。
4. OKボタンを押して設定を開始します。
5. プリンターの操作パネルに表示されたSSIDとパスワードを確認します。
コンピューターのネットワーク接続画面または、スマートデバイスのWi-Fi画面からプリンターの操作パネルに表示されたSSIDを選択します。
6. プリンターの操作パネルに表示されたパスワードをコンピューターまたはスマートデバイスに入力して接続します。

参考 ウェブサイトで接続方法を確認できます。スマートデバイスからはプリンターの操作パネルに表示されるQRコードを読み取って、コンピューターからはURL (<http://epson.sn>) を入力し、ウェブサイトアクセスして [セットアップ] に進んでください。

7. 接続できたら、プリンターの操作パネルで「了解」を選択します。

8.  ボタンを押します。

関連情報

- ➡ [「基本の操作」 14ページ](#)
- ➡ [「ネットワーク接続状態の確認」 28ページ](#)
- ➡ [「ネットワークの接続設定ができない」 155ページ](#)

ネットワーク詳細設定をする

ネットワークデバイス名、TCP/IP設定、プロキシサーバー設定などネットワークの詳細設定をします。ご利用のネットワーク環境を確認してから設定を進めてください。

1. ホーム画面で「設定」を選択します。

項目を選択するには、▲ ▼ ◀ ▶ ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。

2. 「本体設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「詳細設定」を選択します。

3. 設定したい項目を選択し、設定値を選択または指定します。

関連情報

- ➡ [「基本の操作」 14ページ](#)
- ➡ [「ネットワーク詳細設定の設定項目」 27ページ](#)

ネットワーク詳細設定の設定項目

設定したい項目を選択し、設定値を選択または指定します。

- デバイス名
入力できる文字は以下の通りです。
 - 文字数：2～15（1文字は不可）
 - 使用できる文字：A～Z、a～z、0～9、-
 - 先頭に使用できない文字：0～9、-
 - 末尾に使用できない文字：-

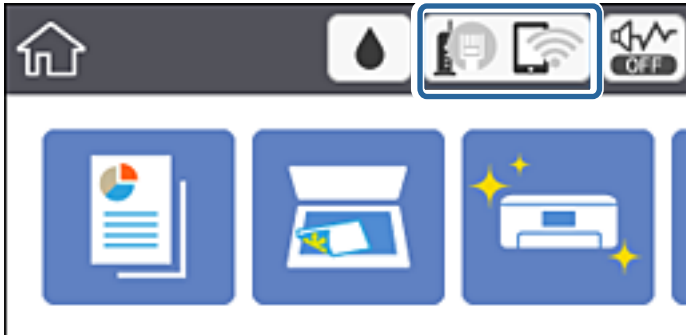
- TCP/IP
 - 自動設定
DHCPサーバーによるIPアドレス自動取得を有効にしている場合やご家庭でアクセスポイントを使用している場合に選択します。
 - 手動設定
プリンターのIPアドレスが変更されると不都合な場合に選択します。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイのアドレス、DNSサーバーの設定をご利用の環境に合わせて入力してください。
IPアドレスを〔自動〕にすると、DNSサーバー設定は〔手動〕、〔自動〕を選択できます。DNSサーバーのアドレスを自動取得できない場合は〔手動〕を選択して、プライマリーDNSサーバーとセカンダリーDNSサーバーのアドレスを直接入力してください。
- プロキシサーバー
 - 使用しない
ご家庭の環境ではこれを選択します。
 - 使用する
ご利用のネットワーク環境でプロキシサーバーを使っていてプリンターにも設定する場合に選択します。プロキシサーバー名とポート番号を続けて入力します。
- IPv6アドレス
 - 有効
IPv6アドレスを使う場合に選択します。
 - 無効
IPv4アドレスを使う場合に選択します。
- Link Speed & Duplex
有線LAN の伝送速度と双方向通信の種類を選択します。自動以外を選択したときは、使用しているハブの設定に合わせて選択してください。
 - 自動
 - 10BASE-T Half Duplex
 - 10BASE-T Full Duplex
 - 100BASE-TX Half Duplex
 - 100BASE-TX Full Duplex

ネットワーク接続状態の確認

ネットワーク接続状態を確認するには、いくつかの方法があります。

ネットワークアイコン

プリンターのホーム画面にあるネットワークアイコンでネットワークの接続状態と電波強度を確認できます。



関連情報

➡ [「画面に表示されるアイコン」13ページ](#)

操作パネルでネットワークの詳細情報を確認する

プリンターがネットワーク接続されていると、確認したい項目を選択することでその他ネットワーク関連の情報も確認できます。

1. ホーム画面で「設定」を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。
2. 「本体設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「ネットワーク情報」を選択します。
3. 確認したいメニューを選択します。
 - 有線・無線接続状態
有線または無線接続時のネットワーク情報（デバイス名、接続状態、電波状態など）が表示されます。
 - Wi-Fi Direct接続状態
Wi-Fi Directの有効・無効状態が表示されます。
 - ステータスシート印刷
ネットワークステータスシートを印刷します。有線、無線、Wi-Fi Directの情報が複数枚印刷されます。

ネットワーク接続診断レポートを印刷する

プリンターとアクセスポイントの接続状態を確認するために、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。

1. 印刷用紙をセットします。
2. ホーム画面で「設定」を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。

ネットワーク設定

3. [本体設定] - [ネットワーク設定] - [接続診断] を選択します。
診断が始まります。
4. [接続診断結果を印刷する] を選択します。
5. ネットワーク接続診断レポートを印刷します。
エラーがある場合はネットワーク接続診断レポートの内容を確認して対処してください。
6. 画面を閉じます。

関連情報

➡ [「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」30ページ](#)

ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法

ネットワーク接続診断レポートのメッセージとエラー番号を確認して対処してください。

ネットワーク接続診断レポート	
診断結果	NG
エラー番号	(E-7)
以下のネットワーク設定情報を確認し、「ネットワーク (SSID)」が無線接続したいSSIDかを確認してください。 正しければパスワードを確認し、設定し直してください。	
何らかのトラブルが発生したときは、マニュアル等をご覧の上、対処してください。	
診断項目	
指定のネットワーク (SSID) の有無の確認	OK
無線モードの確認	OK
セキュリティ方式の確認	OK
MACアドレスフィルタリング設定の確認	OK
パスワードの確認	NG
IPアドレスの確認	未診断
IP詳細設定の確認	未診断
ネットワーク設定情報	
プリンター名	EPSON XXXXXX
プリンター型番	XX-XXX Series
IPアドレス	0.0.0.0
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	
ネットワーク (SSID)	
無線セキュリティ設定	WPA2-PSK (AES)
電波状態	悪い
MACアドレス	

- a. エラー番号
b. ネットワーク環境に関するメッセージ

関連情報

- ➡ [「E-1」 31ページ](#)
- ➡ [「E-2、E-3、E-7」 31ページ](#)
- ➡ [「E-5」 32ページ](#)
- ➡ [「E-6」 33ページ](#)
- ➡ [「E-8」 33ページ](#)
- ➡ [「E-9」 33ページ](#)
- ➡ [「E-10」 34ページ](#)
- ➡ [「E-11」 34ページ](#)
- ➡ [「E-12」 35ページ](#)
- ➡ [「E-13」 36ページ](#)
- ➡ [「ネットワーク環境に関するメッセージ」 36ページ](#)

E-1

メッセージ：

ネットワークケーブルの接続と、ネットワーク機器の電源を確認してください。

対処方法：

- LAN ケーブルがプリンターやハブなどのネットワーク機器にしっかり差し込まれているか確認してください。
- ハブなどのネットワーク機器の電源が入っているか確認してください。

E-2、E-3、E-7

メッセージ：

指定のネットワーク(SSID)が見つかりません。アクセスポイントの電源およびネットワーク(SSID)を確認してください。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

指定のネットワーク(SSID)が見つかりません。接続するパソコンのネットワーク(SSID)を確認してください。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

セキュリティキーを確認してください。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

対処方法：

- アクセスポイントの電源が入っているか確認してください。
- コンピューターやその他の機器とアクセスポイントが正常に通信できているか確認してください。
- アクセスポイントの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。
- プリンターとアクセスポイントは近くに置き、間にある障害物は取り除いてください。
- SSIDを直接入力したときは、入力した SSID が正しいかを確認してください。SSID はネットワーク接続診断レポートの [ネットワーク設定情報] で確認できます。

ネットワーク設定

- プッシュボタン自動設定で設定するときは、お使いのアクセスポイントがAOSS／WPSに対応しているか確認してください。アクセスポイントがAOSS／WPSに対応していないときは、プッシュボタン自動設定では設定できません。
- SSIDにASCII文字（半角英数字、記号）以外の文字列が使われていないか確認してください。プリンターは、ASCII文字以外の文字列が含まれたSSIDは表示できません。
- アクセスポイントに接続する場合は、SSIDとパスワードを事前に確認してください。アクセスポイントをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。SSIDとパスワードがわからない場合は、アクセスポイントを設定した人に確認するか、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
- スマートデバイスなどのテザリング機能で生成したSSIDに接続したい場合は、スマートデバイスのマニュアルなどでSSIDとパスワードを確認してください。
- 無線LAN（Wi-Fi）で突然接続できなくなった場合は、以下を確認してください。どれかに当てはまる場合は、以下のウェブサイトでインストーラーをダウンロードして、ネットワーク設定をやり直してください。
<http://epson.sn> - [セットアップ]
- お使いのネットワーク環境で、新たに別のスマートデバイスからプッシュボタン自動設定（AOSS/WPS）で設定した
- この無線LAN（Wi-Fi）ネットワークは、プッシュボタン自動設定以外の方法で設定した
- 株式会社バッファロー製のアクセスポイントで、プッシュボタンで設定（AOSS）できるタイプを使っている

関連情報

- ➡ 「コンピューターとの接続」 20ページ
- ➡ 「プリンターのネットワーク設定」 21ページ

E-5

メッセージ：

セキュリティの種類を確認してください。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

対処方法：

アクセスポイントが以下のいずれかのセキュリティ方式になっているかを確認してください。なっていない場合は、以下のセキュリティ方式を使用するようアクセスポイントの設定を変更し、プリンターのネットワーク設定をし直してください。

- WEP-64 bit (40 bit)
- WEP-128 bit (104 bit)
- WPA PSK (TKIP/AES)*
- WPA2 PSK (TKIP/AES)*
- WPA (TKIP/AES)
- WPA2 (TKIP/AES)

* WPA PSKはWPA Personal、WPA2 PSKはWPA2 Personalとも呼ばれます。

E-6

メッセージ：

アクセスポイントに管理者としてログインし、MACアドレスフィルタリング機能が有効に設定されていないか確認してください。有効に設定されていると、事前に登録されたMACアドレス以外は接続できません。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

対処方法：

- MACアドレスフィルタリングが無効になっていることを確認してください。有効の場合は、プリンターのMACアドレスを登録してフィルタリングされないようにしてください。詳しくはアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。プリンターのMACアドレスはネットワーク接続診断レポートの「ネットワーク設定情報」で確認できます。
- アクセスポイントのWEPセキュリティ方式でShared認証が有効になっている場合は、認証キーおよびインデックスが正しいことを確認してください。

関連情報

- ➡ [「ネットワーク詳細設定の設定項目」 27ページ](#)
- ➡ [「ネットワークステータスシートを印刷する」 37ページ](#)

E-8

メッセージ：

IPアドレスが割り当てられていません。ネットワーク機器の設定を確認してください。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

対処方法：

- プリンターの TCP/IP 設定を**自動**にしているときは、アクセスポイントのDHCP を有効にしてください。
- プリンターの TCP/IP 設定を手動にしているときは、手動で設定した IP アドレスが有効範囲外 (0.0.0.0 など) のため、無効になっています。有効な IP アドレスをプリンターの操作パネル、または Web Configから設定してください。

関連情報

- ➡ [「ネットワーク詳細設定の設定項目」 27ページ](#)

E-9

メッセージ：

プリンターを利用するための機器との接続およびネットワーク設定を確認してください。EpsonNet Setupで設定し直すことをお勧めします。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

対処方法：

以下を確認してください。

- プリンターを利用する機器の電源が入っているか

ネットワーク設定

- プリンターを利用する機器から、インターネットへのアクセスや、同じネットワーク上の他のコンピューター、ネットワーク機器にアクセスできるか

上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、アクセスポイントの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。続いて、以下のウェブサイトでインストーラーをダウンロードして、ネットワーク設定をやり直してください。

<http://epson.sn> - [セットアップ]

関連情報

➡ [「コンピューターとの接続」20ページ](#)

E-10

メッセージ：

プリンターを利用するための機器との接続、およびプリンターのIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの設定を確認してください。EpsonNet Setupで設定し直すことをお勧めします。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか
- プリンターのTCP/IP設定を手動設定にしているときは、ネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか

ネットワークアドレスが間違っている場合は、設定し直してください。IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイはネットワーク接続診断レポートの [ネットワーク設定情報] で確認できます。

DHCP を有効にしているときは、プリンターのTCP/IP設定でIPアドレスを自動にしてください。IP アドレスを手動で設定したい場合は、ネットワーク接続診断レポートの [ネットワーク設定情報] でプリンターの IP アドレスを確認し、プリンターのネットワーク設定画面で手動を選択して、設定してください。サブネットマスクは「255.255.255.0」に設定してください。

それでもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、アクセスポイントの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。

関連情報

➡ [「ネットワーク詳細設定の設定項目」27ページ](#)

➡ [「ネットワークステータスシートを印刷する」37ページ](#)

E-11

メッセージ：

プリンターのデフォルトゲートウェイの設定を確認してください。EpsonNet Setupで設定し直すことをお勧めします。不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

対処方法：

以下を確認してください。

- プリンターのTCP/IP設定を手動にしたときは、プリンターに設定されたデフォルトゲートウェイのアドレスが正しいか
- デフォルトゲートウェイに指定した機器の電源が入っているか

デフォルトゲートウェイのアドレスを正しく設定してください。プリンターのデフォルトゲートウェイのアドレスはネットワーク接続診断レポートの「ネットワーク設定情報」で確認できます。

関連情報

- ➡ 「ネットワーク詳細設定の設定項目」 27ページ
- ➡ 「ネットワークステータスシートを印刷する」 37ページ

E-12

メッセージ：

以下を確認してください。不明なときは設定を行った方にご確認ください。 ・ プリンターのセキュリティーキーの入力が正しいか ・ アクセスポイントに複数のセキュリティーキーが設定されている場合、最初（1番目）のインデックスのセキュリティーキーがプリンターに設定されているか ・ プリンターのIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの設定が正しいか

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか
- 手動で設定したプリンターのネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか
- 他の機器のネットワークアドレス（サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が同一になっているか
- 他の機器のIPアドレスと重複していないか

上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、以下の対処を試してみてください。

- アクセスポイントの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- インストーラーを使って、ネットワーク設定をやり直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。
<http://epson.sn> - 「セットアップ」
- セキュリティータイプ「WEP」は、アクセスポイントに複数のセキュリティーキーを登録できます。複数のキーが登録されているときは、最初（1番目）のインデックスのセキュリティーキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

関連情報

- ➡ 「ネットワーク詳細設定の設定項目」 27ページ
- ➡ 「コンピューターとの接続」 20ページ

E-13

メッセージ：

以下を確認してください。不明なときは設定を行った方にご確認ください。 ・ プリンターのセキュリティキーの入力が正しいか ・ アクセスポイントに複数のセキュリティキーが設定されている場合、最初（1 番目）のインデックスのセキュリティキーがプリンターに設定されているか ・ プリンターを利用するための機器との接続およびネットワーク設定が正しいか

対処方法：

以下を確認してください。

- ・ ネットワーク機器（アクセスポイント、ハブ、ルーターなど）の電源が入っているか
- ・ プリンター以外のネットワーク機器が手動でTCP/IP設定されていないか（他のネットワーク機器のTCP/IP設定が手動で、プリンターのTCP/IP設定のみ自動設定になっていると、プリンターだけが異なるネットワークになってしまう可能性があります。）

問題がないときは、以下をお試しく下さい。

- ・ アクセスポイントの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- ・ プリンターと同じネットワーク上のコンピューターで、インストーラーを使ってネットワーク設定をし直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。
<http://epson.sn> - [セットアップ]
- ・ セキュリティタイプ「WEP」は、アクセスポイントに複数のセキュリティキーを登録できます。複数のキーが登録されているときは、最初（1 番目）のインデックスのセキュリティキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

関連情報

- ➡ 「ネットワーク詳細設定の設定項目」27ページ
- ➡ 「コンピューターとの接続」20ページ

ネットワーク環境に関するメッセージ

メッセージ	対処方法
* 指定のネットワーク(SSID)が複数見つかりました。ご確認ください。	複数のアクセスポイントに同じSSIDが設定されている可能性があります。アクセスポイントの設定を確認して、SSIDを変更してください。
*無線環境の改善が必要です。アクセスポイントの電源を入れ直してください。それでも解消しないときはアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。	プリンターをアクセスポイントの近くに移動して、アクセスポイントの電源を切ります。約10秒待ってから電源を入れます。それでも接続できない場合は、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
*無線接続が可能な機器数の上限に達しています。機器を追加したいときは、他の機器の接続を解除してください。	Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続で同時接続できる無線機器は4台までです。他のコンピューターやスマートデバイスを追加するには、プリンターを使用していないコンピューターやスマートデバイスの接続を解除してから追加してください。

ネットワークステータスシートを印刷する

ネットワークステータスシートを印刷すると、プリンターのネットワーク情報や状態を確認できます。

1. 印刷用紙をセットします。
2. ホーム画面で「設定」を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。
3. 「本体設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「ネットワーク情報」を選択します。
4. 「ステータスシート印刷」を選択します。
5. メッセージを確認して、ネットワークステータスシートを印刷します。
6. 画面を閉じます。
一定時間経過すると、自動で画面が閉じます。

アクセスポイントを交換または追加したときは

アクセスポイントを交換してSSIDが変わった場合、または新しくアクセスポイントを設置して無線LAN（Wi-Fi）環境を構築した場合などは、再度無線LAN設定をしてください。

関連情報

➡ [「コンピューターとの接続形態の再設定」37ページ](#)

コンピューターとの接続形態の再設定

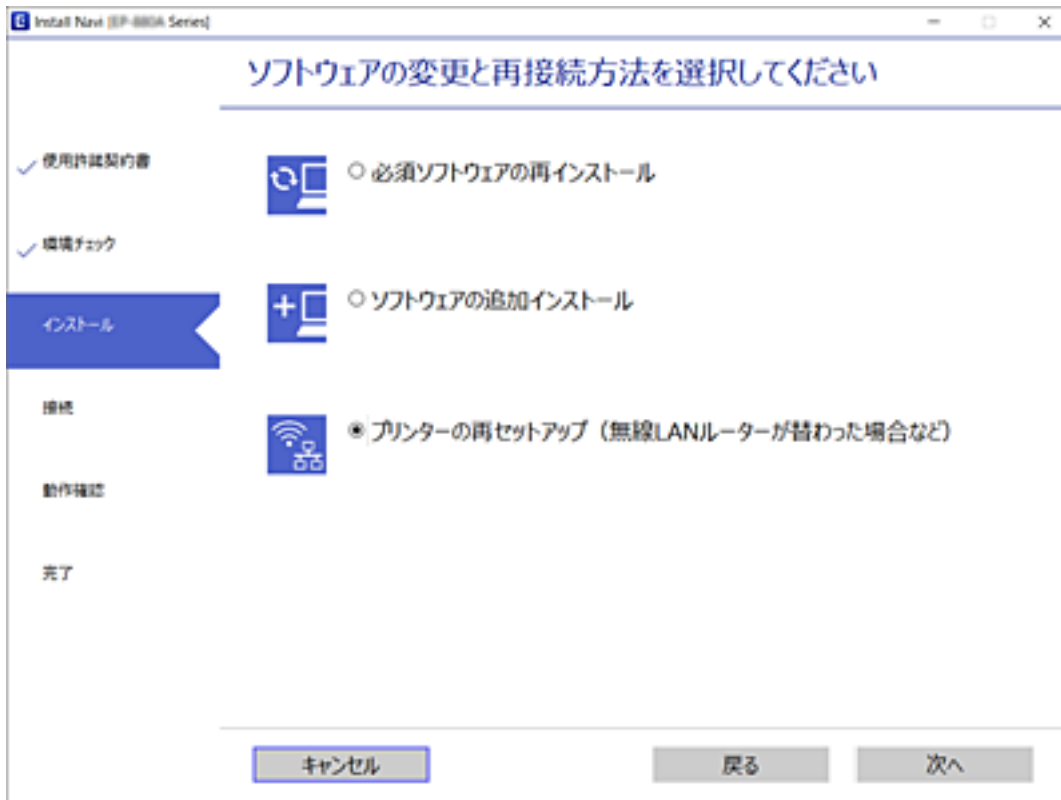
インストーラーを使って別の接続形態に設定し直します。

- ウェブサイトから設定
以下のウェブサイトアクセスして、製品名を入力します。[セットアップ]に進んで作業を開始します。
<http://epson.sn>
- ソフトウェアディスクから設定（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

以下の画面が表示されるまで、画面の指示に従って操作します。

［インストールソフトウェア選択］画面で［接続方法の再設定］を選択して、［次へ］をクリックします。



操作パネルで有線LAN接続に変更する

無線LAN（Wi-Fi）接続時に操作パネルから有線LAN接続に変更するには以下の手順で操作します。

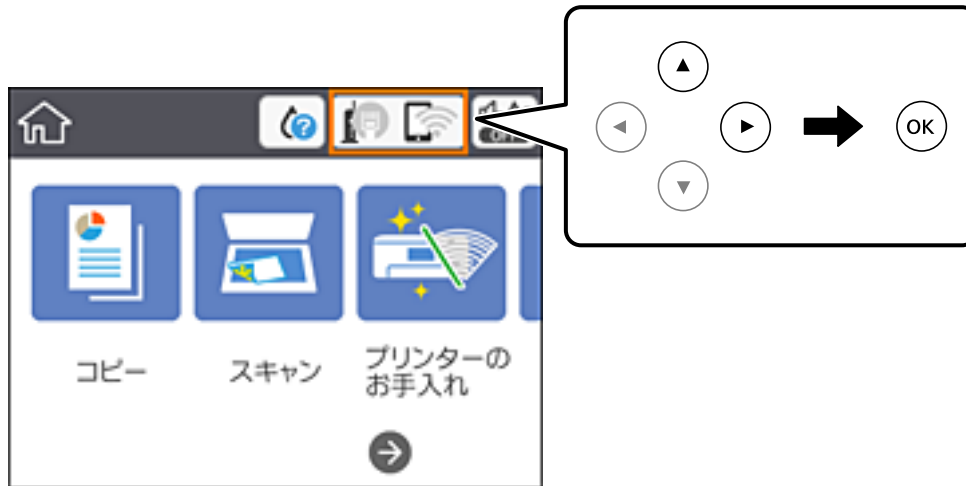
1. ホーム画面で［設定］を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。
2. 〔本体設定〕 - 〔ネットワーク設定〕 - 〔有線LAN接続設定〕を選択します。
3. OKボタンを押します。
4. プリンターとルーターをLANケーブルで接続します。

操作パネルから無線LANを無効にする

無線LAN（Wi-Fi）接続時に無線LANを無効にすると、無線接続が切断されます。

1. ホーム画面で  を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。



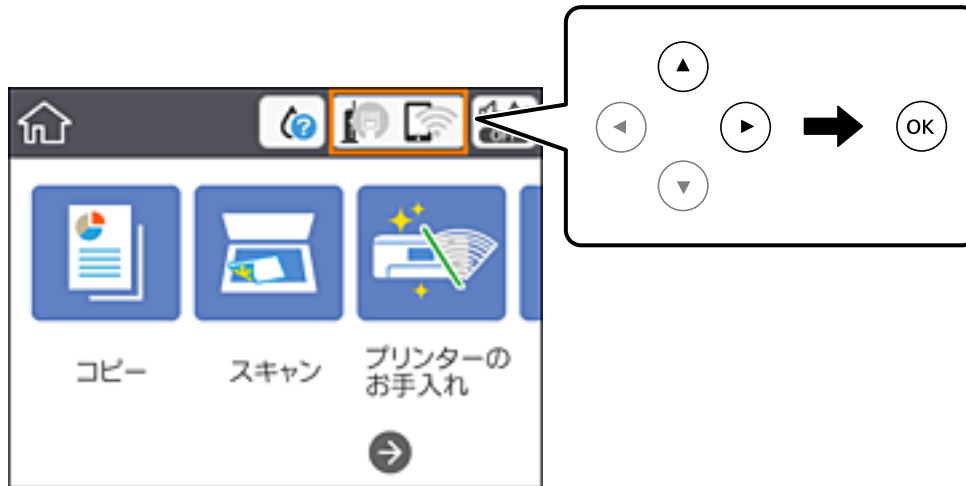
2. [無線LANルーター(推奨)] を選択します。
ネットワーク状態が表示されます。
3. [設定を変更する] を選択します。
4. [その他] - [無線LANを無効にする] の順に選択します。
5. メッセージを確認して、設定を開始します。
6. 完了メッセージが表示されたら、画面を閉じます。
一定時間経過すると自動で画面が閉じます。
7.  ボタンを押します。

操作パネルからWi-Fi Direct (シンプルAP) 接続を無効にする

参考 Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続で複数のコンピューターやスマートデバイスがプリンターと接続されていた場合、Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続を無効にすると、全ての接続が切断されます。特定の機器だけを切断したいときは、スマートデバイス側から接続を切断してください。

1. ホーム画面でを選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。



2. [Wi-Fi Direct] を選択します。
Wi-Fi Directの情報が表示されます。
3. [設定を変更する] を選択します。
4. [Wi-Fi Directを無効にする] を選択します。
5. OKボタンを押します。
6. 完了メッセージが表示されたら、画面を閉じます。
一定時間経過すると自動で画面が閉じます。
7. ボタンを押します。

操作パネルからネットワーク設定を初期の状態に戻す

ネットワーク設定全てを購入時の設定に戻します。

1. ホーム画面で[設定] を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。
2. [初期設定に戻す] - [ネットワーク設定] の順に選択します。
3. メッセージを確認して、[はい] を選択します。
4. 完了メッセージが表示されたら、画面を閉じます。
一定時間経過すると、自動で画面が閉じます。

関連情報

➡ [「基本の操作」14ページ](#)

プリンターの準備

用紙のセット

対应用紙とセット可能枚数

以下は2018年7月現在の情報です。
よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

エプソン製専用紙（純正品）

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	両面印刷	フチなし印刷
ビジネス普通紙	A4	150* ¹	自動、手動	○
両面上質普通紙<再生紙>	A4	120* ¹	自動、手動	○
写真用紙クリスピー<高光沢>	A4、六切、2L判、KGサイズ、L判	20* ²	-	○
写真用紙<光沢>	A4、六切、2L判、ハイビジョン、KGサイズ、L判	20* ²	-	○
写真用紙<絹目調>	A4、2L判、L判	20* ²	-	○
写真用紙<絹目調>ハガキ	ハガキ	30	自動* ³ 、手動	○* ⁴
写真用紙ライト<薄手光沢>	A4、2L判、KGサイズ、L判	20* ²	-	○
フォトマット紙	A4	20	-	○
PMマットハガキ	ハガキ	30	自動* ³ 、手動	○* ⁴
スーパーファイン紙	A4	100	-	○
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1	-	-
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	30	自動* ³ 、手動	○* ⁴
フォト光沢ハガキ	ハガキ	30	自動* ³ 、手動	○* ⁴

プリンターの準備

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	両面印刷	フチなし印刷
両面マット名刺用紙*5	A4	1	手動	-

*1： 手動両面印刷時に片面印刷済みの用紙をセットするときは30枚まで

*2： うまく給紙できないときや、印刷結果がこすれたりムラになったりするときは、1枚ずつセットしてください。

*3： コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。

*4： 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

*5： 両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト（Windowsのみ対応）が必要です。詳しくはエプソンのウェブサイト「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。

www.epson.jp/support/faq/

製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「両面マット名刺」などのキーワード入力で検索できます。

参考 エプソン製専用紙（純正品）をユーザー定義サイズで印刷するときは、印刷品質は「標準」のみとなります。ただし、一部のドライバーでは高品質の印刷設定を選択できますが、その場合も「標準」の品質で印刷されます。

市販の印刷用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	両面印刷	フチなし印刷
普通紙 コピー用紙	A4、Letter*1	150*2	自動、手動	○
	B5	150*2	自動、手動	-
	A5、A6、B6	150*2	手動	-
	Legal*1	1	手動	-
	ユーザー定義サイズ*1 (mm) 89×127～182×257 215.9×297～1200	1	手動	-
	ユーザー定義サイズ*1 (mm) 182×257～215.9× 297	1	自動、手動	-
往復ハガキ*3	往復ハガキ*1	30	手動	-
郵便ハガキ*3 郵便ハガキ（インクジェット 紙）*3 郵便ハガキ（インクジェット 写真用）*3	ハガキ	30	自動*4、手動	○*5
長形封筒*6	長形3号、4号	10	-	-

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	両面印刷	フチなし印刷
洋形封筒*7	洋形1号、2号、3号、4号	10	-	-

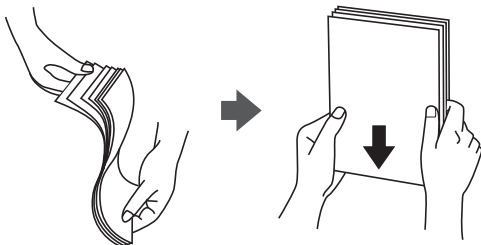
- *1: コンピューターまたはスマートデバイスからの印刷のみ対応
- *2: 手動両面時に片面印刷済みの用紙をセットするときは30枚まで
- *3: 日本郵便株式会社製
- *4: コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。
- *5: 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。
- *6: Windowsのみ対応
- *7: 宛名面のみ対応

関連情報

➡ [「各部の名称と働き」10ページ](#)

印刷用紙取り扱い上のご注意

- 印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- エプソン製専用紙にきれいに印刷するには、印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている環境で使用してください。
- 印刷用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、側面を整えてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。



- 印刷用紙が反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った印刷用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。



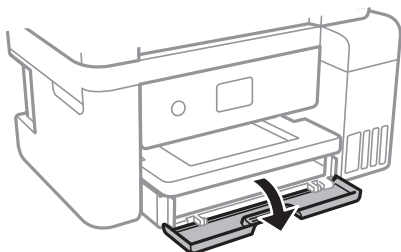
- 波打っている、破れている、切れている、折りがある、湿っている、厚過ぎる、薄過ぎる、シールなどが貼ってある用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

関連情報

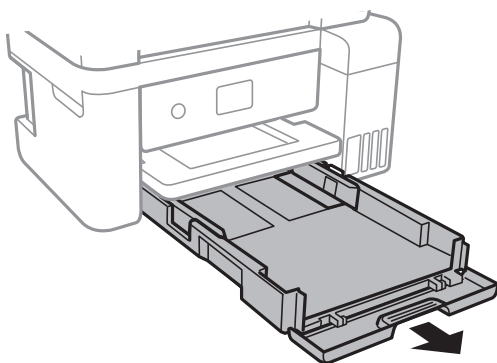
➡ [「プリンター部の仕様」173ページ](#)

用紙カセットに印刷用紙をセットする

1. 前面カバーを「カチッ」と音がするまで開けます。

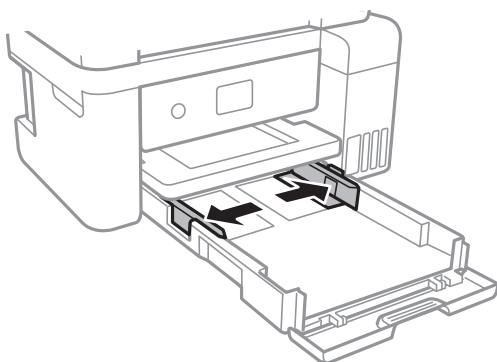


2. プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き出します。

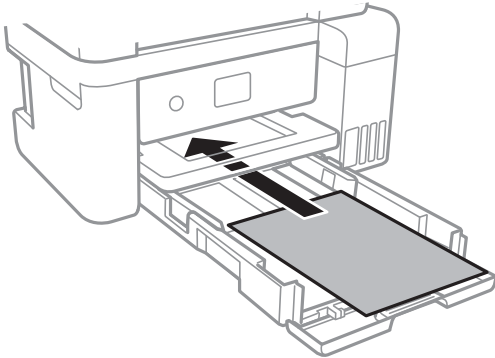


！重要 用紙カセットは取り外せません。

3. 用紙ガイドをいっぱいまで広げます。

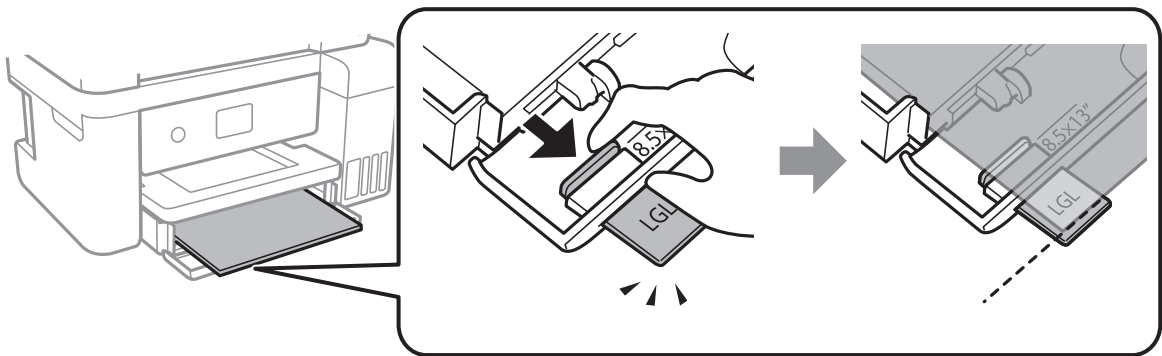


4. 印刷する面を下にして、用紙カセットの奥に突き当ててセットします。

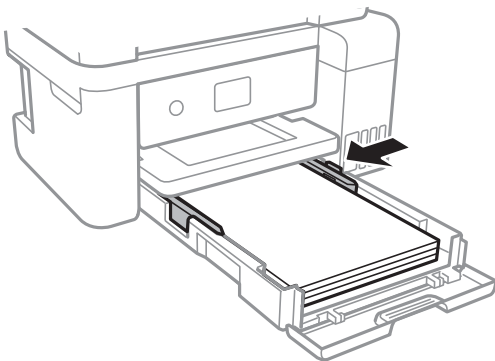


！重要 セット可能枚数を超えてセットしないでください。

- Legal
リーガル用紙ガイドを引き出して、線に合わせて用紙をセットします。



5. 用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。

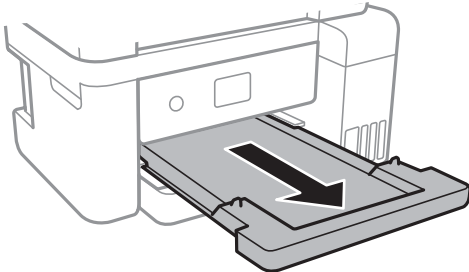


6. 用紙が崩れないように、用紙カセットをゆっくり差し込みます。
7. 用紙カセットにセットした用紙のサイズと種類を操作パネルから設定します。サイズの表示がないときは、**【ユーザー定義サイズ】** を選択してください。
- 項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。



用紙サイズと用紙種類の設定画面は、[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [用紙設定] の順に選択しても表示できます。

8. 排紙トレイを引き出します。

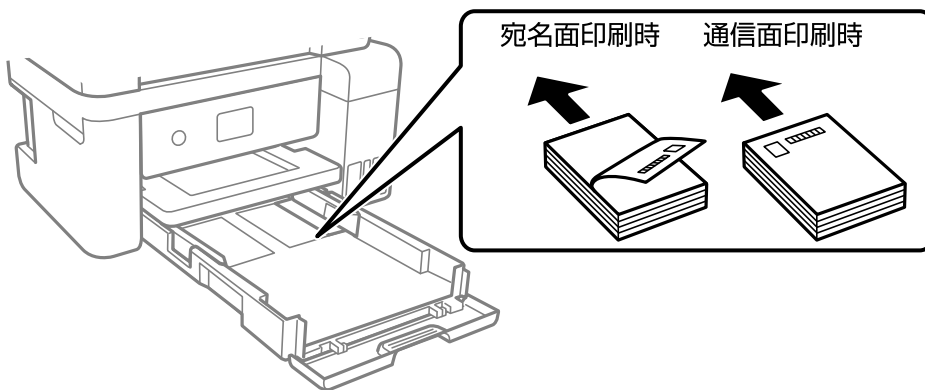


関連情報

- ➔ [「印刷用紙取り扱い上のご注意」 44ページ](#)
- ➔ [「対応用紙とセット可能枚数」 42ページ](#)
- ➔ [「セットした用紙の種類を設定する」 49ページ](#)
- ➔ [「ハガキのセット方法」 47ページ](#)
- ➔ [「封筒のセット方法」 48ページ](#)

ハガキのセット方法

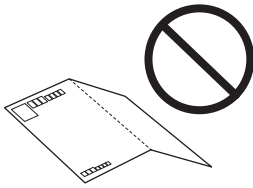
ハガキは、印刷する面を下にしてセットし、用紙ガイドをハガキに合わせてください。



- 両面に印刷するときは、片面印刷後しばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）からもう一方の面に印刷してください。印刷こすれや汚れを防ぐために、宛名面から先に印刷することをお勧めします。

プリンターの準備

- 折り跡のある往復ハガキや写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキは使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

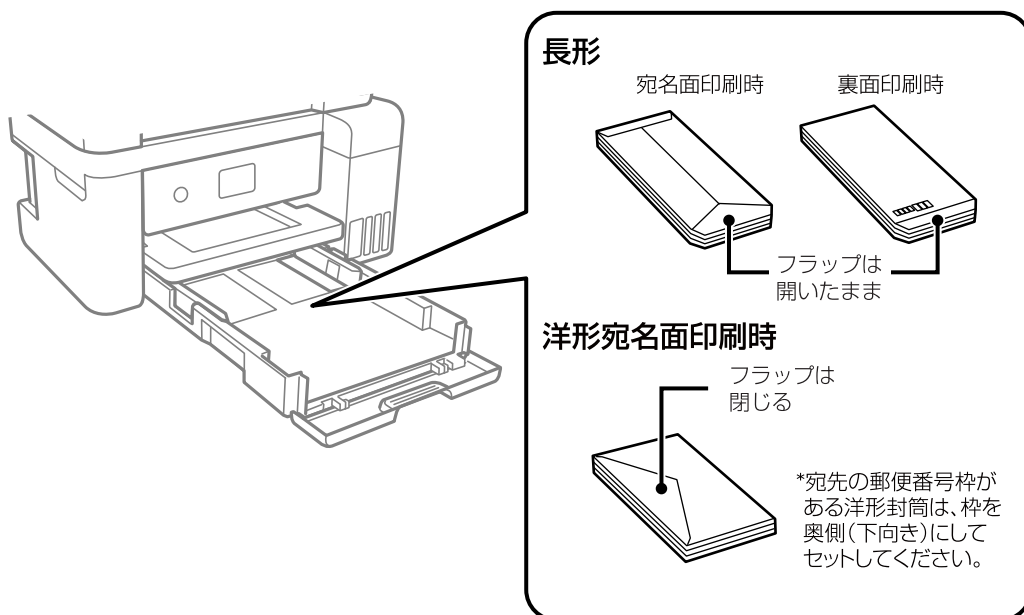


関連情報

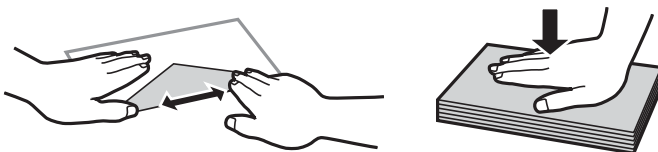
- ➡ [「対応用紙とセット可能枚数」 42ページ](#)
- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 45ページ](#)

封筒のセット方法

印刷する面を下にしてセットし、用紙ガイドを封筒に合わせてください。

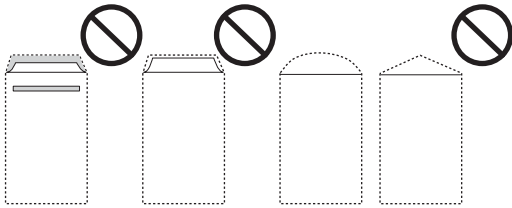


- 封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒の束が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。

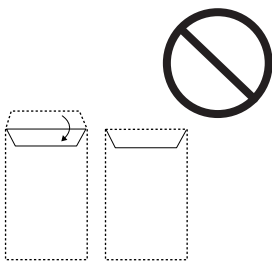


プリンターの準備

- のり付けおよび接着の処理が施された封筒や二重封筒、窓付き封筒、フラップ（封を閉じる折り返しの部分）が円弧や三角形の長形封筒や角形封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- フラップを一度折った長形封筒や折り跡のある封筒、反った封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- 薄い封筒は使わないでください。印刷中に丸まる可能性があります。

関連情報

- ➡ [「対応用紙とセット可能枚数」 42ページ](#)
- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 45ページ](#)

セットした用紙の種類を設定する

最適な印刷結果を得るために、印刷用紙に適した用紙種類を設定してください。

以下は2018年7月現在の情報です。

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー、スマートデバイス*2
両面上質普通紙＜再生紙＞	普通紙	普通紙
写真用紙クリスピー＜高光沢＞*1	写真用紙クリスピー	EPSON 写真用紙クリスピー
写真用紙＜光沢＞*1 写真用紙＜絹目調＞*1	写真用紙	EPSON 写真用紙
写真用紙＜絹目調＞ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：写真用紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON 写真用紙
写真用紙ライト＜薄手光沢＞*1	写真用紙ライト	EPSON 写真用紙ライト
フォトマット紙*1	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙

プリンターの準備

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー、スマートデバイス*2
PMマットハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：フォトマット紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON フォトマット紙
スーパーファイン紙 スーパーファイン専用ラベルシート	スーパーファイン紙	EPSON スーパーファイン紙
スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：スーパーファイン紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON スーパーファイン紙
フォト光沢ハガキ 郵便ハガキ（インクジェット写真用）	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便光沢ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便光沢ハガキ
両面マット名刺用紙	両面マット名刺用紙	EPSON 両面マット名刺用紙
郵便ハガキ（インクジェット紙）	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ(IJ)	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
郵便ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ
往復ハガキ	郵便ハガキ	郵便ハガキ

*1 デジタルカメラの色に忠実にプリントするPRINT Image Matching（プリント イメージ マッチング）に対応

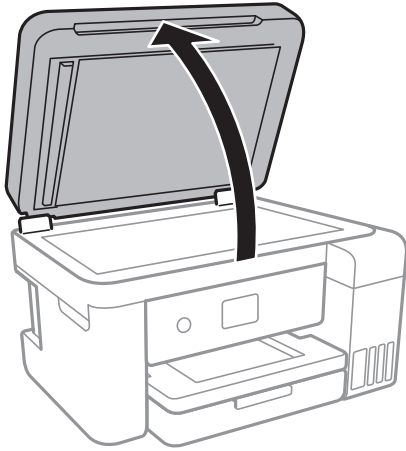
*2 スマートデバイスからの印刷時は、Epson iPrintを使ったときのみこれらの用紙種類が選択可能

原稿をセットする

原稿台に原稿をセットする

！重要 本などの厚い原稿をセットするときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。

1. 原稿カバーを開けます。



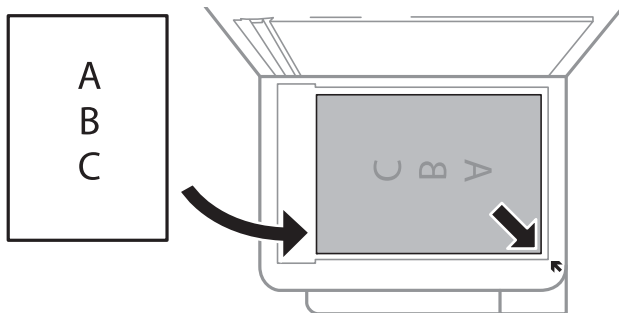
2. 柔らかい布でから拭きして、原稿台のゴミや汚れを取り除きます。



原稿台にゴミや汚れがあると、それを含めた範囲がスキャンされるため、位置が大きくずれたり画像が小さくなったりします。



3. スキャンする面を下にして、原点マークに合わせて原稿を置きます。



原稿台の隅から約1.5mmの範囲はスキャンできません。

4. 原稿カバーをゆっくり閉めます。



原稿台や原稿カバーに強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。

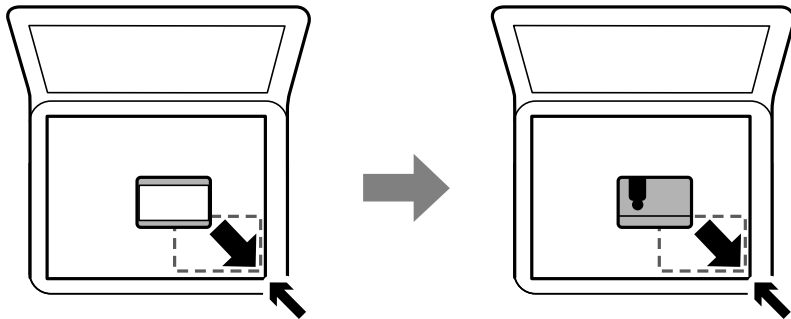
5. 原稿の読み取りが終わったら、原稿を取り出します。



長時間セットしたままにすると、原稿台に貼り付くことがあります。

IDカードコピー時のセット方法

原稿台の端から約5mm離して置きます。



設定メニューの説明

操作パネルのホーム画面で「設定」を選択すると、プリンターのいろいろな設定ができます。

本体設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

「設定」 - 「本体設定」

基本設定

操作パネルで以下の順に選択します。

「設定」 - 「本体設定」 - 「基本設定」

画面の明るさ設定：

画面の明るさを調整します。

スリープ移行時間設定：

プリンターが動作しない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。設定した時間が過ぎると画面が暗くなります。

自動電源オフ：

プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動で電源を切ります。切るまでの時間は任意に設定できます。

言語選択/Language：

画面に表示する言語を選択します。

プリンターの準備

無操作タイマー設定：

〔オン〕にすると、無操作状態が設定時間続いた場合にメッセージを表示して初期画面に戻ります。

関連情報

- ➡ [「省電力設定をする - 操作パネル」58ページ](#)
- ➡ [「文字入力の仕方」15ページ](#)

プリンター設定

操作パネルで以下の順に選択します。

〔設定〕 - 〔本体設定〕 - 〔プリンター設定〕

給紙装置設定：

用紙設定：

セットした印刷用紙のサイズと種類を設定します。よく使う用紙のサイズと種類は、〔用紙のお気に入り設定〕に登録できます。

A4/Letter自動切替：

有効にすると、A4サイズがないときにLetterサイズの給紙装置から給紙します。また、逆にLetterサイズがないときにA4サイズの給紙装置から給紙します。

エラー通知：

有効にすると、印刷設定で指定したサイズや用紙種類と給紙した用紙設定が合致しないときにエラーメッセージを表示します。

設定画面自動表示：

有効にすると、給紙装置に用紙をセットしたときに〔用紙設定〕を表示します。この設定を無効にすると、iPhoneやiPadなどからAirPrintを使った印刷ができません。

外部機器(PC)印刷設定：

外部機器からプリンタードライバーを経由せずに印刷したときの設定をします。

上オフセット設定：

用紙の上側の余白を設定します。

左オフセット設定：

用紙の左側の余白を設定します。

裏面上オフセット設定：

両面印刷するときの用紙裏側の上側の余白を設定します。

裏面左オフセット設定：

両面印刷するときの用紙裏側の左側の余白を設定します。

プリンターの準備

紙幅チェック印刷：

〔オン〕にすると、印刷前に用紙幅をチェックします。用紙サイズ設定の間違いなどで用紙から印刷がはみ出すなどのトラブルを回避できます。

白紙節約モード：

印刷データ内の白紙ページを無視して印刷します。

自動エラー解除：

両面印刷やメモリー不足のエラーが発生したときの動作を選択します。

- オン
両面印刷でエラーが発生したときは、一定時間メッセージを表示してから自動で片面を印刷します。印刷中にプリンターのメモリー不足になったときは、メッセージを表示してからプリンターで処理できたところだけを印刷します。
- オフ
エラーメッセージを表示して印刷を中止します。

動作音低減モード：

有効にすると、印刷時の動作音が低減されます。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。用紙種類や印刷品質の設定によっては、動作音が変わらないことがあります。

両面印刷待ち時間：

両面印刷時の乾燥時間を設定します。両面印刷では、片面を印刷後、乾燥のための時間を少しおいてからもう一方の面を印刷します。印刷結果がこすれて汚れるときは、この時間を長めに設定してください。

双方向印刷：

有効にすると、プリントヘッドが左右どちらの方向に移動するときも印刷します。無効にすると罫線のズレが改善されることがありますが、印刷に時間がかかります。

コンピューターのUSB接続：

〔有効〕にすると、USB接続されたコンピューターからのアクセスを許可します。〔無効〕にすると、ネットワークを経由しない印刷やスキャンなどを禁止できます。

ネットワーク設定

操作パネルで以下の順に選択します。

〔設定〕 - 〔本体設定〕 - 〔ネットワーク設定〕

無線LAN接続設定：

無線LANでプリンターをネットワークに接続します。接続方法を選択し、画面の指示に従って設定してください。

- 無線LANルーター(推奨)
- Wi-Fi Direct

プリンターの準備

有線LAN接続設定：

LANケーブルでプリンターとハブを接続してネットワークに接続します。このとき、無線LAN接続は無効になります。

ネットワーク情報：

現在のネットワーク設定の内容を表示または印刷します。

接続診断：

プリンターのネットワーク接続状況を確認して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。接続に問題があるときは診断結果に従って対処してください。

詳細設定：

設定項目は次のとおりです。

- デバイス名
- TCP/IP
- プロキシサーバー
- IPv6アドレス
- Link Speed & Duplex

関連情報

- ➡ 「手動でアクセスポイントを設定する」 21ページ
- ➡ 「プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）」 23ページ
- ➡ 「PINコードで設定する（WPS）」 24ページ
- ➡ 「Wi-Fi Direct（シンプルAP）で設定する」 26ページ
- ➡ 「ネットワークステータスシートを印刷する」 37ページ
- ➡ 「ネットワーク接続状態の確認」 28ページ
- ➡ 「操作パネルで有線LAN接続に変更する」 38ページ
- ➡ 「ネットワーク詳細設定をする」 27ページ

Webサービス設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [本体設定] - [Webサービス設定]

Epson Connect設定：

Epson Connect サービスへの登録状態を表示します。

「登録する」を選択すると表示される画面の指示に従って登録します。
登録すると以下の設定ができます。

- サービスの一時停止/再開
- 登録削除

詳細は、以下のサイトをご覧ください。

<https://www.epsonconnect.com/>

Google クラウド プリント設定：

Google クラウド プリントにプリンターが登録や接続されているかを確認します。
登録すると以下の設定ができます。

- サービスの有効/無効
- 登録削除

Google サービスへの登録やサービス利用の詳細は、以下のサイトをご覧ください。
<https://www.epsonconnect.com/>

関連情報

➡ 「ネットワークサービスを使って印刷する」146ページ

プリンターのお手入れメニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [プリンターのお手入れ]

プリントヘッドのノズルチェック：

プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっているかどうかを確認するために、チェックパターンを印刷します。

プリントヘッドのクリーニング：

プリントヘッドのノズルをクリーニングして、目詰まりを解消させます。

強力クリーニング：

インクチューブ内のインクを全て入れ替えます。ただし、通常のクリーニングよりインクを消費します。
使用方法是、以下の「関連情報」を参照ください。

プリントヘッドの位置調整：

プリントヘッドの位置を調整することで、以下のような印刷トラブルが改善できます。

- 基本の調整
プリントヘッドの傾きを調整します。
- 印刷のぼやけ改善
ぼやけた感じや、縦線がガタついているようなときに選択します。
- 縦罫線ずれの改善
縦線のガタつきを解消させます。
- 横スジの改善
一定の間隔で縞模様のようなものが出るときに選択します。

インク残量情報を更新：

インクタンクにインクを補給するとき、インク残量情報を100%にリセットします。

プリンターの準備

メンテナンスボックス空き容量：

メンテナンスボックスの空き容量の目安が表示されます。！マークはメンテナンスボックスの交換時期が近づいていることを示します。Xマークはメンテナンスボックスの交換が必要なことを示します。

用紙経路のクリーニング：

内部のローラーにインクが付着したときに選択します。普通紙を給紙して内部のローラーをクリーニングします。

関連情報

- ➡ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」125ページ](#)
- ➡ [「プリントヘッドの位置を調整する」128ページ](#)
- ➡ [「インクタンクにインクを補充する」119ページ](#)
- ➡ [「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」130ページ](#)

本体ステータスシートの印刷メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

〔設定〕 - 〔本体ステータスシートの印刷〕

プリンター情報シート：

プリンターの状態や設定を印刷します。

消耗品情報シート：

消耗品の情報を印刷します。

使用履歴シート：

プリンターの使用履歴を印刷します。

印刷ページ数の確認メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

〔設定〕 - 〔印刷ページ数の確認〕

プリンター購入時からの総印刷ページ数、モノクロ印刷ページ数、カラー印刷ページ数を表示します。

ユーザー設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

〔設定〕 - 〔ユーザー設定〕

以下のメニュー項目の初期値を用途に合わせて変更することができます。

- コピー
- スキャン to Event Manager 機能
- スキャン to クラウド 機能

初期設定に戻すメニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

〔設定〕 - 〔初期設定に戻す〕

以下のメニューを初期設定に戻します。

- ネットワーク設定
- コピー設定
- スキャン設定
- 全て初期化

ファームウェアのアップデートメニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

〔設定〕 - 〔ファームウェアのアップデート〕

アップデート：

ネットワーク上に最新のファームウェアがあるか確認します。ファームウェアのアップデートが可能なきは、アップデートをするかどうか選択できます。

定期通知設定：

有効にすると、最新のファームウェアがあるかどうか定期的に確認してお知らせします。

省電力設定をする

プリンターが動作していない状態が続いたときに、指定した時間でスリープ（省電力）モードに移行するように設定できます。また、電源を切るように設定もできます。

省電力設定をする - 操作パネル

1. ホーム画面で〔設定〕を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。

2. 〔本体設定〕 - 〔基本設定〕の順に選択します。

プリンターの準備

3. [自動電源オフ] または [スリープ移行時間設定] を選択して、設定値を設定します。

印刷

Windowsプリンタードライバーから印刷する

プリンタードライバーの開き方

コンピュータのコントロールパネルからプリンタードライバーを表示して設定を変更すると、その設定が全てのアプリケーションソフトに適用されます。

コントロールパネルからの表示方法

- Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして [印刷設定] を選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] を選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして [印刷設定] を選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックして [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] を選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。
- Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして [コントロールパネル] - [プリンター] - [ハードウェアとサウンド] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。

タスクバーのプリンターアイコンからの表示方法

デスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンは、プリンタードライバーに素早くアクセスするためのショートカットアイコンです。

プリンターアイコンをクリックして [プリンターのプロパティ] を選択すると、コントロールパネルから表示させたときと同じ印刷設定画面が表示できます。プリンターアイコンをダブルクリックすると、プリンタの状態を確認できます。

参考 タスクバーにプリンターアイコンが表示されていない場合は、プリンタードライバーの画面を表示させて [ユーティリティ] タブの [通知の設定] をクリックして、[呼び出しアイコンをタスクバーに登録する] をチェックしてください。

基本の印刷

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

印刷

1. 印刷するファイルを開きます。
プリンターに用紙がセットされていない場合はセットしてください。
2. [ファイル] メニューの [印刷] (または [プリント] など) を選択します。
3. プリンターを選択します。
4. [プロパティ] (または [詳細設定] など) をクリックして、プリンタードライバー (詳細な印刷設定) の画面を表示させます。



5. 必要に応じて設定を変更します。
各項目の詳細は、プリンタードライバーのメニュー説明をご覧ください。



- 各項目の説明は、プリンタードライバーのヘルプでも確認できます。項目上で右クリックすると [ヘルプ] が表示されます。
- [印刷プレビューを表示] にチェックすると、印刷を開始する前に印刷イメージを確認できます。

6. [OK] をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。
7. [印刷] をクリックします。



- [印刷プレビューを表示] にチェックしていると、プレビュー画面が表示されます。設定を変更する場合は、[キャンセル] をクリックして手順2からやり直してください。

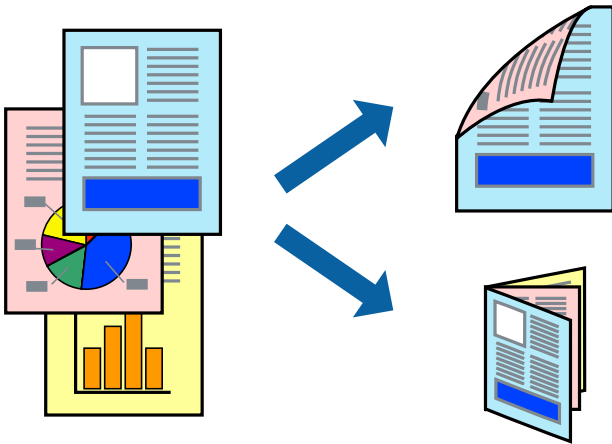
関連情報

➡ [「対応用紙とセット可能枚数」42ページ](#)

- ➡ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 45ページ
- ➡ 「セットした用紙の種類を設定する」 49ページ
- ➡ 「基本設定タブ」 77ページ

両面に印刷する

用紙の両面に印刷できます。また、折り上げたときに冊子になるように、ページを並べ替えて印刷することもできます。



参考

- フチなし印刷との併用はできません。
- 両面印刷は、自動も手動もできます。手動両面印刷時は、おもて面の印刷が終了した用紙を裏返してセットしてください。
- 両面印刷に対応していない用紙は、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
- 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。

関連情報

- ➡ 「対応用紙とセット可能枚数」 42ページ

設定方法

手動両面印刷は、EPSON プリンターウィンドウ!3を有効にすると実行できます。ただし、プリンターをネットワーク経由で操作、または共有プリンターとして使用していると、手動両面印刷できないことがあります。

参考

EPSON プリンターウィンドウ!3を有効にするには、プリンタードライバー画面の[ユーティリティ] タブから[拡張設定] をクリックして、[EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] にチェックしてください。

1. プリンタードライバーで、[基本設定] タブの[両面印刷] から、両面印刷の方法を選択します。
2. [とじ方設定] をクリックし、各項目を設定して[OK] をクリックします。

必要に応じて[濃度調整] を設定してください。手動で両面印刷するときは設定できません。

参考

- 冊子を作成するには「ブックレット」にチェックします。
- 「濃度調整」では文書タイプに合わせて濃度を調整できます。
- 自動両面印刷では、濃度調整画面の「文書タイプ」と「基本設定」タブの「印刷品質」の組み合わせによっては、印刷速度が遅くなります。

3. 「印刷」をクリックします。

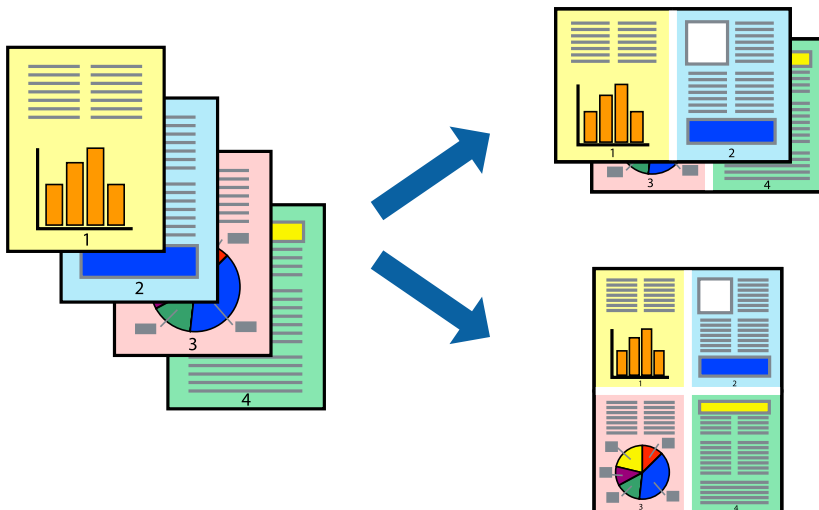
手動両面印刷では、おもて面の印刷が終了すると案内画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

関連情報

- ➡ 「基本の印刷」60ページ
- ➡ 「基本設定タブ」77ページ

複数ページを1ページに印刷する

1枚の用紙に2ページまたは4ページのデータを割り付けて印刷できます。



設定方法

プリンタードライバーで、「基本設定」タブの「割り付け/ポスター」から、「2 ページ割付」または「4 ページ割付」を選択します。

参考

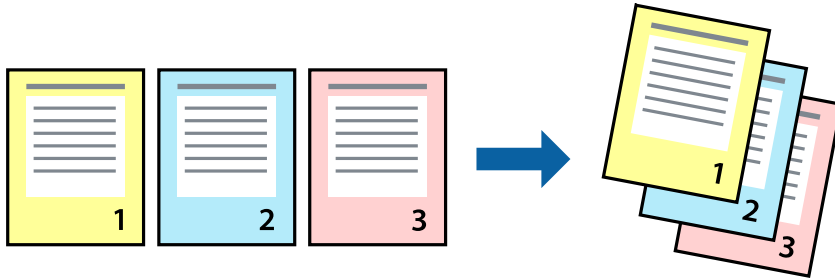
フチなし印刷との併用はできません。

関連情報

- ➡ 「基本の印刷」60ページ
- ➡ 「基本設定タブ」77ページ

ページ順に印刷する（逆順印刷）

最後のページから印刷して、出来上がりがページ順になるように印刷できます。



設定方法

プリンタードライバーの「基本設定」タブで、「逆順印刷」にチェックします。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」60ページ](#)
- ➡ [「基本設定タブ」77ページ](#)

拡大縮小して印刷する

任意の倍率や用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷できます。



設定方法

プリンタードライバーで、「応用設定」タブの「用紙サイズ」から、印刷データのサイズを選択します。「出力用紙」で印刷したい用紙サイズを選択します。「拡大/縮小」にチェックして、「フィットページ」か「任意倍率」を選択します。

「任意倍率」を選択したときは、倍率を入力します。

「中央合わせ」にチェックすると、出力用紙に余白ができるときに用紙の中央に印刷されます。

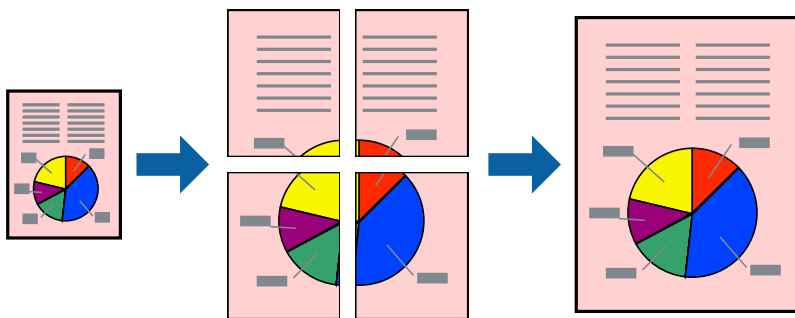
参考 フチなし印刷との併用はできません。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」 60ページ](#)
- ➡ [「応用設定タブ」 79ページ](#)

複数用紙に分割して拡大印刷する（ポスター）

1ページのデータを複数の用紙に分割して印刷します。印刷した用紙を貼り合わせるとポスターのような大きな印刷物になります。



参考 フチなし印刷との併用はできません。

設定方法

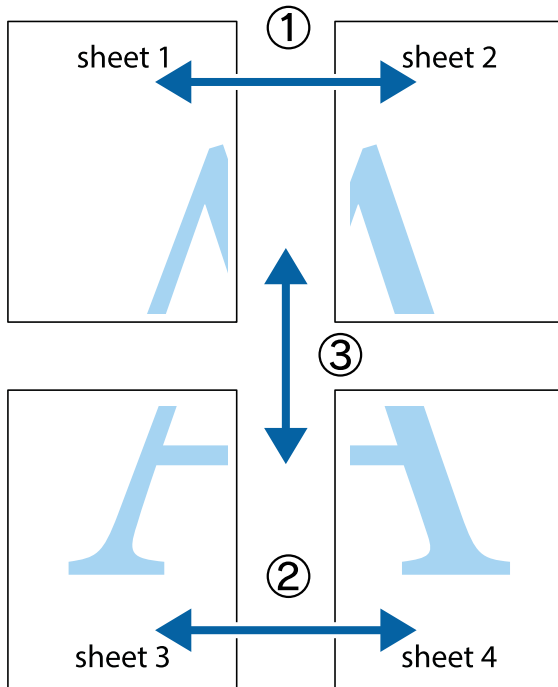
プリンタードライバーで、[基本設定] タブの [割り付け/ポスター] から [2×1 ポスター]、[2×2 ポスター]、[3×3 ポスター] または [4×4 ポスター] のいずれかを選択します。[設定] をクリックすると、印刷しないページや貼り合わせ時のガイドを印刷するかどうかを設定できます。

関連情報

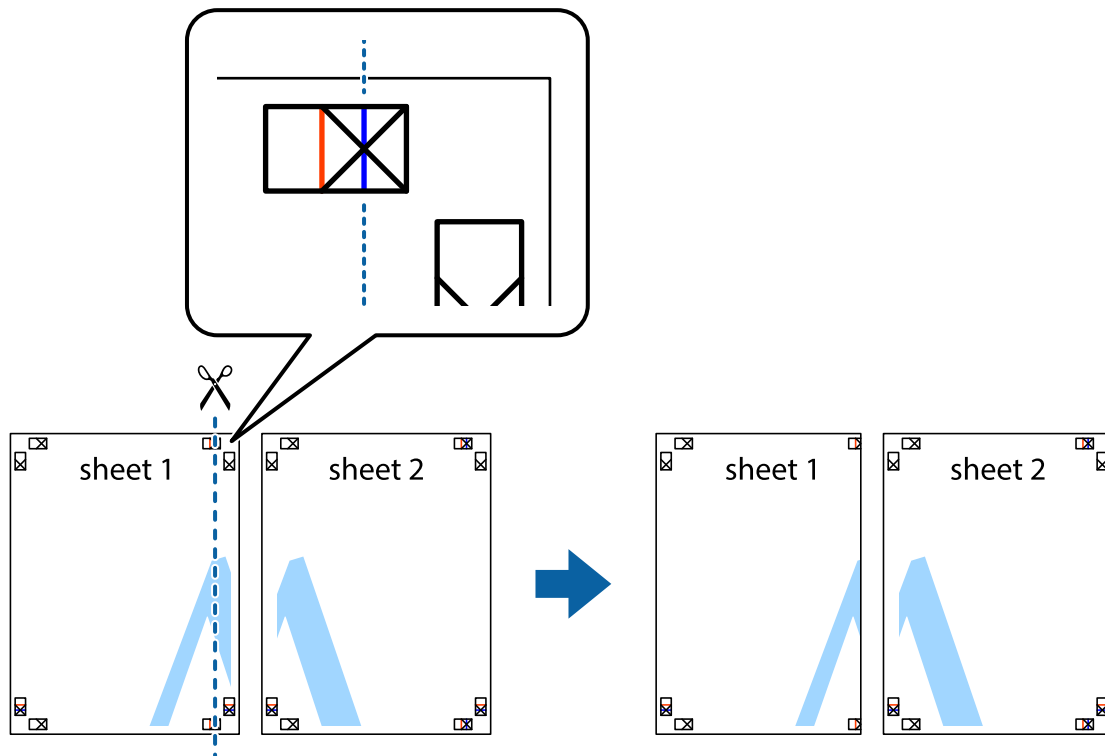
- ➡ [「基本の印刷」 60ページ](#)
- ➡ [「基本設定タブ」 77ページ](#)

「貼り合わせガイドを印刷」を使ってポスターを作る

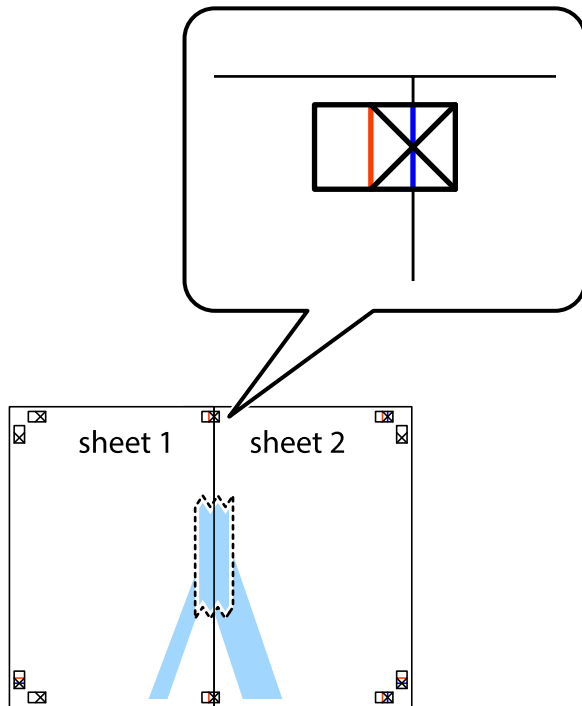
ここでは [2×2 ポスター] を選択して、[ガイド印刷] を [貼り合わせガイドを印刷] にしたときの用紙の貼り合わせ方を例に説明します。



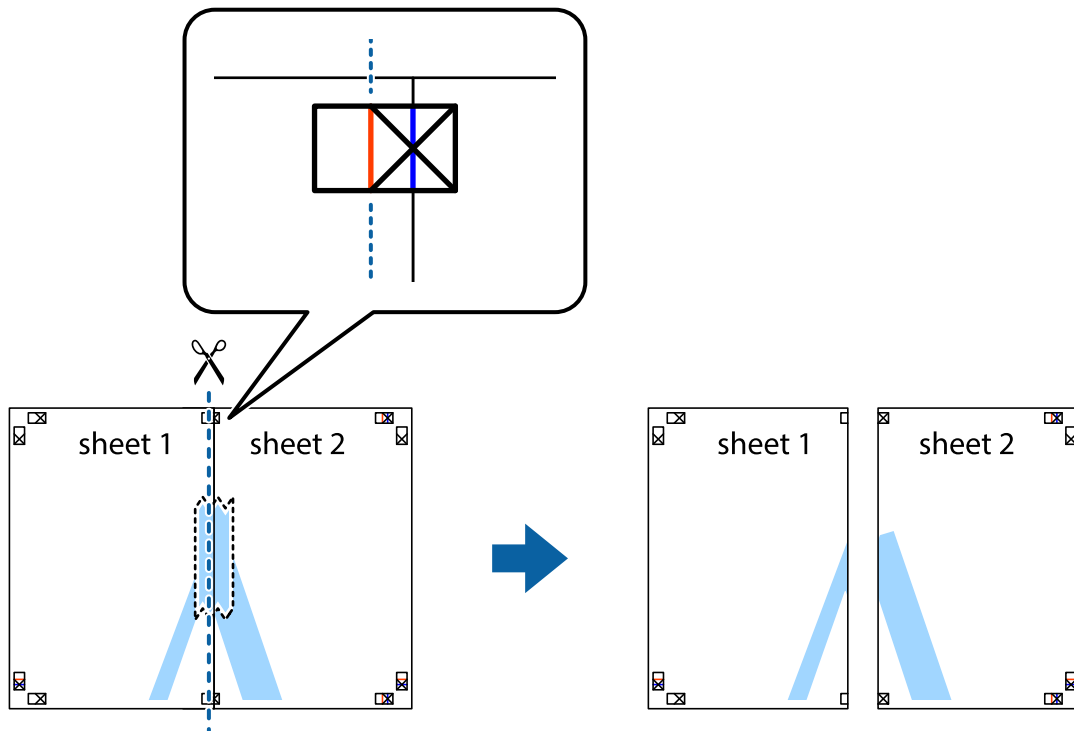
1. Sheet 1とSheet 2を用意します。Sheet 1を、×印と交わっている縦線（青色）を結ぶ線で切ります。



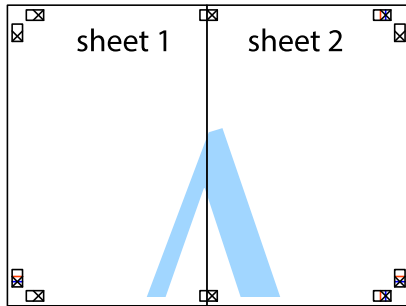
2. Sheet 1をSheet 2の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



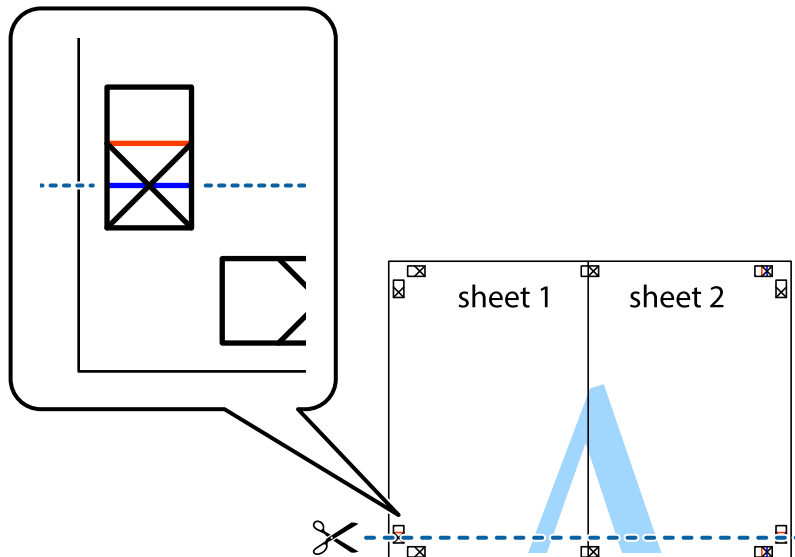
3. ×印の左側の縦線（赤色）を結ぶ線で切ります。



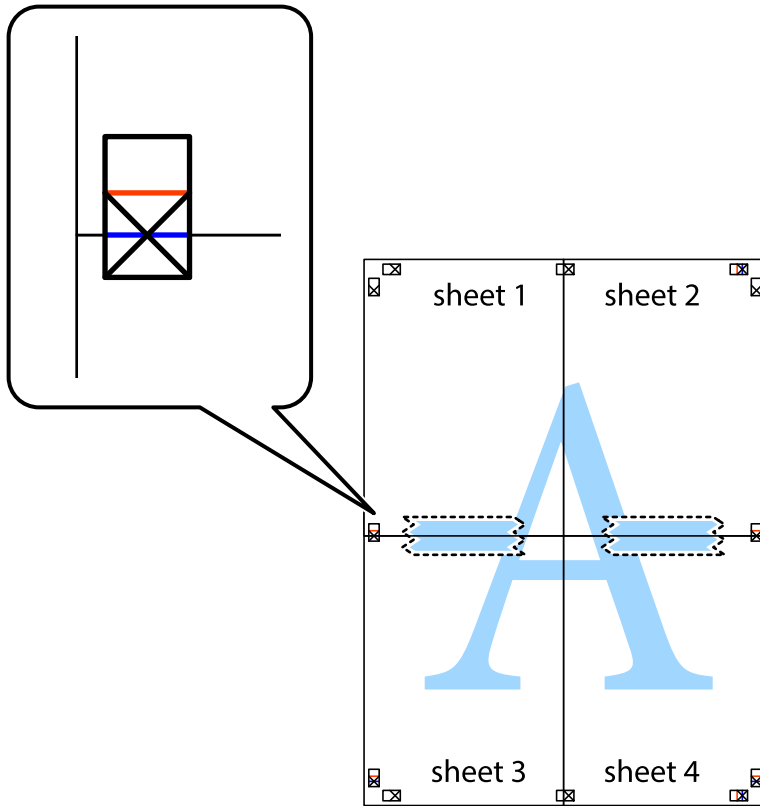
4. 裏面にテープを貼って合わせます。



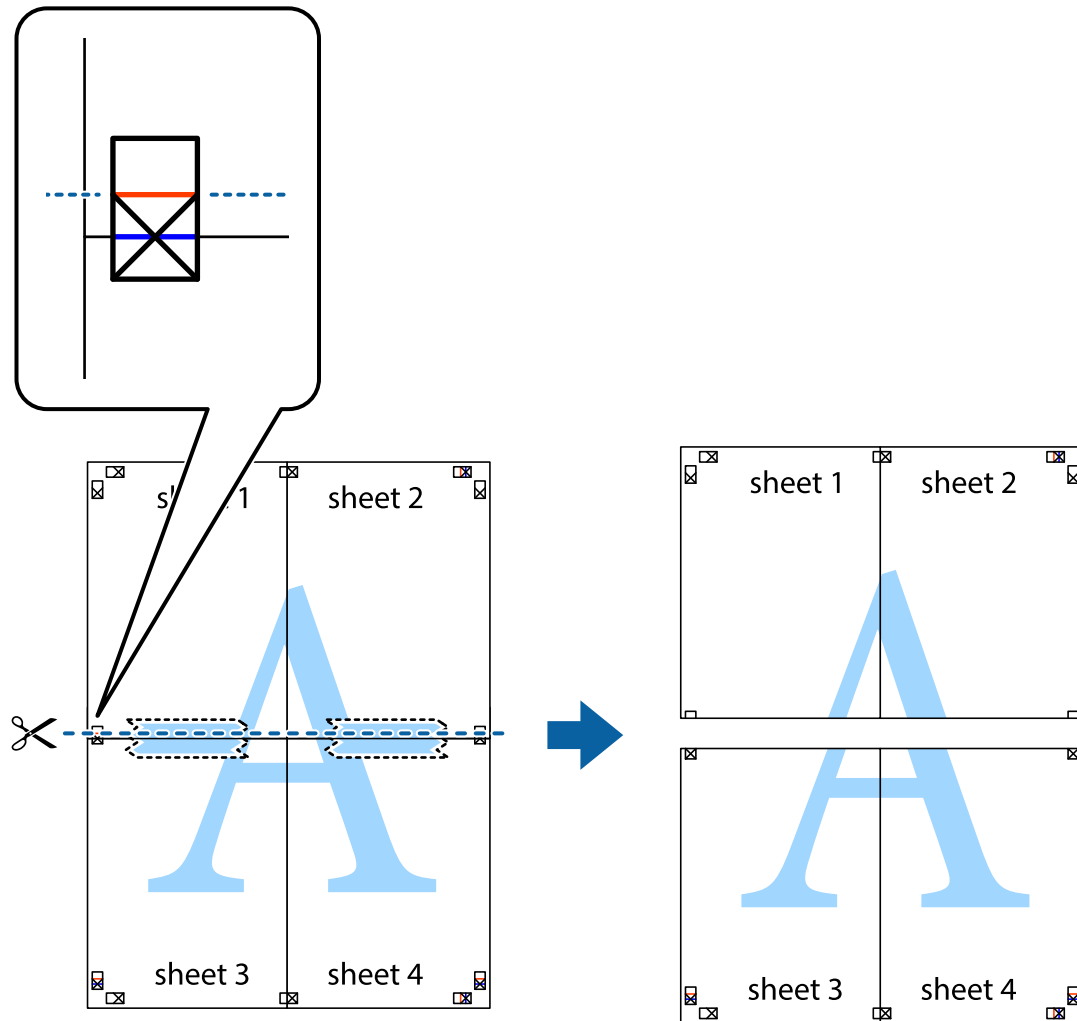
5. Sheet 3とSheet 4も手順1～4と同じように貼り合わせます。
6. Sheet 1とSheet 2を、×印に交わった横線（青色）を結ぶ線で切ります。



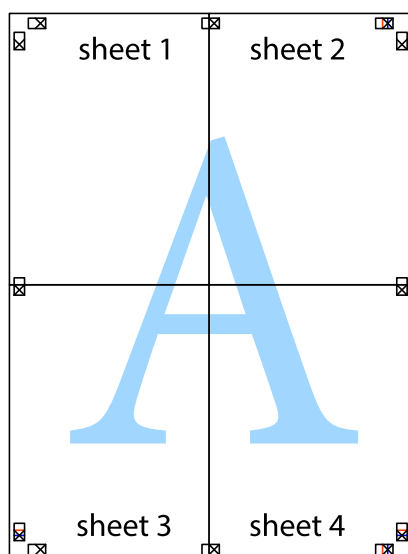
7. Sheet 1とSheet 2をSheet 3とSheet 4の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



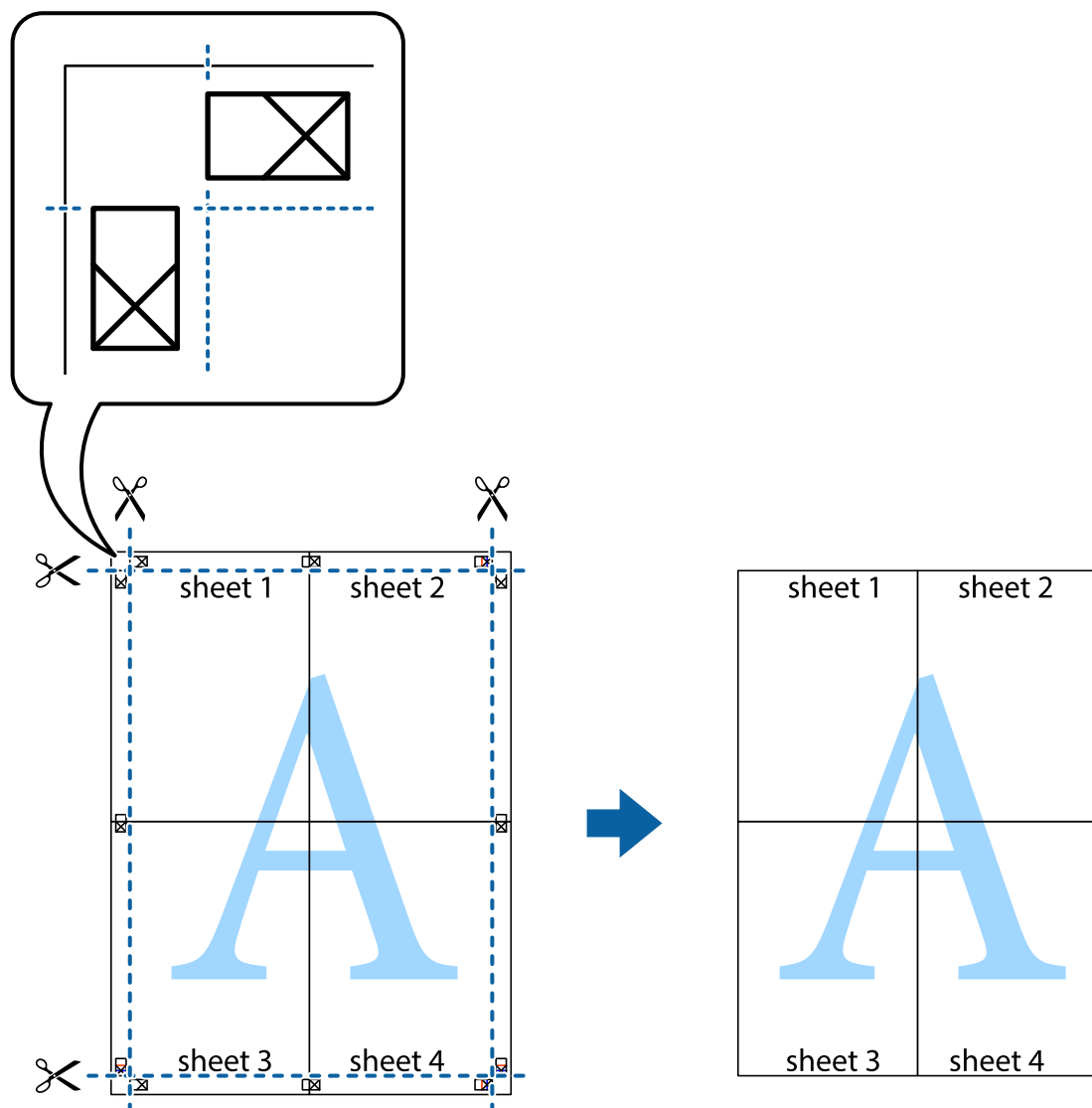
8. ×印上側の横線（赤色）を結ぶ線で切ります。



9. 裏面にテープを貼って合わせます。

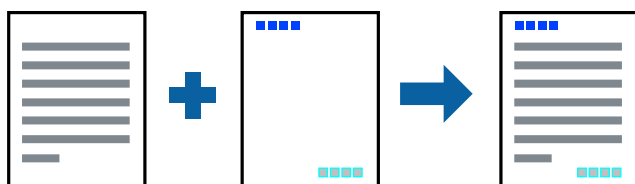


10. 外側のガイドに沿って余白を切り取ります。



ヘッダーやフッターを入れて印刷する

用紙のヘッダーやフッターにユーザー名や日付などを入れて印刷できます。



設定方法

プリンタードライバーの「応用設定」タブで「セキュリティ設定」をクリックして、「ヘッダー/フッター」にチェックします。「設定」をクリックして印刷したい項目を選択します。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」 60ページ](#)
- ➡ [「応用設定タブ」 79ページ](#)

透かしを入れて印刷する（透かし印刷）

印刷データに「マル秘」などのマークや、「コピー」などの透かし文字を入れて印刷できます。原本をコピーしたときに文字が浮き上がるように印刷されて、原本とコピーを区別できます。



透かし印刷は、以下の条件でのみ有効にできます。

- 用紙：普通紙、コピー用紙
- フチなし：無効
- 印刷品質：標準
- 自動両面印刷：無効
- フェイスダウン：無効
- 色補正：自動

参考 任意のマークや透かし文字も登録できます。

設定方法

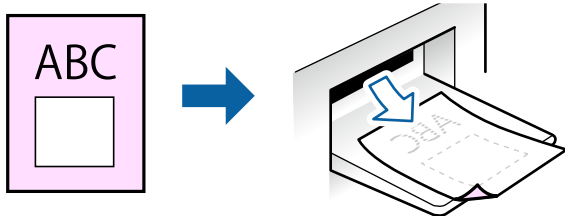
プリンタードライバーの「応用設定」タブで「セキュリティ設定」をクリックして、透かし印刷やスタンプマークの種類を選択します。「設定」をクリックすると、透かしのサイズ、濃度、位置などが変更できます。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」 60ページ](#)
- ➡ [「応用設定タブ」 79ページ](#)

印刷面を下向きに排紙する設定で印刷する（フェイスダウン）

用紙を下向きに排紙することで、印刷結果を他人に見られないようにできます。



フェイスダウンは、普通紙やコピー用紙でのみ有効にできます。



- フチなし印刷との併用はできません。
- 通常よりも印刷時間がかかります。

設定方法

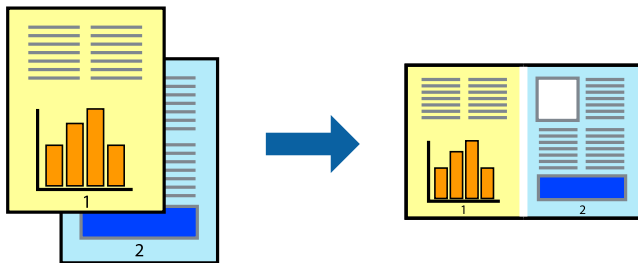
プリンタードライバーで、[基本設定] タブの [両面印刷] から [フェイスダウン] を選択します。[濃度調整] をクリックすると、文書タイプに合わせて濃度を調整し、裏写りを防止できます。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」 60ページ](#)
- ➡ [「基本設定タブ」 77ページ](#)

複数ファイルを1つにまとめて印刷する（まとめてプリント）

まとめてプリントLiteを使うと、異なるアプリケーションソフトで作成したファイルを1つにまとめて割り付け印刷や両面印刷ができます。



設定方法

プリンタードライバーの [基本設定] タブで、[まとめてプリントLite] にチェックします。印刷を開始するとまとめてプリントLite画面が表示されます。まとめてプリントLite画面を表示したまま1つにまとめたい他のファイルを開き、作業を繰り返します。

まとめてプリントLite画面の印刷プロジェクトに追加された印刷データを選択すると、割り付け順序などが編集できます。

〔ファイル〕メニューの〔印刷〕をクリックして印刷を開始してください。

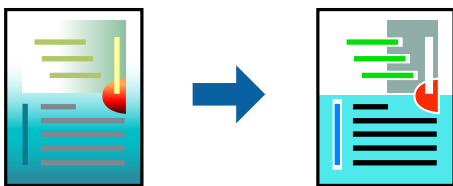
- 参考** 全ての印刷データを印刷プロジェクトに追加する前にまとめてプリントLite画面を閉じると、それまでの作業が取り消されます。〔ファイル〕メニューの〔保存〕をクリックして現在の作業が保存できます。保存したファイルの拡張子は"ecf"です。
- 保存したファイルを開くには、プリンタードライバーの〔ユーティリティー〕タブで〔まとめてプリントLite〕をクリックして、まとめてプリントLite画面を開きます。その後〔ファイル〕メニューの〔開く〕から、対象のファイルを選択します。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」60ページ](#)
- ➡ [「基本設定タブ」77ページ](#)

カラーユニバーサルデザイン（CUD）で印刷する

文字や画像の視認性を向上させて印刷できます。



カラーユニバーサルプリントは、以下の条件でのみ有効にできます。

- 用紙種類：普通紙
- 印刷品質：〔標準〕以上の高品位
- 印刷の色：〔カラー〕
- Microsoft® Office 2007以降のアプリケーションソフト
- 96ポイント以下の文字

設定方法

プリンタードライバーで〔応用設定〕タブの〔色補正〕設定から〔画像処理設定〕をクリックします。〔カラーユニバーサルプリント〕の種類を選択します。〔装飾の設定〕をクリックすると、詳細な装飾の方法を設定できます。

- 参考**
- 装飾すると文字の意味が変わってしまうことがあります（「+」が「±」に見えるなど）。
 - アプリケーションソフトの機能で装飾した文字やグラフなどは、正常に印刷されないことがあります。
 - 写真などの画像はカラーユニバーサルプリントで印刷すると、画質が低下することがあります。
 - カラーユニバーサルプリントを有効にすると、印刷速度が遅くなります。

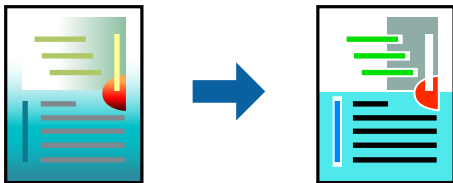
関連情報

- ➡ [「基本の印刷」60ページ](#)

➡ [「応用設定タブ」 79ページ](#)

色補正をして印刷する

画質などの色を補正して印刷できます。



参考 元データは補正しません。

設定方法

プリンタードライバーの［応用設定］タブの［色補正］設定で［ユーザー設定］を選択します。［設定］をクリックして［色補正］画面を開き、色補正の方法を選択します。

- 参考**
- 初期値は、［応用設定］タブで［自動］に設定されています。用紙種類と印刷品質の設定に合わせて、最適な色合いに自動補正されます。
 - ［色補正］画面の［オートフォトファイン!EX］は、被写体の配置などを解析して補正します。このため、被写体の配置を変えた（回転、拡大縮小、トリミングなど）画像では色合いが変わることがあります。フチなし印刷とフチあり印刷でも被写体の配置が変わるため、色合いが変わることがあります。また、画像内のピントが合っていない箇所では不自然な階調が生じることがあります。色合いが変わったり不自然な階調が発生したりするときは、［オートフォトファイン!EX］以外のモードで印刷してください。

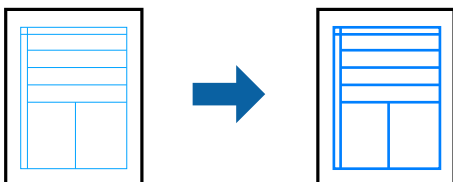
関連情報

➡ [「基本の印刷」 60ページ](#)

➡ [「応用設定タブ」 79ページ](#)

細い線を鮮明に印刷する

印刷すると消えてしまう細い線を太くして印刷できます。



設定方法

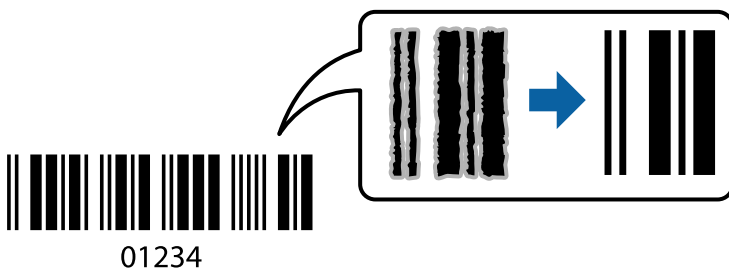
プリンタードライバーで「応用設定」タブの「色補正」から「画像処理設定」をクリックします。「細線を鮮明にする」を選択します。

関連情報

- ➡ 「基本の印刷」 60ページ
- ➡ 「応用設定タブ」 79ページ

バーコードのにじみを抑えて印刷する

インクのにじみを抑えて、バーコードを読み取りやすくします。印刷したバーコードがうまく読み取れないときに設定してください。



このモードは以下の条件でのみ有効にできます。

- 用紙：普通紙、コピー用紙、郵便ハガキ、封筒
- 印刷品質：「標準」、「標準（高発色）」
印刷品質が変わることがあるため、印刷速度が遅くなったり高濃度で印刷されたりします。

参考 お使いのアプリケーションによっては、バーコードが読み取りやすくならないことがあります。

設定方法

プリンタードライバーの「ユーティリティ」タブで「拡張設定」をクリックして、「バーコードモード」にチェックします。

関連情報

- ➡ 「基本の印刷」 60ページ
- ➡ 「ユーティリティタブ」 80ページ

印刷を中止する

コンピューターから印刷を中止できます。ただし、送信終了した印刷ジョブはコンピューターからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。

中止方法

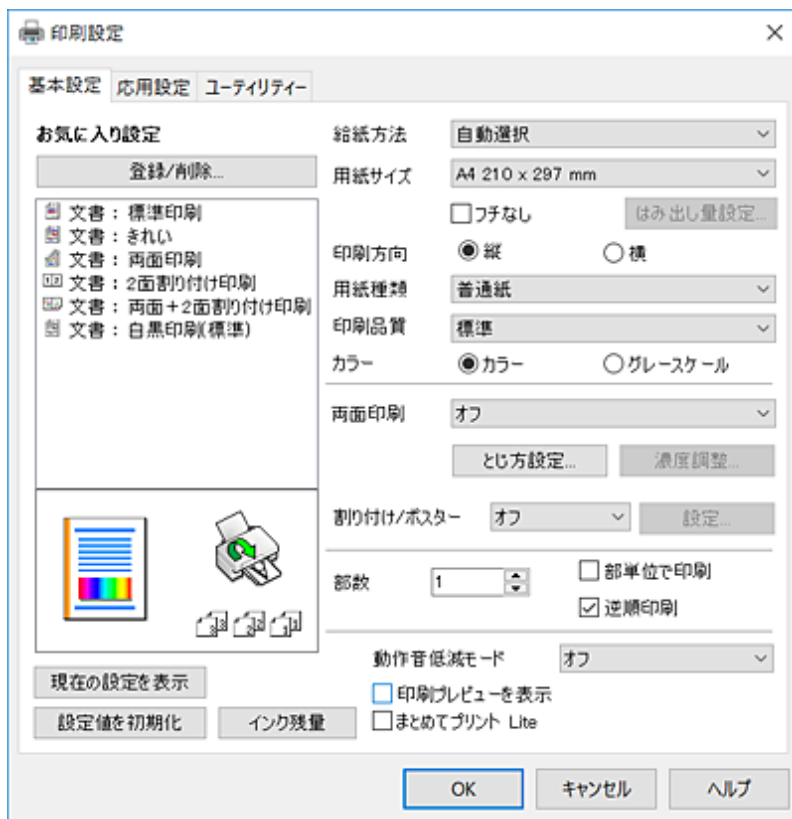
コンピュータの［デバイスとプリンター］（または［プリンタ］、［プリンタとファクス］）で、お使いのプリンターを右クリックします。［印刷ジョブの表示］をクリックし、中止するジョブ上で右クリックして、［キャンセル］を選択します。

プリンタードライバーのメニュー説明

アプリケーションソフトの印刷画面を開き、プリンターを選択して印刷設定画面を表示します。

参考 項目は選択した内容によって異なります。

基本設定タブ

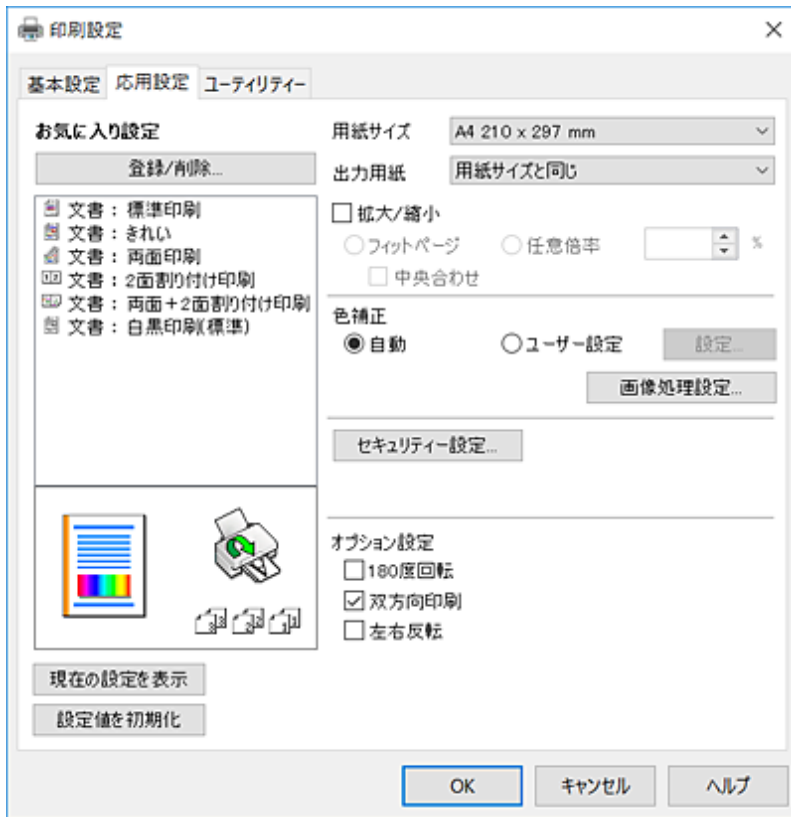


お気に入り設定	登録/削除	多用する設定の登録や削除ができます。登録した設定は、リストから選択することで使用できます。
現在の設定を表示	［基本設定］タブや［応用設定］タブで設定されている項目を一覧で表示します。	
設定値を初期化	設定を初期状態に戻します。初期化は、［応用設定］タブにも適用されます。	
インク残量	プリンターのインク残量を表示します。	

印刷

給紙方法	どの給紙装置から給紙するかを選択します。〔自動選択〕にしておくと、プリンターの用紙設定と一致する給紙装置を自動で選択します。 給紙装置が1つだけの機種では表示されません。	
用紙サイズ	出力する用紙サイズを選択します。〔ユーザー定義サイズ〕は、用紙の幅と長さを入力します。	
フチなし	画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。〔はみ出し量設定〕をクリックすると、はみ出させる度合いを選択できます。	
印刷方向	印刷の向きを選択します。	
用紙種類	印刷する用紙の種類を選択します。	
印刷品質	印刷したい品質を選択します。用紙の種類によって選択肢が異なります。〔詳細設定〕は、任意で品質を設定できます。	
カラー	印刷する色を選択します。	
両面印刷	両面印刷やフェイスダウン排紙を有効にします。	
	とじ方設定	出力紙をとじるときの位置や、とじしろの幅を設定します。複数ページを印刷するときは、1ページ目を裏面（片面）から印刷するかを選択できます。
	濃度調整	印刷する文書のタイプを選択することで、インクの濃度を調整し裏写りを防止します。〔ユーザー設定〕を選択すると、任意で濃度を調整できます。
割り付け/ポスター	割り付け印刷やポスター印刷を有効にします。〔設定〕では、ページの配置順などが設定できます。	
部数	印刷する部数を設定します。	
	部単位で印刷	部数に対して複数ページのデータをページごとでなく、部ごとに印刷します。
	逆順印刷	複数ページのデータを最後のページから印刷して、ページ順に仕上げます。
動作音低減モード	動作音を低減します。有効にすると、印刷速度が遅くなることがあります。	
印刷プレビューを表示	印刷を開始する前に印刷イメージを表示します。	
まとめてプリントLite	まとめてプリントLite機能を使って印刷したいときに選択します。	

応用設定タブ

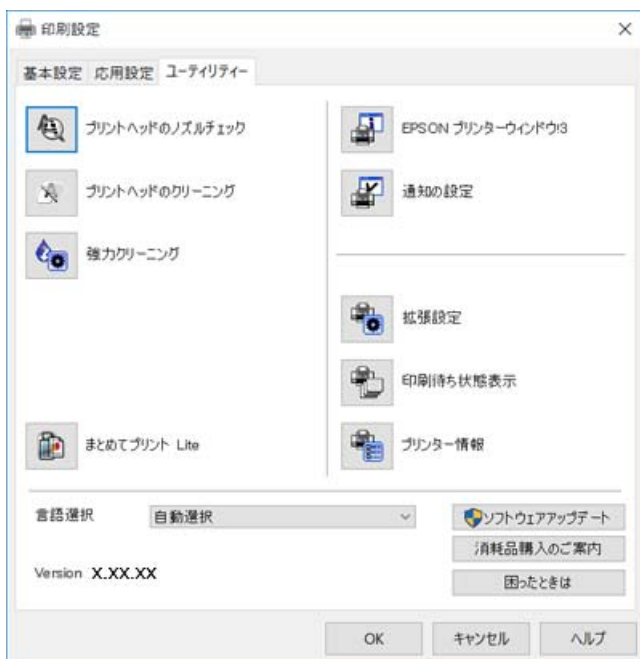


お気に入り設定	登録/削除	多用する設定の登録や削除ができます。登録した設定は、リストから選択することで使用できます。
現在の設定を表示	〔基本設定〕タブや〔応用設定〕タブで設定されている項目を一覧で表示します。	
設定値を初期化	設定を初期状態に戻します。初期化は、〔基本設定〕タブにも適用されます。	
用紙サイズ	印刷するデータのサイズを選択します。	
出力用紙	出力する用紙サイズを選択します。〔用紙サイズ〕と〔出力用紙〕のサイズが異なるときは、〔拡大/縮小〕が自動で選択されます。拡大、縮小印刷をしないときは、選択する必要はありません。	
拡大/縮小	拡大、縮小印刷を有効にします。	
	フィットページ	〔出力用紙〕のサイズに合わせて自動で拡大、縮小印刷します。
	任意倍率	任意の倍率で拡大、縮小印刷します。
	中央合わせ	用紙の中央にデータを印刷します。
色補正	自動	画像などの色を自動で補正して印刷します。
	ユーザー設定	画像などの色を手動で補正して印刷します。〔設定〕をクリックすると、色補正の詳細な方法が選択できます。
	画像処理設定	カラーユニバーサルプリントや赤目補正を有効にしたり、細い線を鮮明に印刷する設定をします。

印刷

セキュリティ設定	透かし印刷やスタンプマークの設定をします。	
オプション設定	180度回転	データを180度回転して印刷します。用紙の向きを変えられないハガキや封筒に印刷するときに有効です。
	双方向印刷	ヘッドの行きだけでなく帰りにもインクを吐出して印刷します。印刷速度は向上しますが、印刷品質は低下することがあります。
	左右反転	データの左右を反転して印刷します。

ユーティリティタブ



プリントヘッドのノズルチェック	ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドに目詰まりがないか確認します。
プリントヘッドのクリーニング	プリントヘッドをクリーニングして目詰まりを改善します。インクを消費するため、ノズルが目詰まりしているときだけ実行してください。
強力クリーニング	インクチューブ内のインクを入れ替えることで、印刷品質を改善します。
まとめてプリントLite	まとめてプリントLite画面を表示します。作業中のデータの保存や、編集ができます。
EPSON プリンターウィンドウ!3	EPSON プリンターウィンドウ!3の画面を表示します。プリンターや消耗品の状態が確認できます。
通知の設定	EPSON プリンターウィンドウ!3の画面に表示する項目などを設定します。
拡張設定	より詳細な印刷設定ができます。設定項目の詳細は、項目上で右クリックしてヘルプをご覧ください。
印刷待ち状態表示	印刷を待っているジョブを表示します。ジョブの状況の確認や一時停止、再開などが操作できます。
プリンター情報	プリンターに給紙された用紙の合計枚数を表示します。

言語選択	プリンタードライバーの言語を変更します。画面を開き直すと言語が変更されます。
ソフトウェアアップデート	EPSON Software Updaterを起動して、インターネット上に更新できるソフトウェアがあるかを自動で確認します。
困ったときは	エプソンのウェブサイト「よくあるご質問（FAQ）」に接続します。

Mac OSプリンタードライバーから印刷する

基本の印刷

 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. 印刷するファイルを開きます。
プリンターに用紙がセットされていない場合はセットしてください。
2. [ファイル] メニューの [プリント]（または [印刷] など）を選択してプリント画面を表示させます。
詳細設定が隠れているときは、[詳細を表示]（または▼）をクリックして詳細設定画面を開いてください。
3. お使いのプリンターを選択します。

4. ポップアップメニューの「印刷設定」を選択します。

プリンタ: EPSON XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1

ページ: ☒ すべて
☐ 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:

印刷設定

給紙方法: 自動選択

用紙種類: 普通紙

印刷品質: 標準

☐ フチなし
はみ出し量設定: 標準

☐ グレースケール

☐ 左右反転

キャンセル プrint

参考 OS X Mountain Lion以降で「印刷設定」メニューが表示されないときは、エプソンのプリンタードライバーが設定できていません。

メニューの「システム環境設定」-「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、「プリントとファクス」）の順に選択して、一旦プリンターを削除してから、プリンターの追加をやり直してください。追加方法は以下をご覧ください。

<http://epson.sn>

5. 必要に応じて設定を変更します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのメニュー説明をご覧ください。

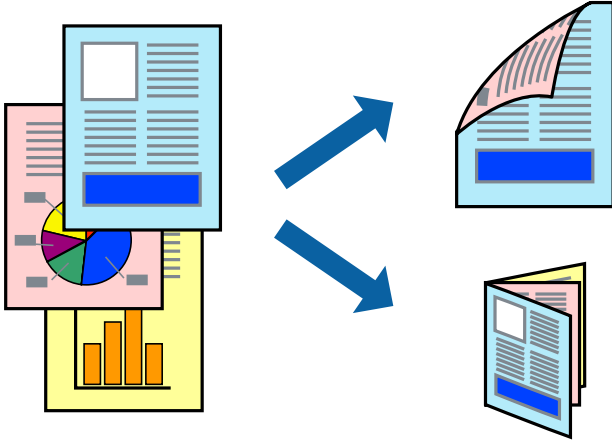
6. 「プリント」をクリックします。

関連情報

- ➡ 「対应用紙とセット可能枚数」 42ページ
- ➡ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 45ページ
- ➡ 「セットした用紙の種類を設定する」 49ページ
- ➡ 「印刷設定メニュー」 92ページ

両面に印刷する

用紙の両面に自動で印刷できます。



参考

- フチなし印刷との併用はできません。
- 両面印刷に対応していない用紙は、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
- 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。

関連情報

➔ [「対応用紙とセット可能枚数」 42ページ](#)

設定方法

ポップアップメニューから「自動両面/排紙設定」を選択します。両面印刷の方法を選択して、「文書タイプ」を設定します。

参考

- 文書タイプによっては印刷速度が遅くなります。
- 写真やグラフなど濃度の高いデータを印刷するときは、「文書タイプ」の「テキスト/イラスト」または「テキスト/写真」を選択してください。それでも印刷結果の汚れや裏写りが気になるときは、「詳細設定」で「印刷濃度」や「追加乾燥時間」を調整してください。

関連情報

➔ [「基本の印刷」 81ページ](#)

➔ [「自動両面/排紙設定メニュー」 94ページ](#)

複数ページを1ページに印刷する

1枚の用紙に2ページまたは4ページのデータを割り付けて印刷できます。



設定方法

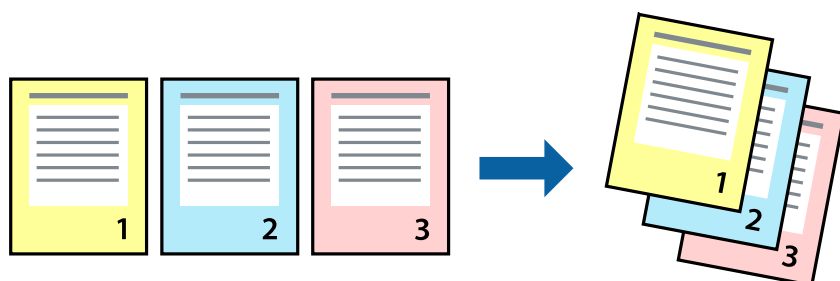
ポップアップメニューの「レイアウト」を選択します。「ページ数/枚」、「レイアウト方向」、「境界線」を設定します。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」 81ページ](#)
- ➡ [「レイアウトメニュー」 88ページ](#)

ページ順に印刷する（逆順印刷）

最後のページから印刷して、出来上がりがページ順になるように印刷できます。



設定方法

ポップアップメニューの「用紙処理」を選択します。「ページの順序」で「逆送り」を選択します。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 81ページ](#)
- ➔ [「用紙処理メニュー」 90ページ](#)

拡大縮小して印刷する

任意の倍率や用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷できます。



設定方法

用紙のサイズに合わせて拡大縮小印刷するときは、ポップアップメニューから「用紙処理」を選択して、「用紙サイズに合わせる」をチェックします。「出力用紙サイズ」でプリンターにセットした用紙のサイズを選択します。縮小印刷するときは、「縮小のみ」にチェックします。

任意の倍率で印刷するときは、以下のいずれかを実行します。

- アプリケーションソフトの「ファイル」メニューから、「プリント」を選択します。「プリンタ」を選択し、「拡大縮小」に倍率を入力して、「印刷」をクリックします。
- アプリケーションソフトの「ファイル」メニューから、「ページ設定」を選択します。「フォーマット」でお使いのプリンターを選択し、「拡大縮小」に倍率を入力して、「OK」をクリックします。

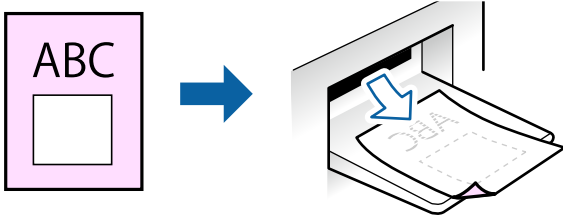
参考 「用紙サイズ」は、印刷するデータのサイズを選択します。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 81ページ](#)
- ➔ [「用紙処理メニュー」 90ページ](#)

印刷面を下向きに排紙する設定で印刷する（フェイスダウン）

用紙を下向きに排紙することで、印刷結果を他人に見られないようにできます。



フェイスダウンは、普通紙やコピー用紙でのみ有効にできます。



- フチなし印刷との併用はできません。
- 通常よりも印刷時間がかかります。

設定方法

ポップアップメニューから「自動両面/排紙設定」を選択し、「フェイスダウン印刷」にチェックします。文書タイプを選択すると、文書タイプに合わせて濃度が調整できます。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」81ページ](#)
- ➡ [「自動両面/排紙設定メニュー」94ページ](#)

色補正をして印刷する

画質などの色を補正して印刷できます。



元データは補正しません。

設定方法

ポップアップメニューの「カラー・マッチング」を選択し、「EPSON Color Controls」を選択します。ポップアップメニューの「カラーオプション」を選択して、色補正の種類を選択します。[詳細設定] 横の矢印をクリックすると、さらに詳細な色補正の方法が選択できます。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」 81ページ](#)
- ➡ [「カラー・マッチングメニュー」 89ページ](#)
- ➡ [「カラーオプションメニュー」 93ページ](#)

印刷を中止する

コンピューターから印刷を中止できます。ただし、送信終了した印刷ジョブはコンピューターからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。

中止方法

[Dock] 内のプリンターのアイコンをクリックします。中止するジョブを選択し、以下のいずれかを行います。

- OS X Mountain Lion以降
プログレスメーター横の  をクリックします。
- Mac OS X v10.6.8~v10.7.x
[削除] をクリックします。

プリンタードライバのメニュー説明

アプリケーションソフトの印刷画面を開き、プリンターを選択して印刷設定画面を表示します。

 **参考** 項目は選択した内容によって異なります。

レイアウトメニュー

プリンタ：EPSON XXXX

プリセット：デフォルト設定

部数：1

ページ：

すべて

開始：1 終了：1

用紙サイズ：A4 210 x 297 mm

方向：

レイアウト

ページ数/枚：1

レイアウト方向：

境界線：なし

両面：切

ページの方向を反転

左右反転

キャンセル

プリント

ページ数/枚	用紙1枚に対し、印刷したいページ数を選択します。
レイアウト方向	ページの並べ方を選択します。
境界線	ページを区切る境界線の設定をします。
ページの方向を反転	データを180度回転して印刷します。用紙の向きを変えられないハガキや封筒に印刷するときに設定してください。
左右反転	データの左右を反転して印刷します。

カラー・マッチングメニュー

プリンタ：EPSON XXXX

プリセット：デフォルト設定

部数：1

ページ：

すべて

開始：1 終了：1

用紙サイズ：A4 210 x 297 mm

方向：

↑

↑

カラー・マッチング

ColorSync

EPSON Color Controls

キャンセル

プリント

ColorSync	色補正の方法を選択します。プリンターで色の調整を行い、異なるデバイス間の色合いを近づけることができます。
EPSON Color Controls	

用紙処理メニュー

プリンタ：EPSON XXXX

プリセット：デフォルト設定

部数：1

ページ：

すべて

開始：1 終了：1

用紙サイズ：A4 210 x 297 mm

方向：

用紙処理

丁合い

プリントするページ：すべてのページ

ページの順序：自動

用紙サイズに合わせる

出力用紙サイズ：推奨用紙：A4

縮小のみ

キャンセル

プリント

丁合い	部数に対して複数ページのデータをページごとでなく、部ごとに印刷します。	
プリントするページ	印刷するページを、奇数ページごとか偶数ページごとかを選択できます。	
ページの順序	複数ページのデータを、最初のページか最後のページから印刷するかを選択します。	
用紙サイズに合わせる	出力用紙サイズに合わせて自動で拡大縮小印刷します。	
	出力用紙サイズ	出力する用紙サイズを選択します。
	縮小のみ	縮小印刷時に選択します。

表紙メニュー

プリンタ：EPSON XXXX

プリセット：デフォルト設定

部数：1

ページ：

すべて

開始：1 終了：1

用紙サイズ：A4 210 x 297 mm

方向：

↑

↑

表紙

表紙をプリント：

なし

書類の前

書類の後

表紙のタイプ：標準

キャンセル

プリント

表紙をプリント	表紙を印刷するかどうかを選択します。裏表紙を付けるときは、【書類の後】を選択します。
表紙のタイプ	表紙に印刷される内容を選択します。

印刷設定メニュー

プリンタ：EPSON XXXX

プリセット：デフォルト設定

部数：1

ページ：

すべて

開始：1 終了：1

用紙サイズ：A4 210 x 297 mm

方向：

印刷設定

給紙方法：自動選択

用紙種類：普通紙

印刷品質：標準

☐ フチなし

はみ出し量設定：標準

☐ グレースケール

☐ 左右反転

キャンセル

プリント

給紙方法	どの給紙装置から給紙するかを選択します。給紙装置が1つだけの機種では表示されません。[自動選択] にしておくと、プリンターの用紙設定と一致する給紙装置を自動で選択します。	
用紙種類	印刷する用紙の種類を選択します。	
印刷品質	印刷したい品質を選択します。用紙の種類によって選択肢が異なります。	
四辺フチなし	フチなし用の用紙サイズを選択したときにチェックが付きます。	
	はみ出し量設定	フチなしでは、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。はみ出させる度合いを選択してください。
グレースケール	白黒で印刷したいときに選択します。	
左右反転	データの左右を反転して印刷します。	

カラーオプションメニュー

プリンタ：EPSON XXXX

プリセット：デフォルト設定

部数：1

ページ：

すべて

開始：1 終了：1

用紙サイズ：A4 210 x 297 mm

方向：

カラーオプション

手動設定

オートフォトファイン！EX

色補正なし

▶ 詳細設定:

キャンセル

プリント

手動設定	画像などの色を手動で補正して印刷します。〔詳細設定〕では、色補正の詳細な方法が選択できます。
オートフォトファイン！EX	エプソン独自の画像解析、処理技術を使って自動で画像を高画質にして印刷します。
色補正なし	色補正せずに印刷します。

自動両面/排紙設定メニュー

プリンタ: EPSON XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1

ページ: ☒ すべて ☐ 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:

自動両面/排紙設定

自動両面印刷: オフ

☐ フェイスダウン印刷

キャンセル プリント

自動両面印刷	自動で用紙の両面に印刷します。
フェイスダウン印刷	印刷した面を下にして排紙します。

Mac OSプリンタードライバーの動作を設定する

Mac OSプリンタードライバーの動作設定画面の開き方

メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。

Mac OSプリンタードライバーの動作設定メニューの説明

- 白紙節約する：印刷データの白紙ページを印刷しません。
- 動作音低減モード：印刷時の動作音が静かになります。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。
- ファイリングしやすい方向に排紙する：横向きのデータを印刷するときや両面に印刷するとき、ファイリングしやすいように印刷データを回転して排紙します。ハガキと封筒は非対応です。

- 双方向印刷：プリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷します。印刷速度は速くなりますが、印刷品質は低下することがあります。
- 余白を除去する：フチなし印刷時の余白を除去します。
- ワーニングを通知する：ワーニング（警告）が発生したときにメッセージなどを表示します。
- 印刷時に双方向通信をサポート：通常は［オン］のままにしてください。Windowsで共有されているプリンターなど、プリンターからの情報が取れない場合は［オフ］にします。

スマートデバイスから印刷する

Epson iPrintを使う

Epson iPrint（エプソン アイプリント）は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、写真やWebページ、文書などが印刷できるアプリケーションです。プリンターと同じ無線LANに接続したスマートデバイスから印刷するローカルプリントと、インターネット経由で外出先から印刷するリモートプリントがあります。リモートプリントを使うには、プリンターをEpson Connectサービスに登録してください。



関連情報

➡ [「ネットワークサービスを使って印刷する」146ページ](#)

Epson iPrintをインストールする

以下のURLまたはQRコードから、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールできます。

<http://ipr.to/c>



Epson iPrintで印刷する

スマートデバイスでEpson iPrintを起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。

印刷

以下の画面は予告なく変更されることがあります。画面に表示される内容も、お使いの製品により異なる場合があります。



①	起動時に表示されるホーム画面です。
②	プリンターの設定方法やFAQなどの情報ページを表示します。
③	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくても使えます。
④	写真や文書など、印刷したいものを選択します。
⑤	用紙サイズや用紙種類などの印刷設定をする画面を表示します。
⑥	用紙サイズを表示します。ボタン形状になっているときにタップするとプリンターの用紙設定情報を表示します。
⑦	選択した写真や文書を表示します。
⑧	印刷を開始します。

- 参考**
- Epson iPrintのホーム画面から、Epson Creative Print（エプソン クリエイティブ プリント）などのさまざまなアプリをインストールできます。
 - iOSで動作するiPhone、iPad、iPod touchからドキュメントメニューで印刷するときは、iTunesのファイル共有機能で印刷するドキュメントを転送してからEpson iPrintを起動してください。

Epson印刷サービスプラグインを使う

Epson印刷サービスプラグインを使うと、文書やメール、写真、ウェブページなどを、Android 4.4以降のスマートデバイスからWi-Fiで印刷できます。プリンターとデバイスが同じネットワークにつながっている場合は、このプラグインをインストールしておくとも便利です。

参考 デバイスによって操作が異なります。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. プリンターを無線LANに接続します。
3. Google Playから、スマートデバイスにEpson印刷サービスプラグインをダウンロードします。
4. お使いのスマートデバイスをプリンターと同じ無線LANに接続します。
5. お使いのスマートデバイスの[設定] - [接続済みの端末] から[印刷] を選択して、Epson印刷サービスプラグインを有効にします。
6. ChromeなどのAndroidアプリケーションで、メニューアイコンをタップして印刷します。

参考 プリンターが見つからないときは、[すべてのプリンター] をタップして、お使いのプリンターを選択してください。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」45ページ](#)
- ➡ [「スマートデバイスとの接続」21ページ](#)

AirPrintを使う

AirPrintを使うと、最新のiOSで動作するiPhone、iPad、iPod touchや最新のOS XまたはmacOSから、簡単に無線で印刷できます。



参考 操作パネルでプリンター設定メニューの給紙装置設定の情報表示を無効にしていると、AirPrintは使えません。給紙装置設定の情報表示を有効にするには以下の関連リンクをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. プリンターを無線LANに接続します。以下のリンクをご覧ください。

<http://epson.sn>

3. お使いの機器をプリンターと同じ無線LANに接続します。

4. 機器からプリンターに印刷します。



詳しくはアップル社ウェブサイトのAirPrintのページをご覧ください。

関連情報

➡ [「プリンター設定」53ページ](#)

印刷中のジョブを中止する

操作パネルの⏏ボタンを押して、印刷中のジョブを中止します。

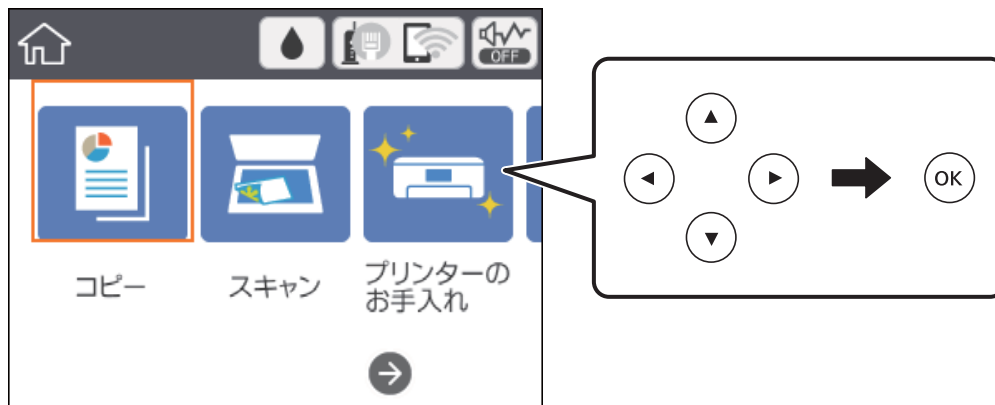
コピー

基本のコピー

ここでは基本的なコピー手順を説明します。

1. 原稿をセットします。
2. ホーム画面で「コピー」を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。



3. 「コピー」タブの設定を確認します。
必要に応じて設定項目を選択して変更します。



- 参考**
- ・ 「応用設定」タブを選択すると、「ページ集約」や「印刷品質」などが設定できます。
 - ・ 設定の組み合わせが使用できないときは、が表示されます。設定項目を選択して詳細を確認し、設定を変更してください。

4. コピー部数を入力します。

5.  ボタンを押します。

関連情報

- ➔ [「原稿をセットする」 50ページ](#)
- ➔ [「コピー時の基本設定メニュー」 101ページ](#)
- ➔ [「コピー時の応用設定メニュー」 101ページ](#)
- ➔ [「画面の見方と使い方」 13ページ](#)

用紙の両面にコピーする

複数枚の原稿を用紙の両面にコピーできます。

1. ホーム画面で **【コピー】** を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。

2. **【コピー】** タブの  で **【片面→両面】** を選択します。

原稿のセット方向やコピー結果の開き方向も指定できます。

3.  ボタンを押します。

関連情報

- ➔ [「基本のコピー」 99ページ](#)

複数枚の原稿を1枚の用紙にコピーする

2枚の原稿を、1枚の用紙に割り付けてコピーできます。

1. ホーム画面で **【コピー】** を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。

2. **【応用設定】** タブの **【ページ集約】** で **【2in1】** を選択します。

原稿の割り付け順序と向きも指定できます。

3. **【コピー】** タブを選択して、 ボタンを押します。

関連情報

- ➔ [「基本のコピー」 99ページ](#)

コピー時の基本設定メニュー

参考 他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

モノクロ：

原稿をモノクロ（白黒）でコピーします。

カラー：

原稿をカラーでコピーします。



（両面）：

両面コピーのレイアウトを選択します。

- 片面→片面
原稿の片面を用紙の片面にコピーします。
- 片面→両面
2枚の原稿の片面を、1枚の用紙の両面にコピーします。原稿の向きと用紙の開き方向を選択します。



（濃度）：

コピー結果が薄いときは濃度を上げます。こすれが発生するときは濃度を下げます。

コピー時の応用設定メニュー

参考 他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

用紙設定：

用紙サイズと用紙種類を選択します。

倍率：

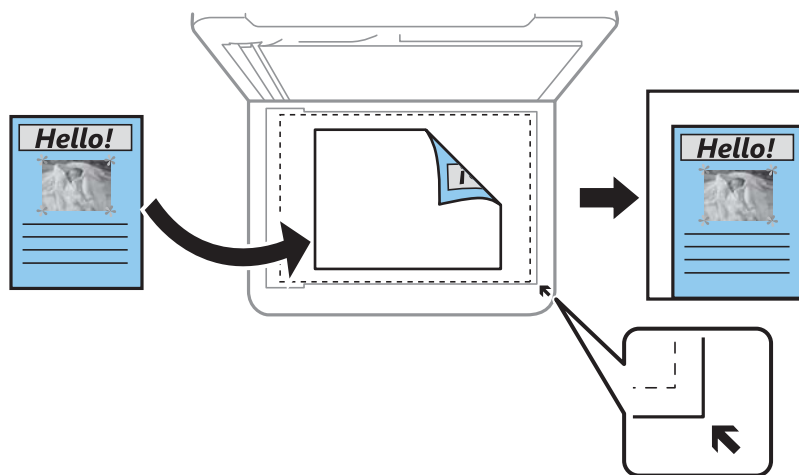
拡大または縮小コピーの倍率を設定します。原稿サイズを指定の倍率で縮小、拡大したいときは、数値を選択して25～400%の範囲で倍率を入力します。

- 等倍
100%の倍率でコピーします。
- A4→A5など
定形サイズ of 原稿（スキャン範囲）を、定形サイズの用紙に合わせた倍率で拡大または縮小します。

コピー

- オートフィット

原稿のスキャン範囲を自動で検出して、用紙サイズに合わせた倍率で拡大または縮小します。原稿の周囲に余白がある場合、原点からの余白部分はスキャン範囲に含まれますが、原点から反対側の余白部分は切り取られることがあります。



原稿サイズ：

原稿のサイズを選択します。非定形サイズの原稿をコピーするときは、原稿サイズに近いサイズを選択してください。

ページ集約：

- しない
1ページの原稿を1枚の用紙にコピーします。
- 2in1
2ページの原稿を、1枚の用紙に2面割り付けでコピーします。割り付け順序と原稿の向きを選択します。

印刷品質：

コピーの画質を選択します。[きれい] を選択すると、高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。

原稿の向き：

原稿の向きを選択します。

影消し：

冊子をコピーしたときに中央部に出る影や、厚い原稿をコピーしたときに周りが出る影を消します。

パンチ穴消し：

パンチ穴の影を消してコピーします。

IDカードコピー：

IDカードを片面ずつスキャンして、A4サイズ紙の片面に並べてコピーします。

コピー

フチなしコピー：

周囲に余白（フチ）なしでコピーします。画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。〔フチなしはみ出し量〕設定ではみ出させる度合いを選択します。

設定クリア：

コピーの設定を購入時の状態に戻します。

スキャン

操作パネルからスキャンする

プリンターの操作パネルからは、以下の項目を宛先にしてスキャンできます。

EventManager

スキャンした画像を、接続しているコンピューターに保存できます。お使いのコンピューターにEpson Scan 2（エプソン スキャン ツー）とEpson Event Manager（エプソン イベント マネージャー）がインストールされている必要があります。

クラウド

スキャンした画像をクラウドサービスに保存できます。事前にEpson Connectの設定が必要です。

関連情報

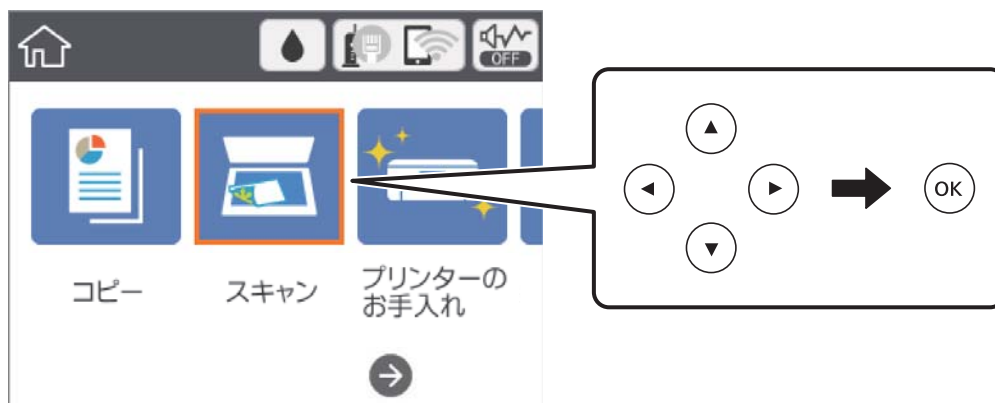
- ➡ 「スキャンした画像をコンピューターに保存する（Event Manager）」 104ページ
- ➡ 「スキャンした画像をクラウドに保存する」 108ページ

スキャンした画像をコンピューターに保存する（Event Manager）

参考 お使いのコンピューターにEpson Scan 2（エプソン スキャン ツー）とEpson Event Manager（エプソン イベント マネージャー）がインストールされている必要があります。

1. 原稿をセットします。
2. ホーム画面で「スキャン」を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。



3. 「EventManager」を選択します。

4.  を選択して、スキャンした画像を保存するコンピューターを選択します。



参考

- プリンターがネットワークに接続されているときは、スキャンした画像を保存するコンピューターを選択できます。操作パネルには20台までのコンピューターが表示されます。Epson Event Managerで「ネットワークスキャン名(半角英数字)」を設定していると、ネットワークスキャン名が表示されます。
- コンピューター名に半角英数字以外の文字が含まれていると、スキャンした画像を保存するコンピューターが操作パネルに正しく表示されません。Epson Event Managerで「ネットワークスキャン名(半角英数字)」を設定してください。

5.  を選択して、保存方法（アクション）を選択します。

- JPEGで保存する：スキャンした画像をJPEG形式で保存します。
- PDFで保存する：スキャンした画像をPDF形式で保存します。
- メールに添付する：コンピューターのメールソフトを起動させ、スキャンした画像をメールに添付します。
- カスタム設定に従う：Epson Event Managerで設定した内容でスキャンします。保存するフォルダーや保存形式、画像のサイズなどを変更できます。

6.  ボタンを押します。

関連情報

➡ [「原稿をセットする」50ページ](#)

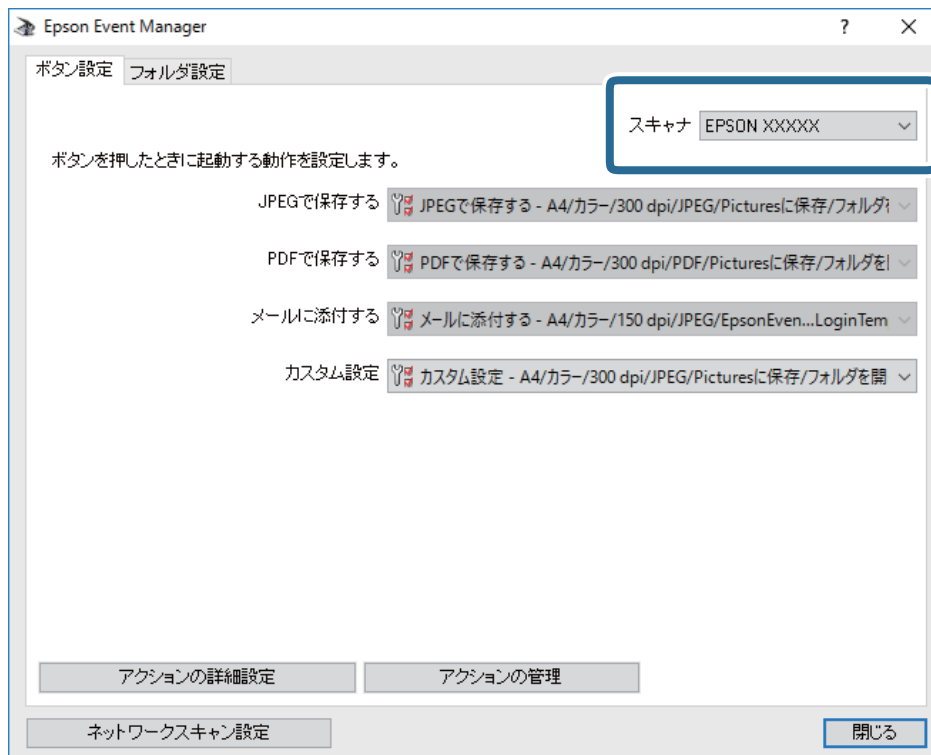
Epson Event Managerでカスタム設定をする

Epson Event Managerで、「カスタム設定に従う」の内容を設定できます。
詳しくはEpson Event Managerのヘルプをご覧ください。

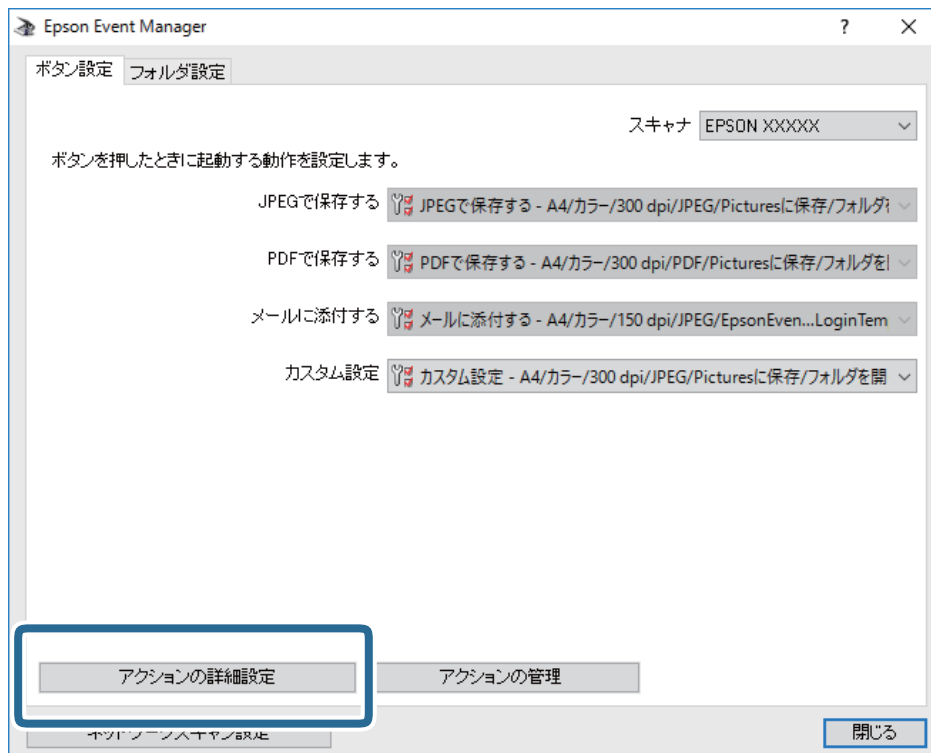
1. Epson Event Managerを起動します。

スキャン

2. メイン画面の「ボタン設定」タブで、「スキャナ」にお使いのプリンターが選択されていることを確認します。

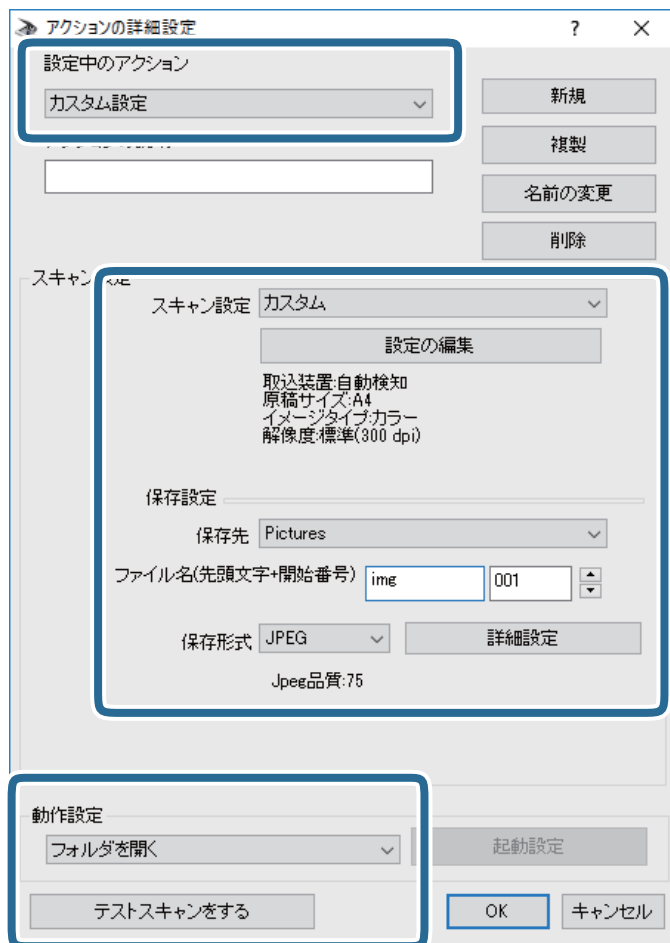


3. 「アクションの詳細設定」をクリックします。



スキャン

4. [アクションの詳細設定] 画面で、スキャンの設定をします。

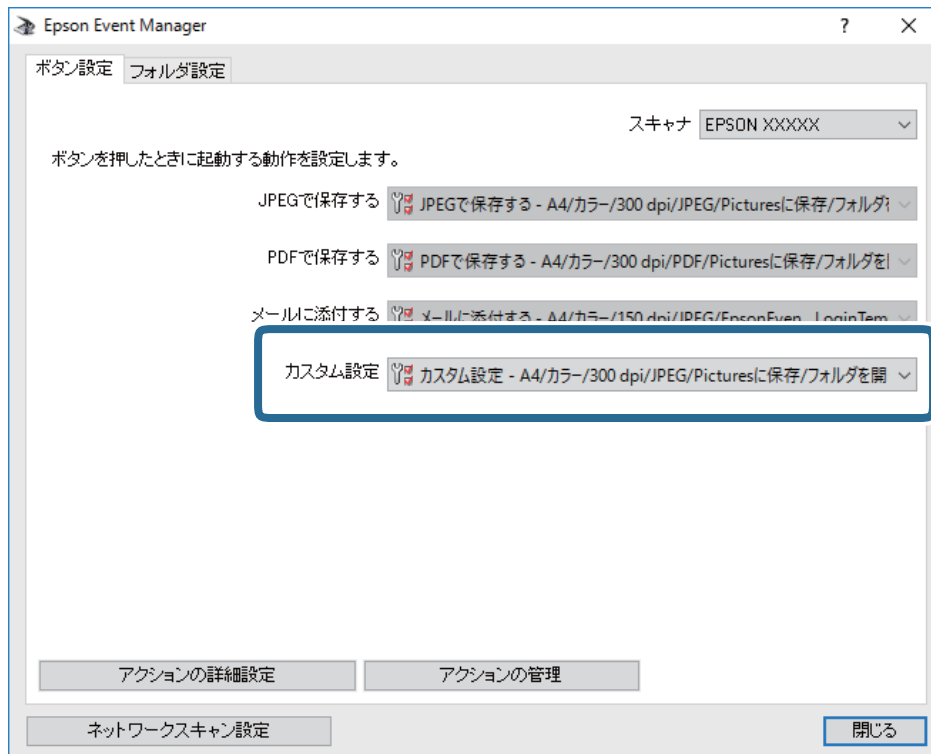


- 設定中のアクション：[カスタム設定] を選択します。
- スキャン設定：リストから原稿の種類を選択すると、その原稿に最適な設定でスキャンできます。[設定の編集]（Windows） / [スキャンの条件の詳細設定]（Mac OS X）をクリックすると、スキャン解像度や保存時の色などを設定できます。
- 保存先：スキャンした画像の保存場所を選択します。
- ファイル名(先頭文字+開始番号)：保存ファイル名の設定を変更できます。
- 保存形式：スキャンした画像の保存形式を選択します。
- 動作設定：スキャン時の動作を設定します。
- テストスキャンをする：設定した内容でテストスキャンします。

5. [OK] をクリックして、メイン画面に戻ります。

スキャン

6. 「カスタム設定」のリストに、「カスタム設定」が選択されていることを確認します。



7. 「閉じる」をクリックして、Epson Event Managerを終了します。

スキャンした画像をクラウドに保存する

スキャンした画像をクラウドサービスに保存できます。この機能を使う前に、Epson Connectの設定をしておいてください。詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。

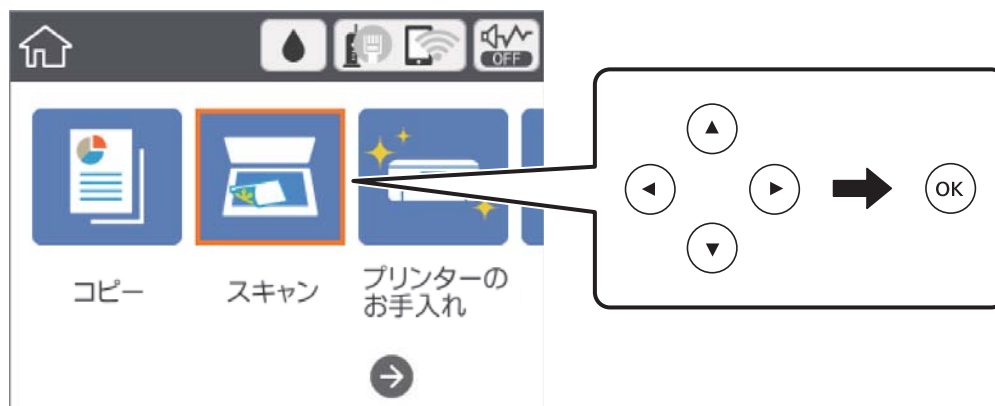
<https://www.epsonconnect.com/>

1. Epson Connectの設定が事前に完了していることを確認します。
2. 原稿をセットします。

スキャン

3. ホーム画面で「スキャン」を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。



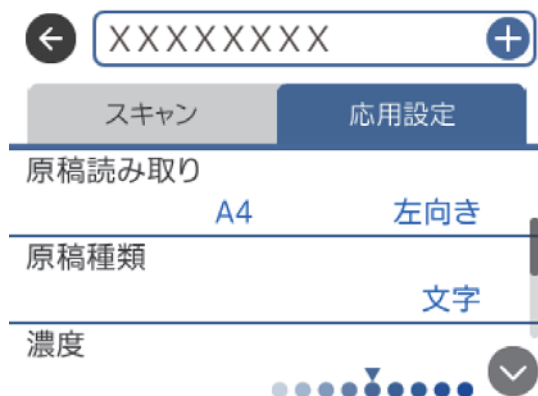
4. 「クラウド」を選択します。

5. 画面上部の **+** を選択して、宛先を選択します。



6. 「スキャン」タブで保存形式などを設定します。

7. 「応用設定」を選択して、必要に応じて設定を変更します。



8. [スキャン] タブを選択して、 ボタンを押します。

関連情報

➡ [「原稿をセットする」50ページ](#)

クラウド保存の基本設定項目

参考 他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

モノクロ/カラー：

原稿をカラーでスキャンするか、モノクロでスキャンするかを選択します。

JPEG/PDF：

スキャンした画像の保存形式を選択します。

クラウド保存の応用設定項目

参考 他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

原稿読み取り：

- 読み取りサイズ：
スキャンするサイズを選択します。文字や画像の周りの余白を自動的に切り取ってスキャンするときは、[自動キリトリ]を選択します。原稿台で読み取り可能な最大範囲をスキャンするときは、[最大範囲]を選択します。
- 原稿の向き：
原稿の向きを選択します。

原稿種類：

原稿の種類を選択します。

濃度：

スキャン画像の濃度を選択します。

影消し：

スキャンした画像から影を除去します。

- 枠幅：
スキャンした画像から、原稿のフチの影を除去します。
- 中央幅：
スキャンした画像から、冊子のとじしろの影を除去します。

パンチ穴消し：

スキャンした画像からパンチ穴の影を除去します。右側のテキストボックスに数値を入力すると、パンチ穴の影を消す幅を指定できます。

スキャン

- 消し位置：
パンチ穴の影の位置を指定できます。
- 原稿の向き：
原稿の向きを選択します。

設定クリア

スキャン設定を購入時の状態に戻します。

コンピューターからスキャンする

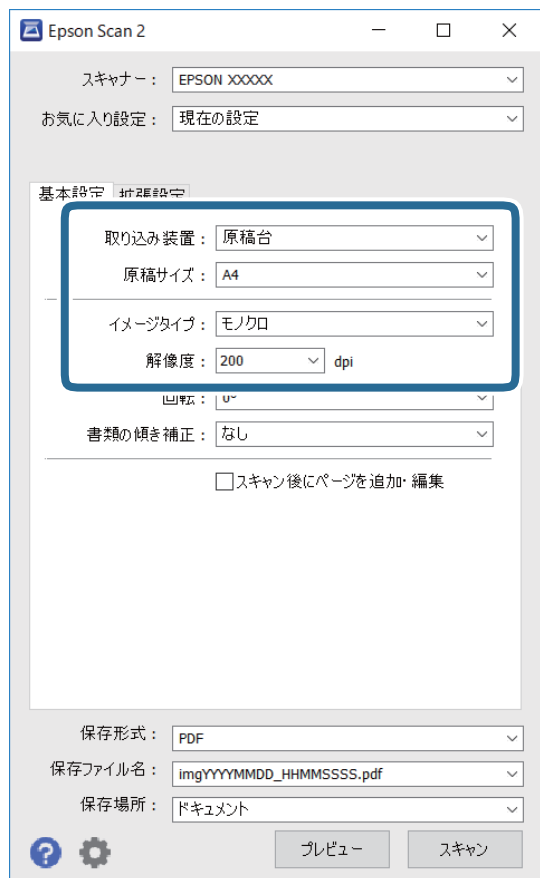
Epson Scan 2でスキャンする

スキャナードライバーのEpson Scan 2（エプソン スキャン ツー）でスキャンします。書類や文書に適した画質調整ができます。

各設定項目の説明はEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。

1. 原稿をセットします。
2. Epson Scan 2を起動します。

3. [基本設定] タブで以下の設定をします。



- 原稿サイズ：セットした原稿のサイズを選択します。
- イメージタイプ：スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- 解像度：解像度を設定します。

参考 [取り込み装置] は [原稿台] に設定されて、変更はできません。

4. 必要に応じて、その他のスキャン設定をします。

- [プレビュー] ボタンをクリックすると画像をプレビューできます。プレビュー画面が開き、プレビュー画像が表示されます。

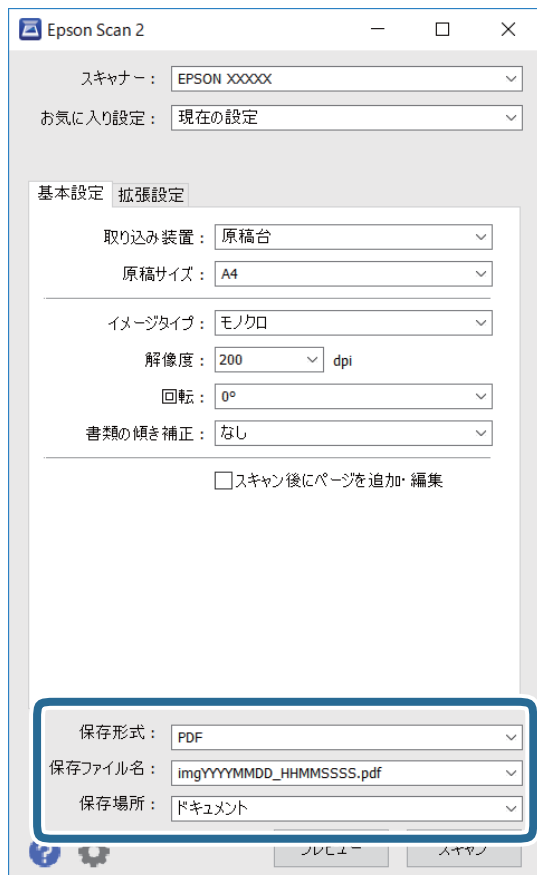
スキャン

- [拡張設定] タブでは、書類に適した以下のような画像調整ができます。
 - 背景除去：原稿の背景を除去できます。
 - 文字くっきり：ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
 - 画像はっきり：画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、文字部分をくっきりとした白黒に、画像部分をなめらかな白黒にします。
 - 色強調：スキャンした画像を指定の色だけ強調して、グレーまたはモノクロで保存します。
 - しきい値：モノクロ2値（白と黒）の境を調整できます。
 - アンシャープマスク：画像の輪郭部分を強調してシャープにします。
 - モアレ除去：雑誌などの印刷物のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）を除去します。
 - フチ消し：スキャンした画像のフチに写った影を除去します。
 - ダブルイメージ出力（Windowsのみ）：1回のスキャンで、出力設定の異なる2つの画像を同時に保存します。

参考

他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

5. ファイルの保存設定をします。



- 保存形式：スキャンした画像の保存形式を選択します。
BITMAPとPNG以外は、保存形式の選択後にもう一度リストを開いて[詳細設定]を選択すると、詳細な設定ができます。
- 保存ファイル名：表示されているファイル名を確認します。
[設定]を選択すると、ファイル名の設定を変更できます。

スキャン

- 保存場所：スキャンした画像の保存場所を選択します。
[その他]を選択すると、別のフォルダーの選択や新しいフォルダーの作成ができます。

6. [スキャン] をクリックします。

関連情報

- ➡ 「原稿をセットする」 50ページ
- ➡ 「文書や写真をスキャンするソフトウェア（Epson Scan 2）」 139ページ

スマートデバイスからスキャンする

プリンターと同じ無線LANに接続したスマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、Epson iPrint（エプソン アイプリント）で写真や文書をスキャンできます。スキャンしたデータはスマートデバイスやクラウドサービスに保存したり、メールで送信したり、印刷したりできます。



Epson iPrintをインストールする

以下のURLまたはQRコードから、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールできます。
<http://ipr.to/c>



Epson iPrintでスキャンする

スマートデバイスでEpson iPrintを起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。

スキャン

以下の画面は予告なく変更されることがあります。



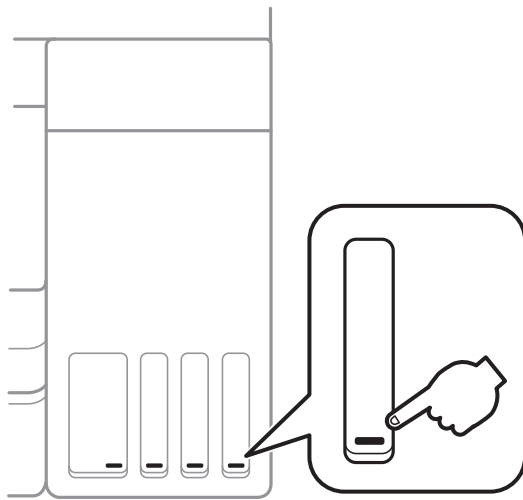
①	起動時に表示されるホーム画面です。
②	プリンターの設定方法やFAQなどの情報ページを表示します。
③	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくても使えます。
④	スキャン画面を表示します。
⑤	解像度などの設定画面を表示します。
⑥	スキャンした画像が表示されます。
⑦	スキャンを開始します。
⑧	スキャンしたデータをスマートデバイスやクラウドサービスに保存する画面を表示します。
⑨	スキャンしたデータをメールで送信する画面を表示します。
⑩	スキャンしたデータを印刷する画面を表示します。

インクの補充とメンテナンスボックスの交換

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する

インク残量は、全てのインクタンクを目視で確認してください。

！重要 インク残量が下限線より少ない状態でプリンターを使い続けると、故障するおそれがあります。



インク残量の目安はコンピューターから、メンテナンスボックスの空き容量の目安は操作パネルまたはコンピューターから確認できます。

メンテナンスボックスの状態を確認する - 操作パネル

1. ホーム画面で【プリンターのお手入れ】を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。
2. 【メンテナンスボックス空き容量】を選択します。

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示します。
2. 【ユーティリティ】タブの【EPSON プリンターウィンドウ!3】をクリックします。



【EPSON プリンターウィンドウ!3】が無効になっているときは、【ユーティリティ】タブの【拡張設定】をクリックして【EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する】をチェックしてください。

関連情報

➡ [「プリンタードライバーの開き方」60ページ](#)

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Mac OS

1.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
3. [EPSONプリンターウィンドウ] をクリックします。

純正インクボトルのご案内

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクボトルを使用することをお勧めします。
純正インクボトルは以下の通りです。

アイコン	シリーズ名	シリーズ略称	画面の表示	商品名	型番
	ヤドカリ	YAD	BK	ヤドカリ ブラック	YAD-BK
	ハリネズミ	HAR	C	ハリネズミ シアン	HAR-C
			M	ハリネズミ マゼンタ	HAR-M
			Y	ハリネズミ イエロー	HAR-Y

「ヤドカリ」、「ハリネズミ」はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

！重要

指定外のインクを使用すると、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなどプリンター本来の性能を発揮できないことがあります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。指定外のインクの使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

インクボトル取り扱い上のご注意

インクを補充する前に以下の注意事項を確認してください。

取り扱い上のご注意

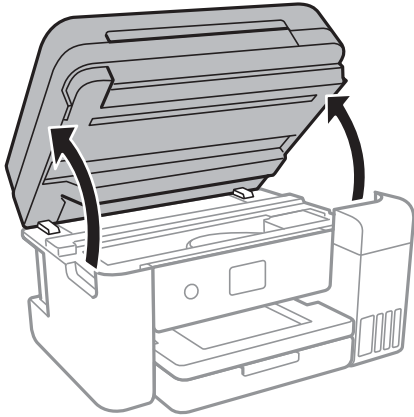
- 本製品用のインクボトルを使用してください。
- 本製品のご使用に当たっては、インクの取り扱いに注意してください。インクタンクにインクを補充する際に、インクが飛び散ることがあります。インクが衣服や所持品に付着すると、取れないことがあります。
- インクボトルを強く振ったり押し潰したりしないでください。
- 開封したボトルは、なるべく早くお使いください。
- インクボトルは常温で直射日光を避けて保管してください。
- インクボトルは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- インクボトルはプリンターと同じ環境で保管してください。
- インクボトルを保管または輸送するときは、傾けたり衝撃や急激な温度変化を与えたりしないでください。インクボトルのキャップをしっかりと締めてもインクが漏れることがあります。インクボトルのキャップを締めるときは必ずボトルをまっすぐに立ててください。また、ボトルを輸送する際は、袋に入れるなど、インクが漏れないようにしてください。
- インクボトルを寒い所に長時間保管していたときは、3時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクボトルの袋は、インクタンクにインクを補充する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。開封後、そのまま長時間放置すると、正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インク残量が下限線より少ない状態でプリンターを使い続けると、故障するおそれがあります。プリンターが動作していないときに、インクタンクの上限線までインクを補充してください。インク残量を正しく表示させるために、補充したら必ずインク残量情報をリセットしてください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、インクタンク内に多少のインクが残ります。イールド枚数（印刷可能枚数）は、タンク内に残るインクを含めずに計算しています。
- プリンターの状態を良好に保つためには、インク残量が少ない状態で放置しないことをお勧めします。
- インクボトルに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクボトルの外観や仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

インクの消費

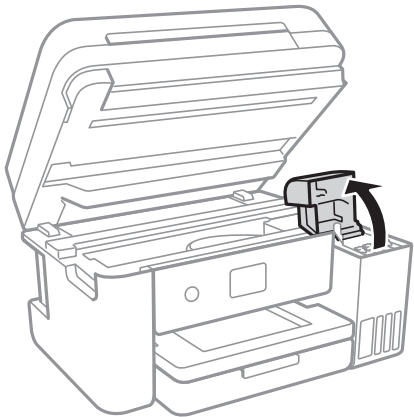
- プrintヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に使用するインクボトルよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

インクタンクにインクを補充する

1. 原稿カバーを閉めた状態で、スキャナーユニットを開けます。

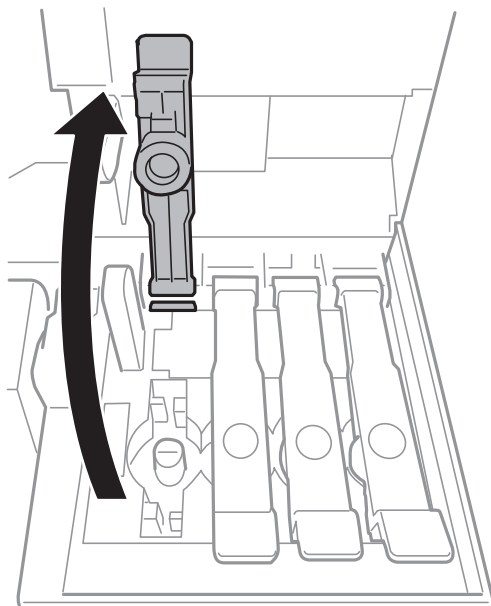


2. インクタンクカバーを開けます。



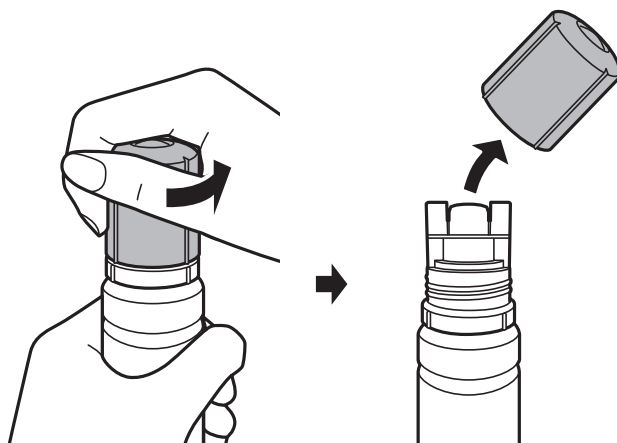
タンクの上限線までインクを補充するよう促すメッセージが表示されます。[次の手順へ] を選択します。

3. インクタンクキャップを開けます。



！重要 インクタンクの色と補充したいインクの色が合っていることを確認してください。

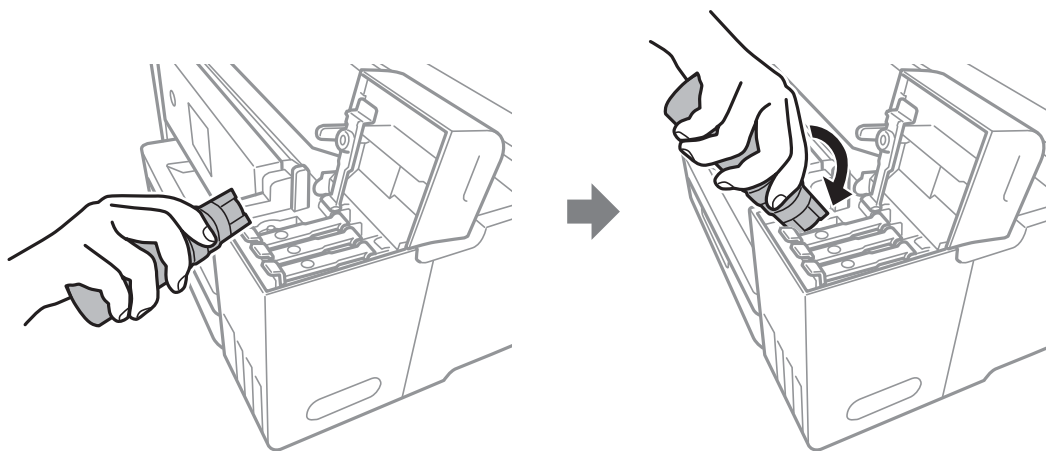
4. インクボトルをまっすぐに立てた状態で、キャップをゆっくり回して取り外します。



！重要

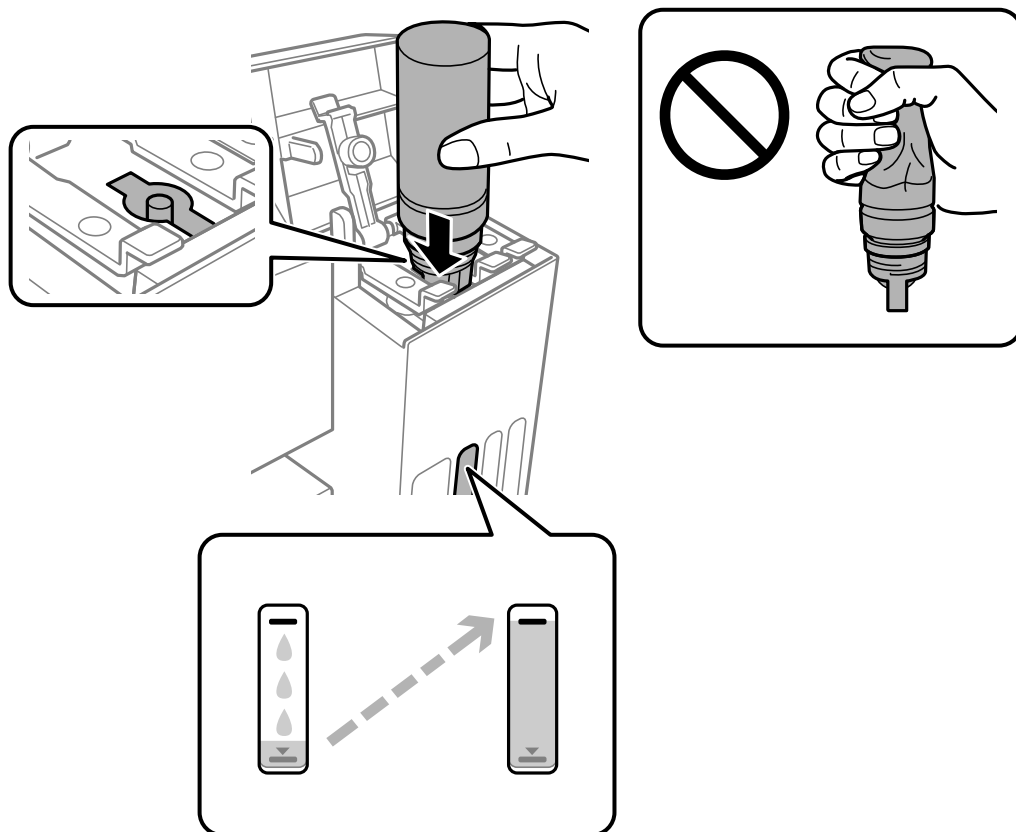
- インクをこぼさないよう注意してください。
- キャップを外したインクボトルの先端には触らないでください。インクで汚れることがあります。

5. インク注入口の手前の溝にボトルの先端を沿わせて、ゆっくりと立てながら挿します。



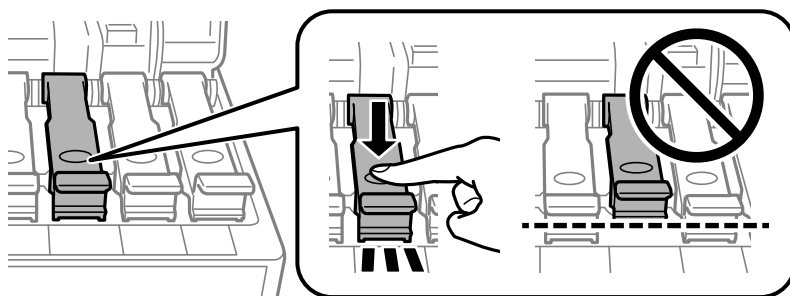
！重要 キャップを外したボトルの先端をぶつけないでください。インクが漏れることがあります。

6. ボトル先端をタンクのインク注入口にしっかり挿して、インクを補充します。
ボトルを手で軽く支えるだけでインクは注入されます。また、上限線まで注入されると、自動で止まります。



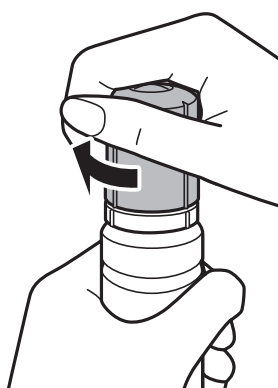
参考 ボトル先端をタンクのインク注入口に挿してもインクの注入が始まらないときは、ボトルを抜き差ししてみてください。

7. インクの注入が完了したらボトルを抜いて、インクボトルのキャップを確実に締めます。

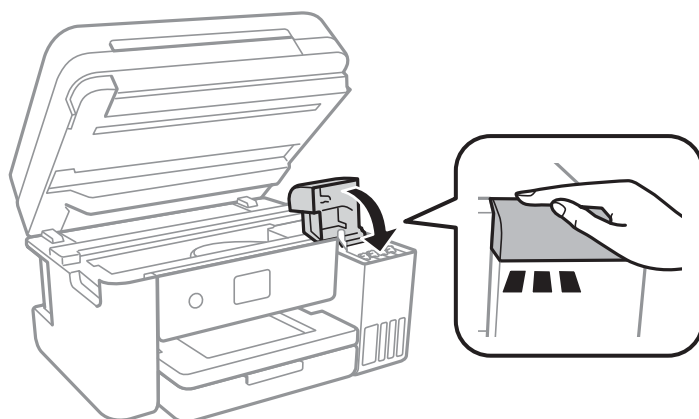


！重要 ボトルをタンクに挿したままにしないでください。ボトルの破損やインク漏れの原因になることがあります。

参考 インクが残った場合は、ボトルのキャップを締めてまっすぐ立てて保管してください。



8. インクタンクカバーをしっかりと閉めます。



9. スキャナーユニットを閉めます。
10. 上限線まで補充したインクの色を選択します。
11. [更新する] を選択します。
12. メッセージを確認して [了解] を選択します。

！重要 インクを上限線まで補充せずにインク残量情報をリセットして使い続けると、インクがない状態で印刷してしまい、プリンターが故障するおそれがあります。必ず実際のインク残量を目視で確認してから、印刷してください。

関連情報

- ➡ [「インクボトル取り扱い上のご注意」118ページ](#)
- ➡ [「インクがこぼれた」172ページ](#)
- ➡ [「インクボトルやメンテナンスボックスの廃棄」124ページ](#)

メンテナンスボックスの型番

エプソン純正品のメンテナンスボックスを使用することをお勧めします。
純正品の型番は以下の通りです。

EWMB2

！重要 一度装着されたメンテナンスボックスは、他のプリンターでは使用できません。

メンテナンスボックス取り扱い上のご注意

メンテナンスボックスを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

- メンテナンスボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。
- 印刷中は交換しないでください。廃インクが漏れることがあります。
- 交換時以外はカバーやメンテナンスボックスを取り外さないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- 取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。内部のインクが固化し、インクを吸収できません。
- 直射日光を避けて保管してください。
- 高温や凍結するような環境で保管しないでください。

メンテナンスボックスの交換

メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。メンテナンスボックス交換のメッセージが表示されたら、操作パネルに表示される動画を見ながら交換できます。

参考 インクあふれ防止のため、いっぱいになるとボックスを交換するまで印刷できませんが、印刷以外の機能は使用できます。

関連情報

- ➡ [「メンテナンスボックスの型番」123ページ](#)
- ➡ [「メンテナンスボックス取り扱い上のご注意」123ページ](#)

インクボトルやメンテナンスボックスの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

プリンターのメンテナンス

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする

ノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、スジが入ったり、意図しない色で印刷されたりします。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェック機能を使用してノズルの目詰まりを確認してください。ノズルが目詰まりしているときはヘッドクリーニングをしてください。

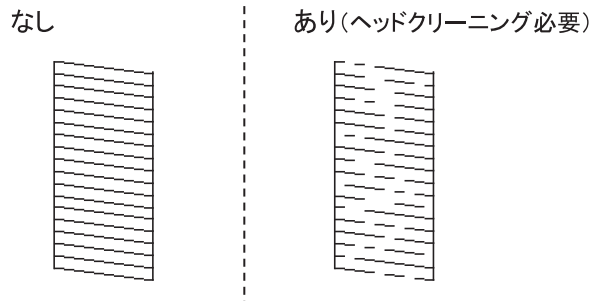
！重要

- ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、スキャナーユニットを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。
- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に3回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で12時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、強力クリーニングをしてみてください。強力クリーニングをしても改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。
- プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源が入ったまま電源プラグを抜かないでください。

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で「プリンターのお手入れ」を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。
3. 「プリントヘッドのノズルチェック」を選択します。
4. 画面の指示に従ってノズルチェックパターンを印刷します。

5. 印刷したパターンを見てノズルに目詰まりがあるかないかを確認します。下の「あり」の図のように部分的に印刷されていなかったり、線が欠けたりしているときは目詰まりしています。次の手順に進んでください。「なし」の図のように全ての線が印刷されているときは目詰まりしていません。を選択してノズルチェックを終了します。



6. を選択して画面の指示に従ってヘッドクリーニングを実行します。
7. クリーニングが終わったら、再度ノズルチェックパターンを印刷します。ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

関連情報

➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 45ページ](#)

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. プリンタードライバーの画面を表示させます。
3. [ユーティリティ] タブの [プリントヘッドのノズルチェック] をクリックします。
4. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 45ページ](#)

➡ [「プリンタードライバーの開き方」 60ページ](#)

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。

3. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
4. [プリントヘッドのノズルチェック] をクリックします。
5. 画面の指示に従って操作します。

強力クリーニングをする

[強力クリーニング] をすると、インクチューブ内のインクを全て入れ替えることができます。以下の場合、この機能を使うことで印刷品質が改善することがあります。

- インクがインクタンクの窓から見えない状態で、印刷またはクリーニングした
- クリーニングを3回実施した後、印刷しない状態で12時間以上放置しても目詰まりが解消されない

作業の前に、以下の注意事項をお読みください。

！重要 実際のインク残量が十分にあることを確認してください。
インクチューブ内のインクを全て入れ替えるため、インクが少ない状態で実行すると、インクに気泡が入ってきれいに印刷できなくなることがあります。タンクに3割以上のインクがあることを目視で確認してください。

！重要 12時間以内に再実行できません。
強力クリーニングは、実行した12時間後に十分な効果が出ます。

！重要 メンテナンスボックスの交換が必要になることがあります。
チューブ内のインクは、メンテナンスボックスに排出されます。メンテナンスボックスがいっぱいになると、交換するまで印刷できません。事前に新しいメンテナンスボックスを用意することをお勧めします。

参考 強力クリーニングに必要なインク残量とメンテナンスボックス空き容量が足りなくても、印刷できることがあります。

強力クリーニングをする - 操作パネル

作業の前に、強力クリーニングの注意事項をお読みください。

1. 電源を切った状態で、 ボタンと  ボタンを同時に押して実行確認画面を表示させます。
2. 画面の指示に従って強力クリーニングを実行します。

参考 強力クリーニングが実行できなかったときは、画面のメッセージを確認して問題を解決してください。その後、手順1から強力クリーニングをやり直してください。

3. 強力クリーニングが終わったらノズルチェックをして、ノズルの目詰まりが改善されたか確認します。

関連情報

➔ [「強力クリーニングをする」127ページ](#)

強力クリーニングをする - Windows

1. プリンタードライバの画面を表示させます。
2. [ユーティリティ] タブの [強力クリーニング] をクリックします。
3. 画面の指示に従って操作します。



強力クリーニングが実行できなかったときは、プリンターの画面に表示されるメッセージを確認して問題を解決してください。その後、手順1から強力クリーニングをやり直してください。

関連情報

➡ [「プリンタードライバの開き方」60ページ](#)

強力クリーニングをする - Mac OS

1.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
3. [強力クリーニング] をクリックします。
4. 画面の指示に従って操作します。



強力クリーニングが実行できなかったときは、プリンターの画面に表示されるメッセージを確認して問題を解決してください。その後、手順1から強力クリーニングをやり直してください。

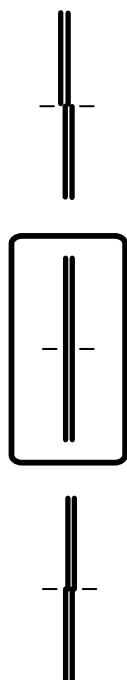
プリントヘッドの位置を調整する

印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になったりするときは、プリントヘッドの位置を調整してください。

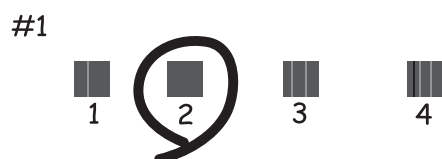
プリントヘッドの位置を調整する - 操作パネル

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で [プリンターのお手入れ] を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。
3. [プリントヘッドの位置調整] を選択します。

4. 縦線がガタついて見えるようなときや、印刷結果がぼやけているようなときは、手順5に進みます。一定間隔で横縞模様のようなものが出るときは、手順11に進みます。
5. 「基本の調整」を選択して、画面の指示に従って調整パターンを印刷します。
6. 画面の指示に従ってプリントヘッドの位置を調整します。
上下の線にズレがなく、直線に見えるパターンの番号を選択します。

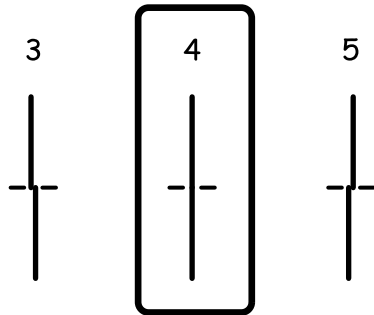


7. 「印刷のぼやけ改善」を選択して、調整パターンを印刷します。
8. それぞれのグループで最も縦スジのないパターンの番号を選択します。



9. 「縦罫線ずれの改善」を選択して、調整パターンを印刷します。

10. 上下の線にズレがなく、直線に見えるパターンの番号を選択します。



以上で調整は終了です。

11. 「横スジの改善」を選択して、画面の指示に従って調整パターンを印刷します。

12. 画面の指示に従ってプリントヘッドの位置を調整します。

隙間や重なりにより少ないパターンの番号を選択します。



関連情報

➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」45ページ](#)

給紙経路をクリーニングする

印刷物に汚れがあるときや、印刷用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

！重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くすなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）

印刷物に汚れやこすれがあるときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

！重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

1. A4サイズの普通紙をプリンターにセットします。
2. ホーム画面で「プリンターのお手入れ」を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。
3. 「用紙経路のクリーニング」を選択します。
4. 画面の指示に従って給紙経路をクリーニングします。

参考 印刷物に汚れがなくなるまでこの作業を繰り返してください。

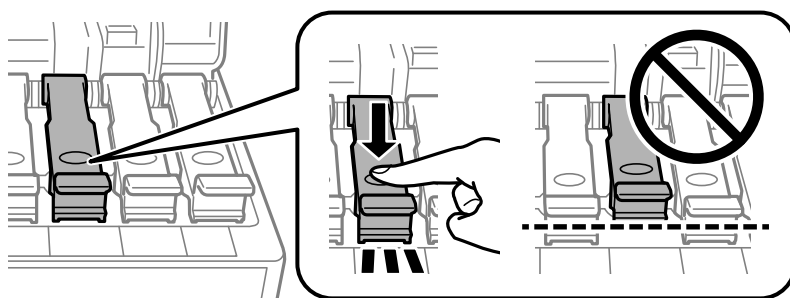
関連情報

➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」45ページ](#)

給紙経路をクリーニングする（正しく給紙されないとき）

用紙カセットから印刷用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

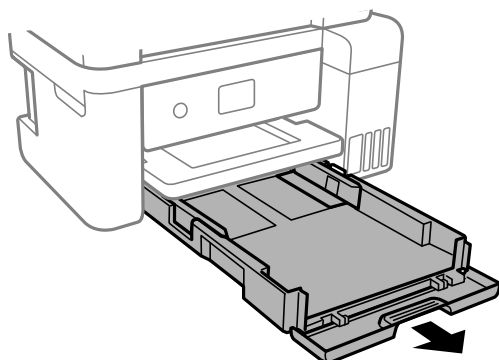
1. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. 電源プラグをコンセントから抜いて電源コードを取り外します。
3. インクタンクのキャップがしっかり閉まっていることを確認します。



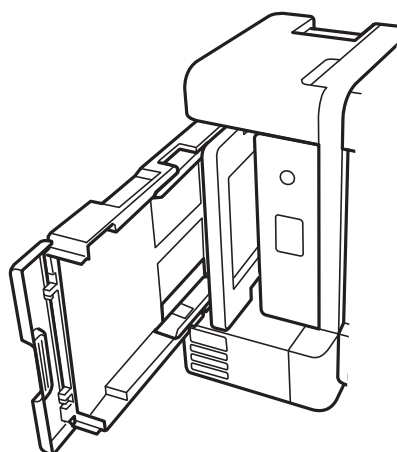
！重要 インクタンクのキャップがしっかり閉まっていないと、インクが漏れるおそれがあります。

4. スキャナーユニットを閉めます。

5. 用紙カセットを引き出して、用紙を取り除きます。



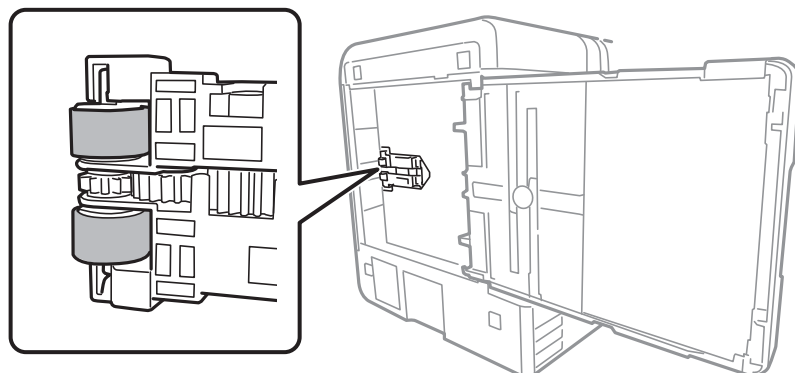
6. インクタンク側を下に向けて、プリンターを立てます。



⚠ 注意 プリンターを立てるときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

! 重要 プリンターは長時間立てたままにしないでください。

7. 水を含ませた柔らかい布を固く絞って、ローラーを回転させながら拭きます。



8. プリンターを元に戻して、用紙カセットを差し込みます。

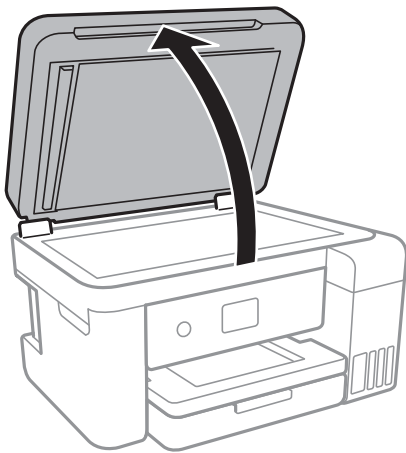
9. 電源コードを接続します。

原稿台をクリーニングする

印刷物に汚れがあるときや、スキャンしたデータにムラやシミなどがあるときは、原稿台をクリーニングしてください。

！重要 アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1. 原稿カバーを開けます。



2. 原稿台のガラス面を、柔らかい布でから拭きします。

- ！重要**
- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
 - ガラス面を強く押さないでください。
 - ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

半透明フィルムをクリーニングする

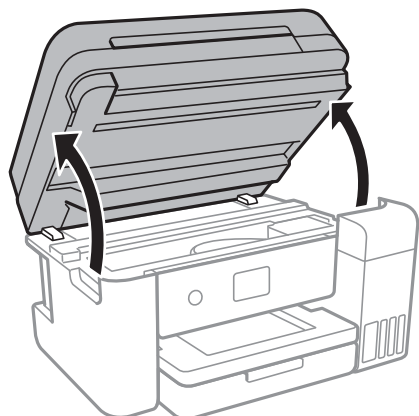
プリントヘッドの位置調整や給紙経路のクリーニングを実行しても印刷結果が改善されない場合は、プリンター内部の半透明フィルムが汚れている可能性があります。

作業に必要なもの：

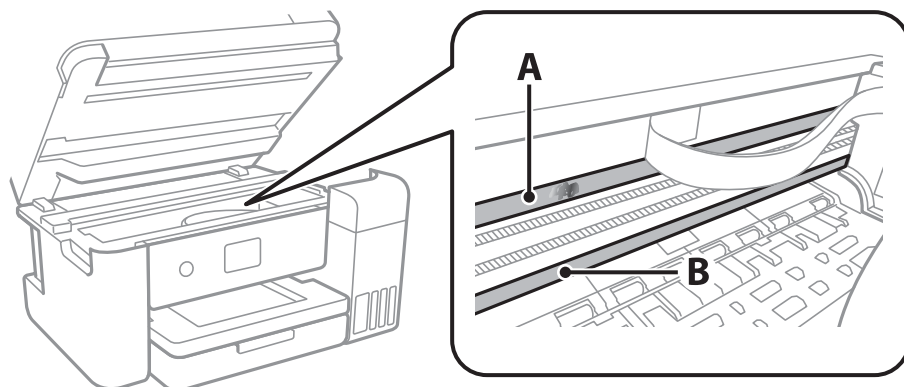
- 綿棒（数本）
- 水で薄めた中性洗剤（コップ1/4杯の水道水に中性洗剤2～3滴程度）
- 懐中電灯（汚れを確認するため）

！重要 水で薄めた中性洗剤以外のクリーニング溶液は使用しないでください。

1. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. スキャナーユニットを開けます。



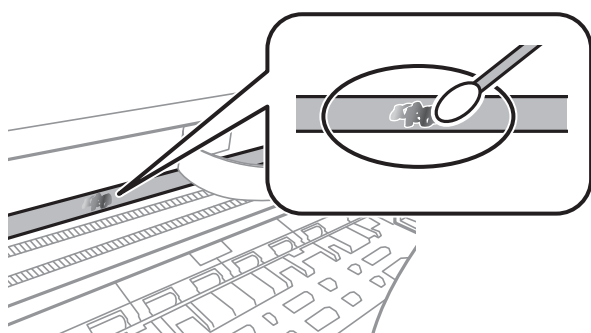
3. 半透明フィルム（A）に汚れが付いていないか確認します。光を当てると見やすくなります。
汚れ（指紋、潤滑油など）が付着している場合は次の手順に進んでください。



A：半透明フィルム
B：レール部

！重要 レール部（B）に触れないように注意してください。印刷できなくなることがあります。潤滑油が付いていますが、構造上必要なので拭き取らないでください。

4. 水で薄めた中性洗剤を垂れない程度に綿棒に付けて、汚れている箇所を拭きます。



！重要 汚れは優しく拭き取ってください。綿棒を強く押し付けると、フィルムの固定バネが外れて、プリンターが故障することがあります。

5. 綿棒を取り換えて、から拭きします。

！重要 繊維が残らないようにしてください。

参考 汚れを広げないように、こまめに綿棒を交換してください。

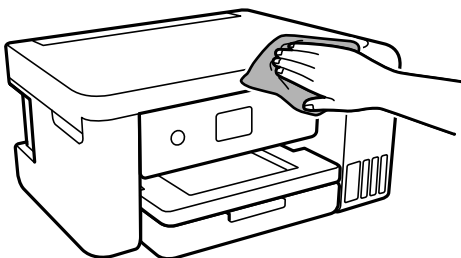
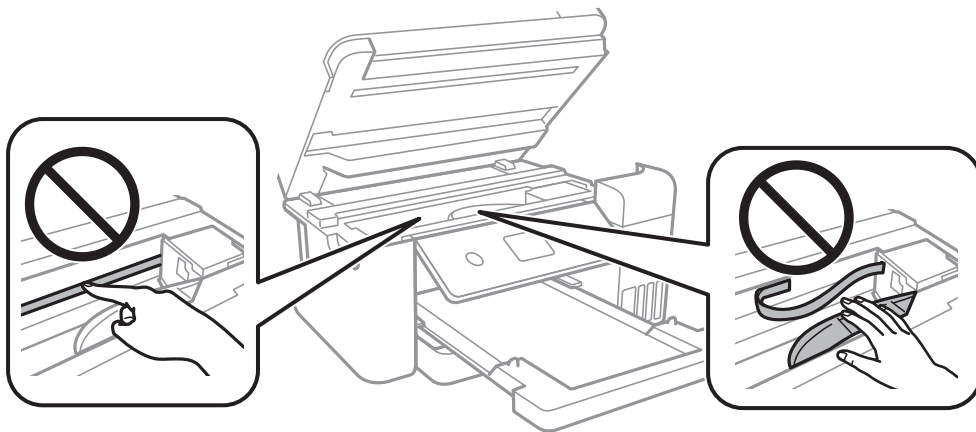
6. 汚れが落ちるまで綿棒を換えながら手順4、5を繰り返します。

7. 汚れが落ちたことを目視確認します。

プリンターの汚れを拭きとる

必要最低限の清掃をします。プリンターの外装ケースや内部のケースの汚れ、ほこりが気になるときは、プリンターの電源を切って電源コードを抜き、柔らかくてきれいな布を水に浸し固く絞ってから拭いてください。汚れが落ちないときは、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布を浸し固く絞ってから拭いてみてください。

- ！重要**
- ・ プリンターのメカ部や電気部品に湿気が付かないよう注意してください。プリンターが故障するおそれがあります。
 - ・ シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品を使ってプリンターを拭かないでください。
 - ・ プリンター内部のケーブル（白色）や半透明フィルム、インクチューブには触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。



総通紙枚数を確認する

用紙を何枚通紙したか確認できます。

総通紙枚数を確認する - 操作パネル

総通紙枚数はノズルチェックパターンと一緒に印刷されます。

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で【プリンターのお手入れ】を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。
3. 【プリントヘッドのノズルチェック】を選択します。
4. 画面の指示に従ってノズルチェックパターンを印刷します。

関連情報

➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」45ページ](#)

総通紙枚数を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. 【ユーティリティ】タブの【プリンター情報】をクリックします。

関連情報

➡ [「プリンタードライバーの開き方」60ページ](#)

総通紙枚数を確認する - Mac OS

1. メニューの【システム環境設定】 - 【プリンタとスキャナ】（または【プリントとスキャン】、【プリントとファクス】）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. 【オプションとサプライ】 - 【ユーティリティ】 - 【プリンタユーティリティを開く】の順にクリックします。
3. 【プリンター情報】をクリックします。

ネットワークサービスとソフトウェアのご案内

プリンターが対応しているネットワークサービスとソフトウェアを紹介します。ソフトウェアはエプソンのウェブサイトまたは付属のソフトウェアディスクからインストールできます。

ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）

Web Config（ウェブ コンフィグ）は、コンピューターやスマートデバイスなどの機器からInternet ExplorerやSafariなどのWebブラウザー上で起動できるソフトウェアです。プリンターの状態の確認やネットワークサービスの設定、プリンターの設定変更などができます。Web Configを使うには、プリンターと機器を同じネットワークに接続してください。

以下のブラウザーに対応しています。

OS	ブラウザー
Windows XP SP3以降	Internet Explorer 8以降、Firefox*、Chrome*
Mac OS X v10.6.8以降	Safari*、Firefox*、Chrome*
iOS*	Safari*
Android 2.3以降	標準ブラウザー
Chrome OS*	標準ブラウザー

*： 最新バージョンでお使いください。

WebブラウザーからWeb Configを起動する

1. プリンターのIPアドレスを確認します。

ホーム画面のネットワークアイコンから接続済みのネットワークを選択し、IPアドレスを確認します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。

 **参考** IPアドレスはネットワーク接続診断レポートを印刷することでも確認できます。

2. コンピューターやスマートデバイスでWebブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力します。

書式：

IPv4： http://プリンターのIPアドレス/

IPv6： http://[プリンターのIPアドレス]/

例：

IPv4： http://192.168.100.201/

IPv6 : http://[2001:db8::1000:1]/

 スマートデバイスでは、Epson iPrintのプリンターのメンテナンス画面からもWeb Configを起動できます。

関連情報

- ➔ [「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」 29ページ](#)
- ➔ [「Epson iPrintを使う」 95ページ](#)

WindowsからWeb Configを起動する

プリンターとWSDで接続しているときは、以下の方法でWeb Configを起動できます。

1. Windowsのデバイスとプリンターの画面を表示します。
 - Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンを右クリックまたは長押しして、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] (または [ハードウェア]) の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
 - Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
 - Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順に選択します。
2. プリンターのアイコンを右クリックして、[プロパティ] をクリックします。
3. [Webサービス] タブを選択して、URLをクリックします。

Mac OSからWeb Configを起動する

1.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサブライ] - [プリンターのWebページを表示] をクリックします。

文書や写真をスキャンするソフトウェア（Epson Scan 2）

Epson Scan 2（エプソン スキャン ツー）は、スキャナーを制御するドライバーで、画像のサイズや解像度の設定、画質などを調整してスキャンできます。以下の起動方法の他、TWAIN対応のアプリケーションソフトから起動することもできます。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

Windowsでの起動方法

参考 Windows Server OSをお使いの場合、[デスクトップエクスペリエンス] がインストールされていることを確認してください。

- Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

参考 Epson Scan 2はMac OSのファストユーザスイッチ機能には対応していません。この機能を無効にしてください。

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2] の順に選択します。

関連情報

- ➔ [「Epson Scan 2でスキャンする」111ページ](#)
- ➔ [「最新のソフトウェアをインストールする」142ページ](#)

スキャナーの追加方法

Epson Scan 2を使用する前に、スキャナーを追加します。

1. ソフトウェアを起動し、[スキャナーの設定] 画面で [追加] をクリックします。

- 参考**
- [追加] がグレースアウトになっているときは、[編集を許可] をクリックします。
 - Epson Scan 2のメイン画面が表示されたときは、すでにスキャナーと接続されています。別のネットワークスキャナーと接続するときは、[スキャナー] - [設定] の順に選択して、[スキャナーの設定] 画面を表示します。

2. ネットワークスキャナーを追加します。以下の項目を入力、確認して、[追加] をクリックします。

- [機種] : 接続したいスキャナーを選択します。
- [名前] : スキャナー名を入力します。32文字まで入力できます。

- [ネットワークを検索] : お使いのコンピューターとスキャナーが同じネットワーク内にあればIPアドレスが表示されます。表示されない場合、 ボタンをクリックします。IPアドレスが見つからなかったときは [アドレスを入力] を選択し、アドレス欄にIPアドレスを直接入力します。

3. [スキャナーの設定] 画面で追加されたスキャナー名を選択し、[OK] をクリックします。

操作パネルからのスキャン動作を設定するソフトウェア (Epson Event Manager)

Epson Event Manager (エプソン イベント マネージャー) は操作パネルからスキャンしてコンピューターに保存するときの設定を管理するソフトウェアです。原稿種などのスキャン設定、保存するフォルダーや保存形式などを、よく使う設定に登録できます。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

 **参考** Windows Server OSは非対応です。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [Event Manager] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [Epson Software] - [Event Manager] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Event Manager] の順に選択します。

関連情報

➡ [「最新のソフトウェアをインストールする」142ページ](#)

写真を印刷するソフトウェア (Epson Photo+)

Epson Photo+ (エプソン フォトプラス) は、写真をいろいろなレイアウトで簡単に印刷できるソフトウェアです。印刷イメージを見ながら画像補正や位置調整ができます。さらに、写真の上にテキストや楽しいスタンプを自由に配置するなど、思い通りのアレンジができます。エプソン純正の写真用紙に印刷すると、インク性能が最大限に引き出されて、発色の良い美しい仕上がりになります。

詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

-  **参考**
- Windows Server OSは非対応です。
 - このソフトウェアを使用するには、プリンタードライバーがインストールされている必要があります。
 - 写真の印刷はE-Photo (イーフォト) でもできます。詳しい使い方は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

起動方法

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [Epson Photo+] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または[プログラム]） - [Epson Software] - [Epson Photo+] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Photo+] の順に選択します。

関連情報

➔ [「最新のソフトウェアをインストールする」142ページ](#)

Webページを印刷するソフトウェア（E-Web Print）

E-Web Print（イーウェブ プリント）は、Webページをいろいろなレイアウトで印刷できるソフトウェアです。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。ヘルプは[E-Web Print] ツールバーの[E-Web Print] メニューから表示できます。



- Windows Server OSは非対応です。
- 対応ブラウザや最新情報は、エプソンのウェブサイトのダウンロードページをご覧ください。

起動方法

E-Web Printをインストールすると、[E-Web Print] ツールバーがブラウザに組み込まれます。[まるごと印刷]、[範囲指定印刷]、[ブログ印刷] のいずれかをクリックします。

関連情報

➔ [「最新のソフトウェアをインストールする」142ページ](#)

ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）

EPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）は、インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認して、インストールするソフトウェアです。プリンターのファームウェアやマニュアルも更新できます。



Windows Server OSは非対応です。

インストール方法

エプソンのウェブサイトからEPSON Software Updaterをダウンロードしてください。

Windowsコンピュータを使っていてウェブサイトからダウンロードができないときは、付属のソフトウェアディスクからインストールしてください。

www.epson.jp/support/

Windowsでの起動方法

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

 EPSON Software Updaterはデスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンをクリックして、[ソフトウェアアップデート] を選択しても起動できます。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

最新のソフトウェアをインストールする

 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてから行ってください。

1. プリンターとコンピュータが通信可能な状態で、コンピュータがインターネットに接続されていることを確認します。

2. Software Updaterを起動します。

画面はWindowsでの一例です。



3. Windowsの場合は、お使いのプリンターを選択し、をクリックして最新のソフトウェアの有無を調べます。
4. インストールや更新が必要なソフトウェアにチェックを入れて、画面右下のインストールをクリックします。

！重要 更新中はプリンターの電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。

参考

- 最新版のソフトウェアはエプソンのウェブサイトからもダウンロードできます。
www.epson.jp/support/
- Windows Server OSをお使いの場合、Epson Software Updaterではインストールができません。エプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。

関連情報

- ➡ 「ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）」 141ページ
- ➡ 「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」 144ページ

操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する

プリンターがインターネットに接続されていると、操作パネルでプリンターのファームウェアが更新できます。新しいファームウェアがあるかどうかを定期的に確認して、ある場合には通知するようにも設定できます。

1. ホーム画面で「設定」を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでカーソルを動かして、OKボタンを押してください。

2. 「ファームウェアのアップデート」 - 「アップデート」の順に選択します。

参考 新しいファームウェアがあるかどうか定期的に確認したいときは、「定期通知設定」を有効にします。

3. 画面の指示を確認し、「確認開始」を選択して、最新のファームウェアの有無を調べます。

4. 新しいファームウェアが見つかったというメッセージが表示されたら、画面の指示に従ってファームウェアを更新します。

！重要

- 更新中はプリンターの電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。
- ファームウェアの更新に失敗すると、次回電源を入れたときに「Recovery Mode」（リカバリーモード）と表示され、プリンターが動かなくなります。コンピューターでファームウェアの更新をし直してください。
リカバリーモードになるとネットワーク接続での更新ができないため、以下の手順で作業してください。
 1. エプソンのウェブサイトからファームウェアをダウンロードする
 2. コンピューターとプリンターをUSBケーブルで接続する
 3. ファームウェアを更新するwww.epson.jp/support/
詳しくはダウンロードページの「ファームウェアのアップデート方法」をご覧ください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログインしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了します。
3. 「コントロールパネル」を表示します。
 - Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンを右クリックまたは長押しして、「コントロールパネル」を選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル]の順に選択します。
 - Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、「コントロールパネル」を選択します。

4. [プログラムのアンインストール]（または[プログラムの追加と削除]）を表示させます。

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[プログラム] の [プログラムのアンインストール] を選択します。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[プログラムの追加と削除] をクリックします。

5. 削除するソフトウェアを選択します

印刷ジョブが残っていると、プリンタードライバーをアンインストールできません。印刷ジョブを削除するか、印刷が終わるのを待ってからアンインストールをしてください。

6. ソフトウェアをアンインストールします。

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[アンインストールと変更] または [アンインストール] をクリックします。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[変更と削除] または [削除] をクリックします。



[ユーザーアカウント制御画面] が表示されたら、[続行] をクリックします。

7. 画面の指示に従って操作します。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する -Mac OS

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードします。

一度ダウンロードすれば、アンインストールのたびにダウンロードする必要はありません。

2. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

3. プリンタードライバーを削除するときは、メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、使用できるプリンターのリストからプリンターを削除します。

4. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了します。

5. [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Uninstaller] の順に選択します。

6. 削除するソフトウェアをチェックして、[アンインストール] をクリックします。

！重要

Uninstallerは、コンピューターにインストールされているエプソン製インクジェットプリンターのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製インクジェットプリンターをご使用の方で、一部のプリンタードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのプリンタードライバーを削除した後、使いたいプリンターのドライバーを再インストールしてください。



一覧に表示されないソフトウェアはUninstallerでは削除できません。[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ&ドロップしてください。

関連情報

➔ [「ソフトウェアの更新ツール \(EPSON Software Updater\)」 141ページ](#)

ネットワークサービスを使って印刷する

インターネットを利用したEpson Connect（エプソン コネクト）サービスを使うと、コンピューターやスマートデバイスからいつでもどこからでも印刷できます。このサービスの利用には、Epson Connectのセットアップ（ユーザー登録、プリンター登録）が必要です。

インターネットを利用したサービスは以下の通りです。

- メールプリント
プリンターに割り当てられたメールアドレスに、印刷したい写真や文書を添付してメールを送ると、メールの本文や添付ファイルが印刷できます。離れた場所から、自宅やオフィスのプリンターに印刷できます。
- Epson iPrint
スマートフォンやタブレット端末から印刷、またはスキャンするためのiOS、Android専用のアプリケーションです。同じ無線LAN内にあるプリンターに写真や文書、ホームページなどを直接印刷できます。
- スキャン to クラウド機能（スキャンしてクラウドへ）
プリンターのパネル操作でスキャンしたデータを別のプリンターに送信して印刷できます。また、スキャンしたデータを対応するクラウドサービスにアップロードして共有ができます。
- リモートプリントドライバー
リモートプリントドライバー対応の共有ドライバーです。いつものアプリケーションの印刷画面からプリンターを切り替えるだけで、離れたプリンターに印刷できます。

詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。

<https://www.epsonconnect.com/>

困ったときは

プリンターの状態を確認する

プリンター画面のメッセージを確認する

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラー 電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 エラーコード：XXXXXX	プリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示される場合は、エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。
XXの用紙がなくなりました。	用紙を補充して、用紙カセットを奥までセットしてください。
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。お客様による交換はできません。お早めにエプソンの修理窓口へ交換をご依頼ください。 了解：印刷継続	フチなし印刷用廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口へ依頼してください。このメッセージは、交換するまで定期的に表示されます。 [了解] を選択すると印刷を続行できます。
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口へ交換をご依頼ください。	フチなし印刷用廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口へ依頼してください。
設定画面自動表示をオフにします。一部の機能が使えなくなります。詳しくはマニュアルをご覧ください。	[設定画面自動表示] を無効にすると、AirPrintが使用できません。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IPアドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値が分からない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。
このサービスを利用するには、ルート証明書のアップデートが必要です。	Web Configを起動してルート証明書を更新してください。
コンピューターでプリンターのポート設定(IPアドレスなど)やドライバーの状態が正しいか確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	[プリンター] メニューの [プロパティ] - [ポート] で、以下の正しいポートが選択されていることを確認してください。 USB接続： [USBXXX] 、ネットワーク接続： [EpsonNet Print Port]
コンピューターで、印刷ポートの設定や、ドライバーの状態などを確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	

メッセージ	対処方法
Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターをUSB接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 2. エプソンのウェブサイトから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

*フチなし印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまで印刷できません（インクあふれ防止のため）。保証期間経過後の交換は有償です。

関連情報

- ➡ [「お問い合わせ先」 190ページ](#)
- ➡ [「最新のソフトウェアをインストールする」 142ページ](#)
- ➡ [「操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する」 143ページ](#)

プリンターの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. [ユーティリティ] タブの [EPSON プリンターウィンドウ!3] をクリックします。



- デスクトップのタスクバーに登録されているプリンターアイコンをダブルクリックしても、プリンターの状態を確認できません。プリンターアイコンが登録されていないときは、[ユーティリティ] タブの [通知の設定] をクリックして、[呼び出しアイコンをタスクバーに登録する] をチェックしてください。
- [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、[ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。

関連情報

- ➡ [「プリンタードライバーの開き方」 60ページ](#)

プリンターの状態を確認する - Mac OS

1. メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
3. [EPSONプリンターウィンドウ] をクリックします。

プリンターの状態、インク残量、エラーの状況を確認できます。

ソフトウェアの状態を確認する

ソフトウェアを最新のバージョンに更新すると、問題が解決することがあります。ソフトウェアの状態を確認するには、ソフトウェア更新ツールを使用してください。

関連情報

- ➡ [「ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）」141ページ](#)
- ➡ [「お問い合わせ先」190ページ](#)

詰まった用紙を取り除く

プリンターの画面の指示に従い、用紙が詰まっている（ちぎれた紙片が残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。プリンターの画面に、詰まった用紙を取り除く方法の動画が表示されます。

⚠ 注意 内部に手を入れるときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

- ！重要**
- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。
 - 用紙を取り除くときに、プリンターを傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

正しく給紙ができない

以下を確認してから、現象に応じた対処方法をお試しくください。

- プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。
- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- 印刷用紙取り扱い上のご注意に従ってください。
- 印刷用紙はセット可能枚数を超過してセットしないでください。
- プリンターの用紙サイズと用紙種類の設定を、実際にセットした用紙に合わせてください。
- プリンター内部のローラーをクリーニングしてください。

関連情報

- ➡ [「動作時と保管時の環境仕様」179ページ](#)
- ➡ [「印刷用紙取り扱い上のご注意」44ページ](#)
- ➡ [「対应用紙とセット可能枚数」42ページ](#)
- ➡ [「セットした用紙の種類を設定する」49ページ](#)

印刷用紙が詰まる

印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

関連情報

- ➡ [「詰まった用紙を取り除く」 149ページ](#)
- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 45ページ](#)

斜めに給紙される

印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 45ページ](#)

重なって給紙される

手動両面印刷で用紙が重なって給紙されるときは、給紙装置内にセットしてある印刷用紙を取り除いてから、裏面をセットしてください。

電源、操作パネルのトラブル

電源が入らない

- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
-  ボタンを少し長めに押してください。

電源が切れない

 ボタンを少し長めに押してください。それでも切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直して、 ボタンで切ってください。

プリンターの画面が暗くなった

スリープモードになっています。操作パネルのいずれかのボタンを押すと元の明るさに戻ります。

コンピューターから印刷できない

接続状態をチェック（USB）

- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかりと差し込んでください。
- USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。
- USBケーブルの差し込み口を変えてみてください。それでも解決しないときはUSBケーブルを変えてみてください。
- USB接続で印刷できないときは、以下をお試しください。
USBケーブルを取り外します。コンピューターに表示されているプリンターのアイコンを右クリックして、[デバイスの削除] を選択します。その後、USBケーブルを接続して印刷してください。
コンピューターとの接続形態を再設定する手順に従ってUSB接続を再設定してください。詳細は以下の関連情報をご覧ください。



接続状態をチェック（ネットワーク）

- 無線LANルーター（アクセスポイント）やプロバイダーを変更したときは、プリンターのネットワーク設定をやり直してください。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。
- ネットワークに接続する、全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近付けて、設定し直してください。
- ネットワーク接続診断レポートを印刷します。詳細は以下の関連情報をご覧ください。ネットワーク接続診断レポートの結果が不合格だった場合は、接続診断の内容を確認して対処方法をお試しください。
- プリンターに割り当てられているIPアドレスが169.254.XXX.XXX、サブネットマスクが255.255.0.0のときは、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。無線LANルーター（アクセスポイント）を再起動するか、プリンターのネットワークを再設定してください。それでも解決しないときは無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。
- コンピューターからウェブサイトが閲覧できるか試してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。コンピューターのネットワーク接続をご確認ください。

- 上記の対処方法を試してもうまくいかない場合は、セキュリティソフトなどの影響が考えられます。エプソンのウェブサイトでFAQをご覧ください。
www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LAN 接続」などのキーワード入力で検索できます。

関連情報

- ➡ [「コンピュータとの接続」20ページ](#)

ソフトウェアやデータをチェック

- エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認してください。インストールされていないと使用できる機能が限られるため、インストールすることをお勧めします。詳細は以下の関連情報をご覧ください。
- データサイズが大きい画像を印刷しようとする、コンピューターのメモリーが足りなくなることがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。

関連情報

- ➡ [「エプソン純正プリンタードライバーを確認する」152ページ](#)
- ➡ [「最新のソフトウェアをインストールする」142ページ](#)

エプソン純正プリンタードライバーを確認する

エプソン純正プリンタードライバーがコンピューターにインストールされているか、以下の方法で確認できます。

Windows

［コントロールパネル］ - ［デバイスとプリンターの表示］（［プリンタ］、［プリンタとFAX］）を選択して、以下の方法でプリントサーバーのプロパティ画面を表示します。

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2
プリンターアイコンをクリックして、画面上部の［プリントサーバープロパティ］をクリックします。
- Windows Vista/Windows Server 2008
［プリンタ］フォルダー上で右クリックして、［管理者として実行］ - ［サーバーのプロパティ］の順にクリックします。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
［ファイル］メニューから［サーバーのプロパティ］を選択します。

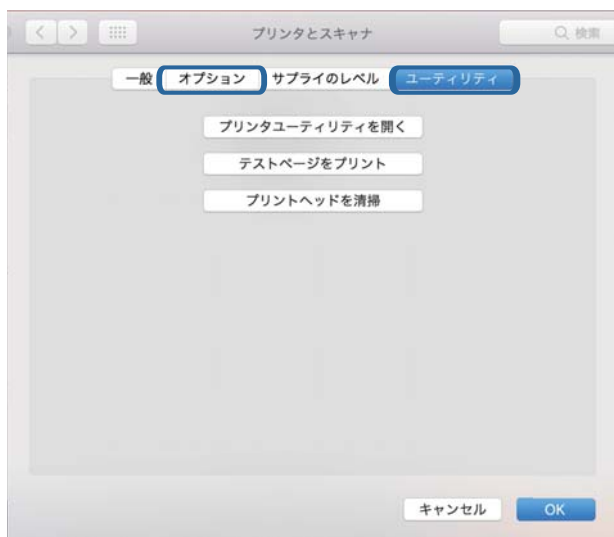
困ったときは

「ドライバー」タブをクリックします。お使いのプリンター名が一覧に表示された場合、エプソン純正プリンタードライバーがインストールされています。



Mac OS

メニューの「システム環境設定」 - 「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。「オプションとサプライ」をクリックして「オプション」タブと「ユーティリティ」タブが表示された場合、エプソン純正プリンタードライバーがインストールされています。

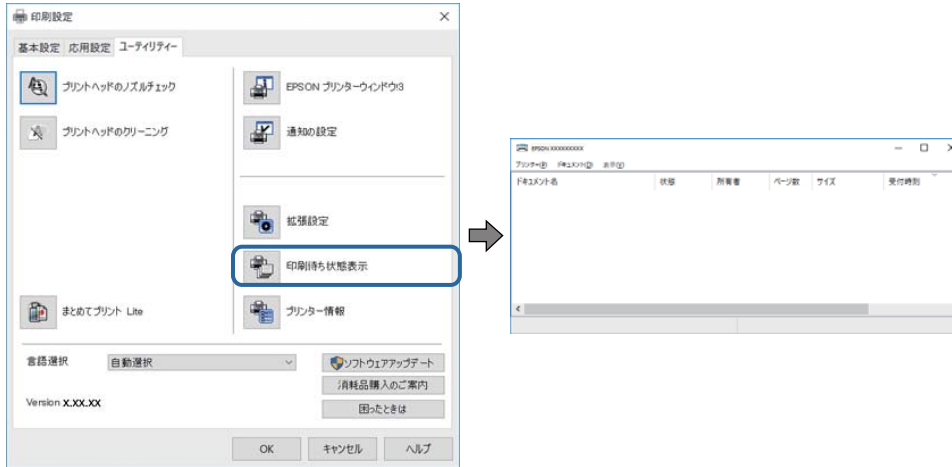


関連情報

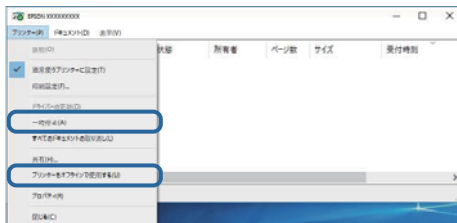
➡ [「最新のソフトウェアをインストールする」142ページ](#)

コンピューターでプリンターの状態をチェック（Windows）

プリンタードライバーで「ユーティリティ」タブの「印刷待ち状態表示」をクリックして以下を確認してください。



- 印刷待ちのジョブがないこと
不要な印刷データが残っている場合は、［プリンター］メニューで［すべてのドキュメントの取り消し］を選択してください。
- 一時停止やオフラインになっていないこと
一時停止またはオフラインになっているときは、［プリンター］メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外してください。



- 「プリンター」メニューでお使いのプリンターが通常使うプリンターに設定されている（チェックが付いている）こと
設定されていないときは、通常使うプリンターに設定してください。［コントロールパネル］ - ［デバイスとプリンター］（または［プリンタ］、［プリンタとFAX］）にアイコンが複数ある場合は、以下を参考にして選んでください。
例）
USB ケーブルで接続：EPSON XXXX Series
ネットワークで接続：EPSON XXXX Series（ネットワーク）
何度もプリンタードライバーをインストールするとプリンタードライバーのコピーが作成されることがあります。
「EPSON XXXX Series（コピー1）」などのコピーができてしまっている場合は、コピーされたドライバーのアイコン上で右クリックし、［デバイスの削除］をクリックしてください。
- 「プリンター」メニューの［プロパティ］ - ［ポート］で、以下の正しいポートが選択されていること
USB接続：［USBXXX］、ネットワーク接続：［EpsonNet Print Port］

コンピューターでプリンターの状態をチェック (Mac OS)

プリンターのステータスが「一時停止」になっていないか確認してください。

 メニューの「システム環境設定」 - 「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターをダブルクリックします。「一時停止」になっているときは、「再開」をクリックしてください。

ネットワークの接続設定ができない

- ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってからアクセスポイント、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器をアクセスポイントに近づけて、設定し直してください。
- プリンターの操作パネルで「設定」 - 「本体設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「接続診断」の順に選択して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。エラーがある場合はネットワーク接続診断レポートの内容を確認して対処してください。

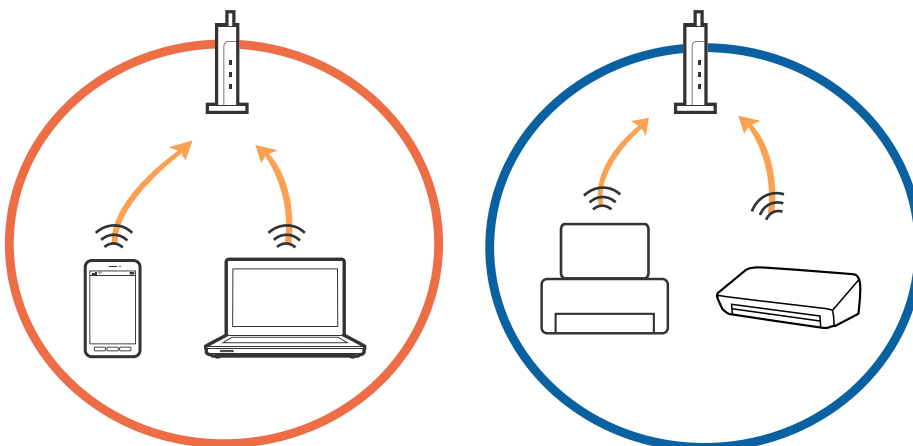
関連情報

- ➡ [「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」 29ページ](#)
- ➡ [「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」 30ページ](#)

ネットワーク接続に問題がないのに機器から接続できない

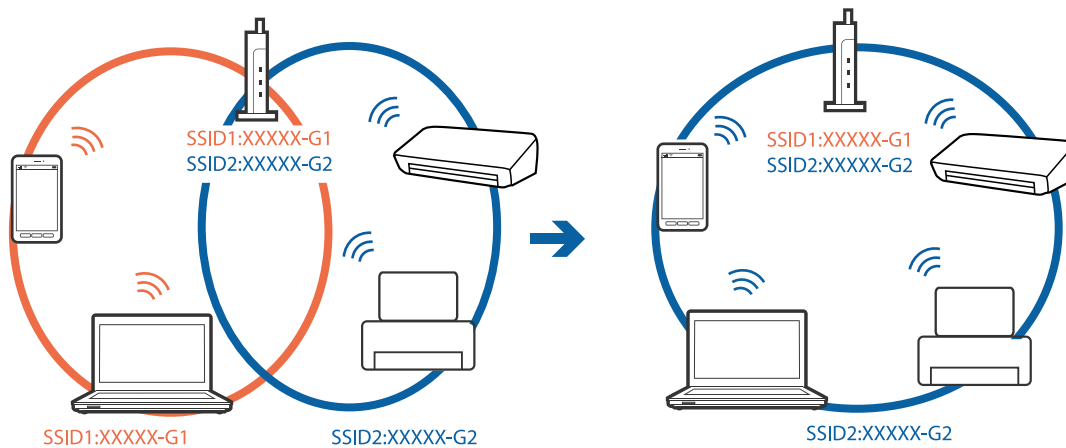
ネットワーク接続診断レポートでは問題がないのに、コンピューターやスマートデバイスから接続できない場合は以下を確認してください。

- 複数のアクセスポイントを使用している場合、アクセスポイント間の設定によってはコンピューターやスマートデバイスからプリンターを利用できません。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じアクセスポイントに接続してください。

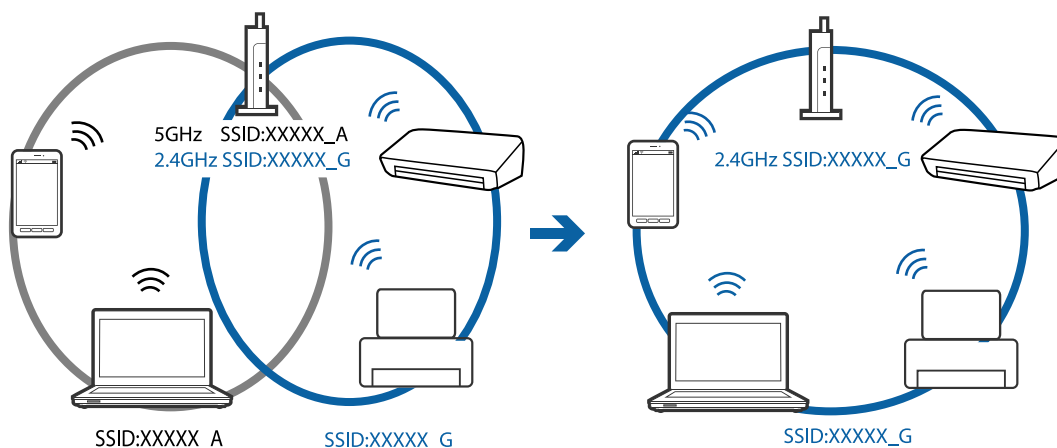


困ったときは

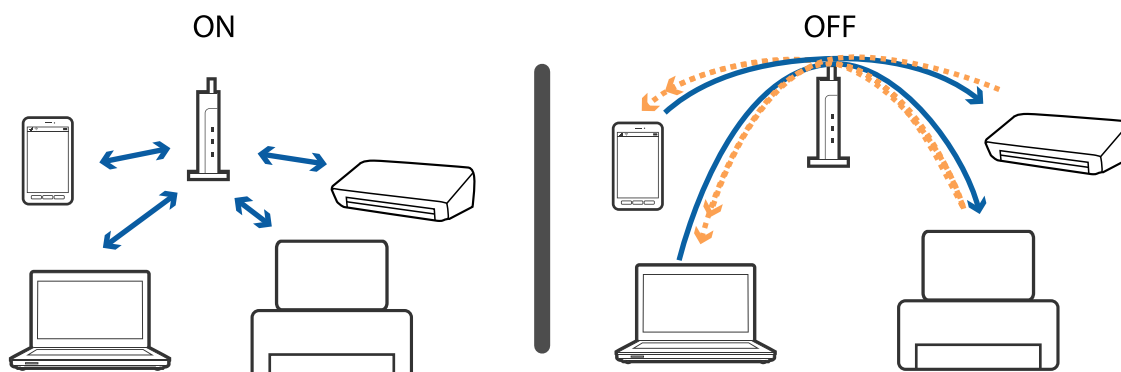
- 1台で複数のSSIDを使用できるアクセスポイントの場合、同じアクセスポイントに接続していても、SSIDが異なると接続できません。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。



- IEEE802.11aとIEEE802.11gの両規格に準拠したアクセスポイントは、2.4GHz帯と5GHz帯それぞれのSSIDを持っています。プリンターは2.4GHz帯での通信のみ対応しているため、コンピューターやスマートデバイスを5GHz帯のSSIDに接続していると、プリンターと通信できないことがあります。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。



- 多くのアクセスポイントやモバイルルーターには、機器間の通信を遮断するプライバシーセパレーター機能があります。同じSSIDに接続されていてもプリンターとコンピューターまたはスマートデバイス間で通信できない場合は、アクセスポイントのプライバシーセパレーター機能を無効にしてください。詳しくはアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。



関連情報

- ➡ 「プリンターが接続している SSID の確認方法」 157ページ
- ➡ 「コンピューターが接続しているSSIDの確認方法」 157ページ

プリンターが接続している SSID の確認方法

〔設定〕 - 〔本体設定〕 - 〔ネットワーク設定〕 - 〔ネットワーク情報〕の順に選択します。
Wi-FiまたはWi-Fi Direct（シンプルAP）のSSIDが各項目から確認できます。

コンピューターが接続しているSSIDの確認方法

各OSでSSIDやパスワードを調べる方法は、エプソンのホームページでFAQをご覧ください。

www.epson.jp/support/faq/

製品カテゴリからお使いの製品を選択して、「無線LANのSSID」などのキーワード入力で検索できます。

Windows

デスクトップのタスクトレイ上の  をクリックします。ネットワーク一覧が表示されるので、接続済みのSSIDを確認します。



Mac OS

コンピューター画面上部にあるWi-Fiアイコンをクリックします。SSIDのリストが表示されるので、チェックマークが付いた（接続済み）SSIDを確認します。



iPhoneやiPadから印刷できない

- iPhoneやiPadをプリンターと同じネットワーク（SSID）に接続してください。
- 操作パネルの以下のメニューで「設定画面自動表示」を有効にしてください。
[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [設定画面自動表示]
- Web ConfigでAirPrintの設定を有効にしてください。

関連情報

- ➡ [「スマートデバイスとの接続」 21ページ](#)
- ➡ [「ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）」 137ページ](#)

印刷結果のトラブル

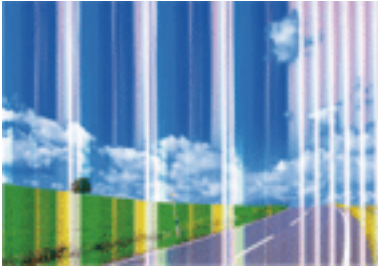
印刷結果がかすれる、出ない色がある

- 長期間プリンターを使用していないと、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。
- インクタンクの窓からインクが見えない状態で印刷してしまった場合は、タンクの上限線までインクを補充してから、「強力クリーニング」機能でチューブ内のインクを入れ替えてください。その後ノズルチェックして、目詰まりが解消されたか確認してください。

関連情報

- ➡ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」 125ページ](#)
- ➡ [「インクタンクにインクを補充する」 119ページ](#)
- ➡ [「強力クリーニングをする」 127ページ](#)

印刷結果にスジ（線）が入る、色合いがおかしい

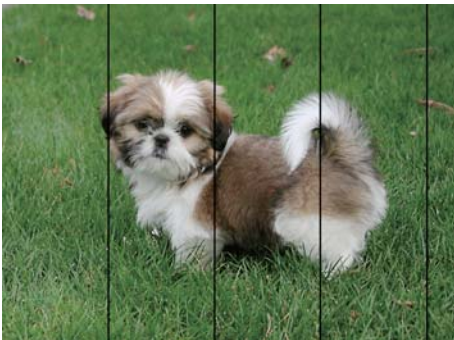


プリントヘッドのノズルが目詰まりしている可能性があります。ノズルチェックをすると目詰まりしているかどうかわかります。目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。

関連情報

➡ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」 125ページ](#)

約3.3cm間隔で色の付いたスジが入る



- 用紙種類の設定は、セットした印刷用紙に合わせてください。
- 「横スジの改善」でプリントヘッドの位置を調整してください。
- 普通紙に印刷しているときは、きれいモードで印刷してください。

関連情報

➡ [「セットした用紙の種類を設定する」 49ページ](#)
➡ [「プリントヘッドの位置を調整する」 128ページ](#)

印刷結果がぼやける、文字や罫線がガタガタになる



enthalten alle
Aufdruck. W
↓ 5008 "Regel

〔印刷のぼやけ改善〕でプリントヘッドの位置を調整してください。

関連情報

➡ [「プリントヘッドの位置を調整する」128ページ](#)

プリントヘッドの位置を調整しても印刷品質が改善されない

双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷位置が左右で異なると罫線がずれたりぼやけたりすることがあります。印刷品質が悪いときは、双方向印刷設定を無効にしてください。ただし、この設定を無効にすると、印刷速度が遅くなります。

- 操作パネル
〔設定〕 - 〔本体設定〕 - 〔プリンター設定〕で〔双方向印刷〕を無効にします。
- Windows
プリンタードライバーの〔応用設定〕タブで〔双方向印刷〕のチェックを外します。
- Mac OS
 メニューの〔システム環境設定〕 - 〔プリンタとスキャナ〕（または〔プリントとスキャン〕、〔プリントとファクス〕）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。〔オプションとサプライ〕 - 〔オプション〕（または〔ドライバ〕）の順にクリックします。〔双方向印刷〕で〔オフ〕を選択します。

印刷品質が悪い

印刷結果がかすれる、スジや線が入る、色合いがおかしい、ぼやける、文字や罫線がガタガタになるなど、印刷品質が悪いときは以下を確認してください。

プリンターをチェック

- インクの初期充填が完了していることを確認してください。
- インク残量が下限線を下回ったら、インクを補充してください。
- ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。
- プリントヘッドの位置を調整してください。

用紙をチェック

- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。

困ったときは

- 湿ったり、傷んだり、古過ぎたりする用紙に印刷しないでください。
- 印刷用紙が反っていたり、封筒が膨らんでいたりするときは、平らにしてください。
- 印刷後すぐに用紙を重ねないでください。
- 十分に乾燥させてから保管、展示してください。乾燥させるときは、直射日光に当てたり、ドライヤーを使ったり、印刷した面を触ったりしないでください。
- 写真などの印刷は、普通紙ではなくエプソン製専用紙（純正品）に印刷することをお勧めします。エプソン製専用紙のおもて面に印刷してください。

印刷設定をチェック

- 用紙種類の設定は、セットした印刷用紙に合わせてください。
- 印刷設定で印刷品質を上げて印刷してください。

インクボトルをチェック

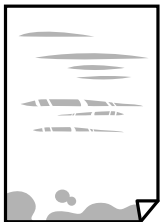
- 本製品用のインクボトルを使用してください。
- インクボトルは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- インクボトルは純正品のご使用をお勧めします。本製品は純正インクボトルを前提に色調整されているため、純正品以外を使用すると印刷品質が低下することがあります。

関連情報

- ➡ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」 125ページ](#)
- ➡ [「プリントヘッドの位置を調整する」 128ページ](#)
- ➡ [「対应用紙とセット可能枚数」 42ページ](#)
- ➡ [「セットした用紙の種類を設定する」 49ページ](#)
- ➡ [「印刷用紙取り扱い上のご注意」 44ページ](#)

印刷用紙が汚れる、こすれる

- 横方向にスジが入ったり、印刷用紙の上下が汚れたりするときは、用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

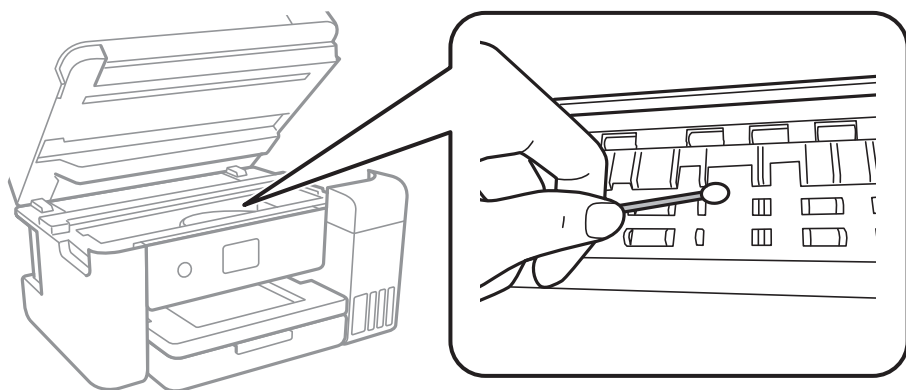


困ったときは

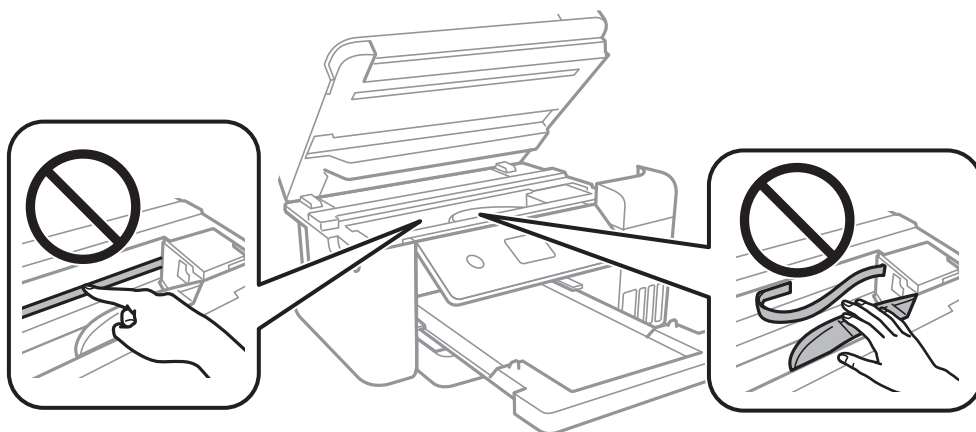
- 縦方向にスジが入ったり、印刷用紙が汚れたりするときは、給紙経路をクリーニングしてください。



- 給紙経路をクリーニングしても解決しないときは、プリンター内部の図で示した部分が汚れていることがあります。綿棒などでインクを拭き取ってください。



プリンター内部のケーブル（白色）や半透明フィルム、インクチューブには触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。



- 平らな場所に用紙を置いて、反りがあれば平らにしてください。
- 手動で両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面を先に印刷してください。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 45ページ](#)
- ➡ [「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」 130ページ](#)

自動両面印刷すると印刷用紙が汚れる

画像やグラフなど高密度のデータを自動両面印刷するときは、印刷濃度を薄く、乾燥待ち時間を長く設定してください。

関連情報

➡ [「プリンター設定」53ページ](#)

写真印刷するとインクがベタベタする

写真用紙の裏面に印刷した可能性があります。用紙のセット向きを確認し、おもて面に印刷し直してください。
裏面に印刷した場合は、給紙経路をクリーニングしてください。

関連情報

➡ [「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」130ページ](#)

画像や写真が意図しない色合いになる

Windows プリンタードライバの初期設定では、用紙種類によってはエプソンの自動画質補正が有効になっています。
設定を変更してから印刷してみてください。

〔基本設定〕タブの〔色補正〕で〔ユーザー設定〕を選択して〔設定〕をクリックします。〔補正モード〕で〔標準（自動）〕以外を選択します。効果がない場合は、〔カラー調整〕で〔オートフォトファイン!EX〕以外の補正方法を選択してください。

関連情報

➡ [「色補正をして印刷する」75ページ](#)

ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる

縦長写真のデータは撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって上下（天地）が異なります。セットの向きを上下逆にしてください。

フチなし印刷できない

印刷設定でフチなしの設定をしてください。フチなし印刷に対応していない用紙種類を選択すると〔フチなし〕の設定はできません。フチなし印刷対応用紙を選択してください。

関連情報

➡ [「コピー時の応用設定メニュー」101ページ](#)

➡ [「基本の印刷」60ページ](#)

➡ [「基本の印刷」81ページ](#)

フチなし印刷で画像の周囲が欠ける

フチなし印刷では印刷データを少し拡大して印刷するため、用紙からはみ出した部分が欠けてしまいます。はみ出す度合いが少ない設定に変更してください。

- 操作パネル
「フチなしはみ出し量」で設定を変更します。
- Windows
プリンタードライバーの「基本設定」タブで「はみ出し量設定」をクリックして設定を変更します。
- Mac OS
プリント画面の「印刷設定」メニューにある「はみ出し量設定」で設定を変更します。

関連情報

➡ [「コピー時の応用設定メニュー」101ページ](#)

印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない

- 印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
- 原稿台からコピーするときは、原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。コピー結果の端が切れたときは、原稿を原点マークから少し離してセットしてください。
- 原稿台からコピーするときは、原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。ゴミや汚れがあると、それを含めた範囲がスキャンされるため、位置が大きくずれたり画像が小さくなったりします。
- コピー設定の「原稿サイズ」を正しく設定してください。
- 印刷用紙のサイズを正しく設定してください。
- アプリケーションソフトの余白設定を印刷領域内にしてください。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」45ページ](#)
- ➡ [「原稿台に原稿をセットする」50ページ](#)
- ➡ [「原稿台をクリーニングする」133ページ](#)
- ➡ [「印刷領域」173ページ](#)

文字が正しく印刷されない、文字化けする

- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかりと差し込んでください。
- 待機中のジョブを削除してください。
- 印刷中はコンピューターを手動で「休止状態」または「スリープ」にしないでください。次回コンピューター起動時に、文字化けしたデータが印刷されることがあります。
- 以前使用していたプリンタードライバーを使うと、文字化けすることがあります。お使いのプリンタードライバーがこのプリンター用のものか確認してください。プリンタードライバー画面上部のプリンター名を確認してください。

画像が反転する

プリンタードライバーやアプリケーションソフトで、左右反転設定を解除してください。

- Windows
プリンタードライバーの「応用設定」タブで「左右反転」のチェックを外します。
- Mac OS
プリント画面の「印刷設定」メニューで「左右反転」のチェックを外します。

モザイクがかかったように印刷される

画像や写真は、解像度の高いデータで印刷してください。Webページの画像は解像度の低いことが多く、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られないことがあります。

コピー結果にムラやシミ、斑点、線が出る

- 通紙（給排紙）をして、給紙経路をクリーニングしてください。
- 原稿台をクリーニングしてください。
- 原稿台からコピーするときは、原稿や原稿カバーを強く押さえ付けしないでください。
- 印刷用紙が汚れるときは、コピー濃度を下げてください。

関連情報

- ➡ [「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」130ページ](#)
- ➡ [「原稿台をクリーニングする」133ページ](#)
- ➡ [「コピー時の基本設定メニュー」101ページ](#)

コピー結果にモアレ（網目状の陰影）が出る

拡大縮小の設定を変えるか、原稿の角度を少し変えてセットしてください。

関連情報

- ➡ [「コピー時の基本設定メニュー」101ページ](#)

コピーすると裏写りする

- 薄手の原稿は、原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねて原稿台にセットしてください。
- 操作パネルでコピー濃度を薄くしてください。

関連情報

- ➡ [「コピー時の基本設定メニュー」101ページ](#)

印刷結果のトラブルが解決しない

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、プリンタードライバーをアンインストールして、再インストールしてみてください。

関連情報

- ➡ [「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」144ページ](#)
- ➡ [「最新のソフトウェアをインストールする」142ページ](#)

印刷時のその他のトラブル

印刷速度が遅い

- 不要なアプリケーションソフトを終了させてください。
- 印刷品質を下げて印刷してください。印刷品質が高いと印刷速度が遅くなります。
- 双方向印刷設定を有効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷速度が速くなります。
 - 操作パネル
ホーム画面で [設定] - [本体設定] - [プリンター設定] の順に選択して、[双方向印刷] を有効にします。
 - Windows
プリンタードライバーの [応用設定] タブで [双方向印刷] をチェックします。
 - Mac OS
 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。[双方向印刷] で [オン] を選択します。
- 動作音低減モードを無効にしてください。動作音低減動作中は印刷速度が遅くなります。
 - 操作パネル
ホーム画面で  を選択して、[動作音低減モード] を無効にします。
 - Windows
プリンタードライバーの [基本設定] タブで [動作音低減モード] を [オフ] にします。
 - Mac OS
 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。[動作音低減モード] で [オフ] を選択します。

連続印刷中に印刷速度が極端に遅くなった

高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働いていますが、印刷は継続できます。印刷速度を回復させるには、電源を入れたまま印刷しない状態で30分以上放置してください。電源を切って放置しても回復しません。

Mac OS X v10.6.8から印刷を中止できない

コンピューターから印刷を中止できるようにしたいときは、以下に従ってください。

Web Configを起動して [AirPrint設定] で [最優先プロトコル] を [Port9100] にします。その後、メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを削除してから、再度同じプリンターを追加します。

スキャンできない

- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルを、しっかりと差し込んでください。USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。
- ネットワーク接続しているときに高解像度でスキャンすると、通信エラーが発生することがあります。解像度を下げてスキャンしてください。
- Epson Scan 2で選択しているスキャナーが正しいことを確認してください。

プリンターがコンピューターに認識されているか確認する (Windows)

Windowsの場合、[スキャナーとカメラ] でお使いのプリンター（スキャナー）が表示されていることを確認してください。プリンター（スキャナー）は「EPSON XXXXX（プリンター名）」と表示されます。表示されないときは、Epson Scan 2をアンインストールして、再インストールしてください。[スキャナーとカメラ] を表示させる手順は以下です。

- Windows 10
スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] の順に選択して、検索ボックスに「スキャナーとカメラ」と入力します。[スキャナーとカメラの表示] をクリックして、プリンターが表示されているか確認します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] の順にクリックして、検索ボックスに「スキャナーとカメラ」と入力します。[スキャナーとカメラの表示] をクリックして、プリンターが表示されているか確認します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] を選択して、検索ボックスに「スキャナーとカメラ」と入力します。[スキャナーとカメラの表示] をクリックして、プリンターが表示されているか確認します。
- Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [スキャナとカメラ] の順に選択して、プリンターが表示されているか確認します。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [スキャナとカメラ] の順に選択して、プリンターが表示されているか確認します。

関連情報

- ➡ [「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」144ページ](#)
- ➡ [「最新のソフトウェアをインストールする」142ページ](#)

スキャン品質のトラブル

原稿台からスキャンするとき、色ムラ、汚れ、点などが現れる

- 原稿台をクリーニングしてください。
- 原稿に付いているゴミや汚れを取り除いてください。
- 原稿や原稿カバーを強く押さえ付けしないでください。強く押さえ付けると、ムラ、シミ、斑点が出ることがあります。

関連情報

➡ [「原稿台をクリーニングする」133ページ](#)

画質が粗い

- Epson Scan 2の〔拡張設定〕タブで、画像を補正してからスキャンしてください。
- 解像度を低く設定しているときは、解像度を上げてスキャンしてください。

関連情報

➡ [「Epson Scan 2でスキャンする」111ページ](#)

原稿の裏面が写る

原稿の裏面の画像も読み取られ、スキャンした画像に写ることがあります。

- Epson Scan 2で〔拡張設定〕タブを選択し、〔明るさ〕を調整します。
〔基本設定〕タブでの〔イメージタイプ〕の設定、または〔拡張設定〕タブでの設定内容によっては、この機能は設定できません。
- Epson Scan 2で、〔拡張設定〕タブの〔イメージオプション〕で〔文字くっきり〕を選択してください。
- 原稿台からスキャンするときは、原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねてセットしてください。

関連情報

➡ [「Epson Scan 2でスキャンする」111ページ](#)

➡ [「原稿をセットする」50ページ](#)

文字がぼやける

- Epson Scan 2で、〔拡張設定〕タブの〔イメージオプション〕で〔文字くっきり〕を選択してください。
- Epson Scan 2で、〔基本設定〕タブで〔イメージタイプ〕が〔モノクロ〕のときは、〔拡張設定〕タブで〔しきい値〕を調整してください。〔しきい値〕を上げると、黒色の領域が増えます。

困ったときは

- 解像度を低く設定しているときは、解像度を上げてスキャンしてください。

関連情報

➡ [「Epson Scan 2でスキャンする」111ページ](#)

モアレ（網目状の陰影）が現れる

原稿が印刷物のとき、スキャンした画像にモアレ（網目状の陰影）が現れることがあります。

- Epson Scan 2の〔拡張設定〕タブで、〔モアレ除去〕を設定してください。



- 解像度を変更してスキャンし直してください。

関連情報

➡ [「Epson Scan 2でスキャンする」111ページ](#)

原稿台で正しい範囲でスキャンできない

- 原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。
- スキャンした画像の端が切れたときは、原稿を原稿台のフチから少し離してセットしてください。
- 操作パネルから、スキャン範囲の自動切り取り設定でスキャンするときは、原稿台や原稿力バーのゴミや汚れを取り除いてください。原稿の周辺にゴミや汚れがあると、その位置までスキャン範囲が拡張されます。

関連情報

➡ [「原稿をセットする」50ページ](#)

➡ [「原稿台をクリーニングする」133ページ](#)

検索可能PDFに保存するとき、文字が正しく認識されない

- Epson Scan 2の〔保存形式の設定〕画面で、〔テキスト〕タブの〔テキスト言語〕が正しく設定されているか確認してください。
- 原稿がまっすぐセットされているか確認してください。

困ったときは

- 文字がくっつきしている原稿を使用してください。以下のような原稿は、認識率が下がることがあります。
 - 何度もコピーした原稿
 - ファクスで受信した原稿（解像度が低い原稿）
 - 文字間や行間が狭すぎる原稿
 - 文字に罫線や下線がかかっている原稿
 - 手書き文字の原稿
 - 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、小さな文字が使われている原稿
 - 折り跡やしわがある原稿
- Epson Scan 2で、[基本設定] タブで [イメージタイプ] が [モノクロ] のときは、[拡張設定] タブで [しきい値] を調整してください。[しきい値] を上げると、黒色の領域が増えます。
- Epson Scan 2で、[拡張設定] タブの [イメージオプション] で [文字くっつき] を選択してください。

関連情報

➡ [「Epson Scan 2でスキャンする」111ページ](#)

スキャン品質のトラブルが解決しないときは

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2 ユーティリティを使ってEpson Scan 2 の設定を初期化します。

参考 Epson Scan 2 ユーティリティは、Epson Scan 2に付属してインストールされる設定ソフトウェアです。

1. Epson Scan 2 ユーティリティを起動します。

- Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。

2. [その他] タブを選択します。

3. [初期化] をクリックします。

参考 初期化してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2をアンインストールして、再インストールしてください。

関連情報

➡ [「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」144ページ](#)

➡ [「最新のソフトウェアをインストールする」142ページ](#)

スキャン時のその他のトラブル

スキャン速度が遅い

- 解像度を下げて、もう一度スキャンしてください。解像度が高いとスキャンに時間がかかります。
- Epson Scan 2の画質調整機能によっては、スキャン速度が遅くなることがあります。
- Epson Scan 2で  ボタンをクリックすると表示される「環境設定」画面で、[スキャン] タブの「動作音低減モード」が選択されていると、スキャン速度が遅くなることがあります。

関連情報

➡ [「Epson Scan 2でスキャンする」111ページ](#)

PDF/Multi-TIFF形式でスキャンすると動作が止まる

- Epson Scan 2では、PDF形式でスキャンできる原稿は999枚、Multi-TIFF形式では200枚までです。
- 大量のスキャンは、モノクロでのスキャンをお勧めします。
- コンピューターのハードディスクの空き容量を増やしてください。十分な空き容量がないと、スキャンが止まる場合があります。
- 解像度を下げてスキャンしてください。総データの容量が制限を超えるとスキャンが止まります。

関連情報

➡ [「Epson Scan 2でスキャンする」111ページ](#)

その他のトラブル

プリンターに触れたときに電気を感じる

多数の周辺機器をコンピューターに接続していると、プリンターに触れたときに電気を感じる場合があります。プリンターを接続しているコンピューターからアース（接地）を取ってください。

動作音が大さい

動作音が大さいときは「動作音低減モード」を有効にしてください。ただし、動作速度が遅くなります。

- 操作パネル

ホーム画面で  を選択して、[動作音低減モード] を有効にします。

- Windowsプリンタードライバー

[基本設定] タブで [動作音低減モード] を有効にします。

- Mac OSプリンタードライバー

 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。[動作音低減モード] で [オン] を選択します。

- Epson Scan 2

 ボタンをクリックして、[環境設定] 画面を開きます。[スキャン] タブで [動作音低減モード] の設定をします。

ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる(Windowsのみ)

[コントロールパネル] のセキュリティー設定で、Windows ファイアウォールで許可するプログラムに対象のソフトウェアを追加してください。

インク残量更新のメッセージが表示される

全てまたは特定のインクタンクにインクを補充し、補充したインクの色をプリンターの画面で選んでから、インク残量を更新してください。

状況によってはタンクにインクが残っていても、このメッセージが表示されることがあります。

インクがこぼれた

- インクがタンクの周辺に付着したときは、毛羽の出ないきれいな布や綿棒などで拭き取ってください。
- インクが机や床などにこぼれたときは、すぐに拭き取ってください。乾燥すると汚れが落ちにくくなります。汚れを広げないように、乾いた布でインクを吸い取り、水拭きしてください。
- インクが手に付いたときは水や石けんで洗い流してください。

付録

プリンターの仕様

以下は2018年7月現在の情報です。

プリンター部の仕様

ノズル配列		黒インク：400ノズル カラーインク：各色128ノズル
用紙厚*	普通紙	64～90 g/m ²
	封筒	長形3号、4号：75～90 g/m ² 洋形1号、2号、3号、4号：75～100 g/m ²

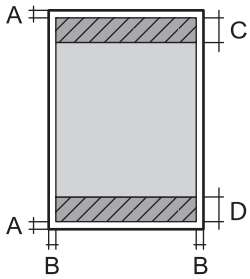
*： 範囲内の厚みの用紙であっても、紙の特性や品質などによって給紙できないことがあります。また、印刷結果に影響が出ることもあります。

印刷領域

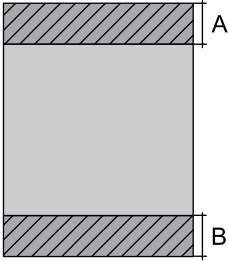
定形紙の印刷領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

フチあり印刷時

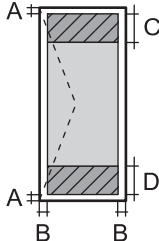
	A	3.0mm
	B	3.0mm
	C	41.0mm
	D	37.0mm

フチなし印刷時

	A	44.0mm
	B	40.0mm

封筒（洋形1、2、3、4号）の印刷領域

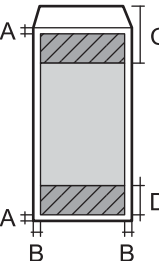
プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	18.0mm
	D	41.0mm

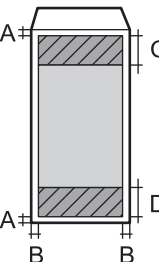
封筒（長形3、4号）の印刷領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

宛名面

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	40.0mm
	D	41.0mm

裏面

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	37.0mm
	D	41.0mm

省資源機能

両面や割り付け、縮小などの印刷で、用紙の使用枚数が節約できます。

耐久性（製品寿命）

A4印刷で50,000ページ、または5年です。

※印刷枚数は参考値です。印刷可能ページ数は、印刷環境や印刷設定（用紙種類/サイズ、フチなし印刷など）によって変動し、この数値より少なくなることがあります。

スキャナー部の仕様

スキャナータイプ	フラットベッド
センサー	CIS
有効画素数	10200×14040 pixels（1200 dpi）
最大原稿サイズ	216×297mm A4, Letter
スキャン解像度	1200dpi（主走査） 2400dpi（副走査）
出力解像度	50～9600 dpi（1 dpiで設定可能）
階調	カラー 48bit入力（RGB各色16bit入力） 24bit出力（RGB各色8bit出力） グレースケール 16bit入力 8bit出力 白黒 16bit入力 1bit出力
光源	LED

インターフェイスの仕様

コンピューター接続用	Hi-Speed USB
------------	--------------

ネットワーク機能一覧

ネットワークインターフェイス

機能		対応	備考
有線LAN		○	-
無線LAN	インフラストラクチャー	○	-
	アドホック	-	-
	Wi-Fi Direct (シンプルAP)	○	-

同時接続

機能	対応	備考
有線LANとWi-Fi Direct (シンプルAP)	○	-
無線LAN (インフラストラクチャー) とWi-Fi Direct (シンプルAP)	○	-

操作パネルで設定できる機能

機能			対応	備考
操作パネルで設定できる機能	無線LAN設定	手動設定	○	-
		プッシュボタン自動設定 (AOSS、WPS)	○	-
		PINコード自動設定	○	-
		カンタン自動設定	○	-
		Epson iPrint接続	○	-
		Wi-Fi Direct設定	○	-
	ネットワーク基本設定 (デバイス名、TCP/IPアドレス、DNSサーバー、プロキシサーバー)		○	-
	ネットワーク接続診断		○	-
	ネットワーク情報の確認		○	-
	ネットワークステータスシートの印刷		○	-
	無線LANを無効にする		○	-
	ネットワーク設定の初期化		○	-
	ファイル共有設定		-	-

ネットワーク機能とIPv4/IPv6対応

機能			対応	備考
ネットワーク印刷機能	EpsonNet Print (Windows)	IPv4	○	-
	Standard TCP/IP (Windows)	IPv4、IPv6	○	-
	WSD印刷 (Windows)	IPv4、IPv6	○	Windows Vista以降
	Bonjour印刷 (Mac OS)	IPv4、IPv6	○	-
	IPP印刷 (Windows、Mac OS)	IPv4、IPv6	○	-
	UPnP印刷	IPv4	-	情報家電機器
	PictBridge印刷 (無線LAN)	IPv4	-	デジタルカメラ
	Epson Connect (メールプリント、リモートプリント)	IPv4	○	-
	AirPrint (iOS、Mac OS)	IPv4、IPv6	○	iOS 5以降、Mac OS X v10.7以降
	Googleクラウドプリント	IPv4、IPv6	○	-
ネットワークスキャン機能	Epson Scan 2	IPv4、IPv6	○	-
	Event Manager	IPv4	○	-
	Epson Connect (スキャン to クラウド 機能)	IPv4	○	-
	AirPrint (スキャン機能)	IPv4、IPv6	○	OS X Mavericks以降
	ADF (自動両面)		-	-
ファクス機能	PC送信	IPv4	-	-
	PC受信	IPv4	-	-
	AirPrint (ファクス機能)	IPv4、IPv6	-	-

無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11b/g/n* ¹
周波数帯	2.4 GHz
接続モード	インフラストラクチャー、Wi-Fi Direct (シンプルAP) * ²

無線セキュリティ*3	WEP (64/128bit) 、WPA2-PSK (AES) *4
------------	------------------------------------

*1： IEEE802.11nはHT20のみ

*2： IEEE802.11bは非対応

*3： Wi-Fi DirectはWPA2-PSK (AES) のみ対応

*4： WPA2規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal規格に対応

有線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.3i (10BASE-T) *1 IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet) *2
通信モード	Auto、10Mbps Full duplex、10Mbps Half duplex、 100Mbps Full duplex、100Mbps Half duplex
コネクタ	RJ-45

*1： 社団法人VCCI協会の技術基準への適合および電磁障害リスク低減のため、カテゴリ5e以上のSTP（シールドツイストペア）ケーブルを使用すること

*2： IEEE802.3azに対応した接続機器が必要

セキュリティの Protokol

SSL/TLS	HTTPS（サーバー/クライアント）、IPPS
---------	-------------------------

対応している他社サービス

AirPrint	印刷	iOS 5以降、Mac OS X v10.7.x以降
	スキャン	OS X Mavericks以降
Google クラウド プリント		

外形寸法と質量の仕様

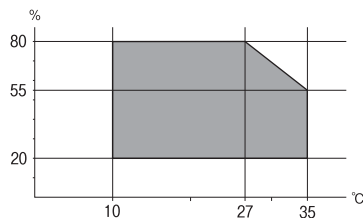
外形寸法	収納時 - 幅：375mm - 奥行き：347mm - 高さ：187mm 印刷時 - 幅：375mm - 奥行き：503mm - 高さ：187mm
質量*	約 5.8 kg

*： インク、電源コードは含まず

電氣的仕様

定格電圧	AC100-240V
定格周波数	50～60Hz
定格電流	0.4～0.2A
消費電力（USB接続時）	コピー時：約12.0 W（ISO/IEC24712印刷パターン） レディー時：約5.3W スリープモード時：約0.7W 電源オフ時：約0.2W

動作時と保管時の環境仕様

動作時	グラフで示した範囲で使用してください。  温度：10～ 35° C 湿度：20～80%（非結露）
-----	--

保管時	温度：-20～40° C* 湿度：5～85%（非結露）
-----	--------------------------------

*： 40℃では1ヵ月間保管可能

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。

www.epson.jp/support/taiou/os/

- Windows 10 (32-bit、64-bit) /Windows 8.1 (32-bit、64-bit) /Windows 8 (32-bit、64-bit) /Windows 7 (32-bit、64-bit) /Windows Vista (32-bit、64-bit) /Windows XP SP3以降 (32-bit) /Windows XP Professional x64 Edition SP2以降/Windows Server 2016/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003 SP2以降
- macOS Sierra/OS X El Capitan/OS X Yosemite/OS X Mavericks/OS X Mountain Lion/Mac OS X v10.7.x/Mac OS X v10.6.8



- Mac OSでは一部のアプリケーションソフトや機能が対応していないことがあります。
- Mac OS のUNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応です。

規格と規制

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。

電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電波障害自主規制

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

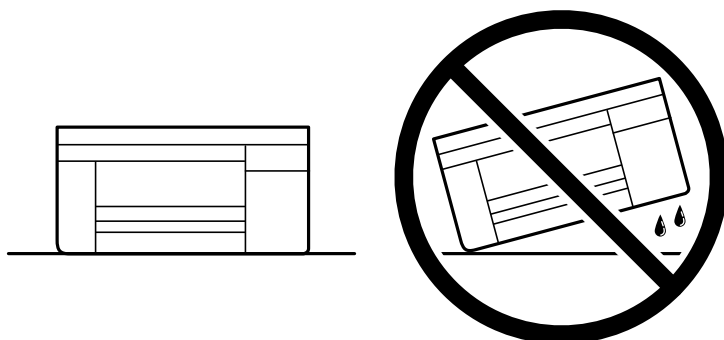
プリンターの輸送と保管

プリンターを保管するときや、引っ越しや修理のために輸送するときは以下の手順で梱包します。

⚠ 注意 スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

！重要

- 保管・輸送するときは、プリンターをポリ袋に入れて口を閉じてください。傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。



- インクボトルを保管または輸送するときは、傾けたり衝撃や急激な温度変化を与えたりしないでください。インクボトルのキャップをしっかりと締めてもインクが漏れることがあります。インクボトルのキャップを締めるときは必ずボトルをまっすぐに立ててください。また、ボトルを輸送する際は、袋に入れるなど、インクが漏れないようにしてください。
- 開封済みのインクボトルはプリンターと同じ箱に入れないでください。



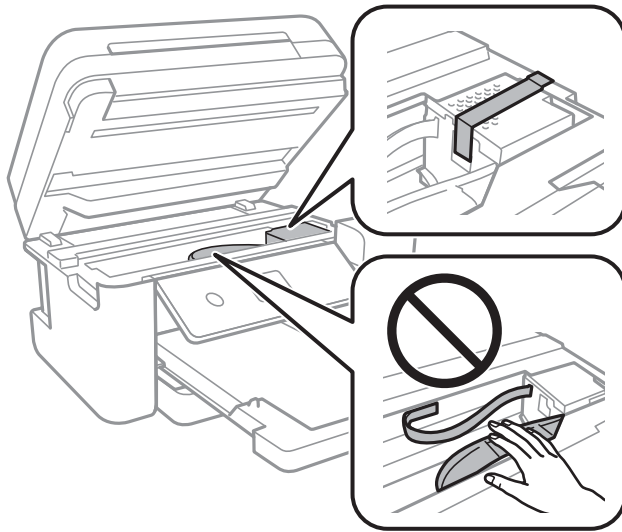
1. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. 電源ランプの消灯を確認して、電源プラグをコンセントから抜きます。

！重要

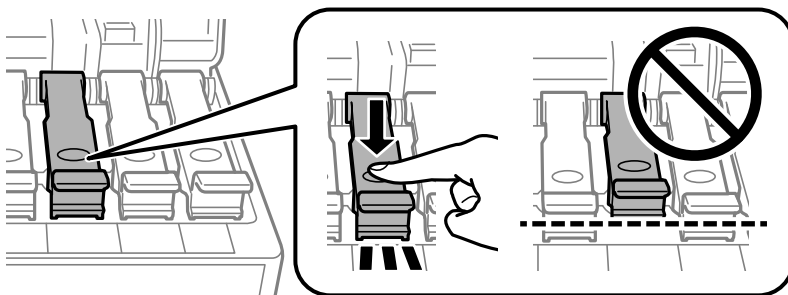
電源プラグは電源ランプの消灯時に抜いてください。点灯時に抜くと、プリントヘッドがホームポジション（待機位置）に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

3. 電源コードやUSBケーブルなどのケーブル類を取り外します。
4. セットされている全ての印刷用紙を取り除きます。
5. 原稿がないことを確認します。

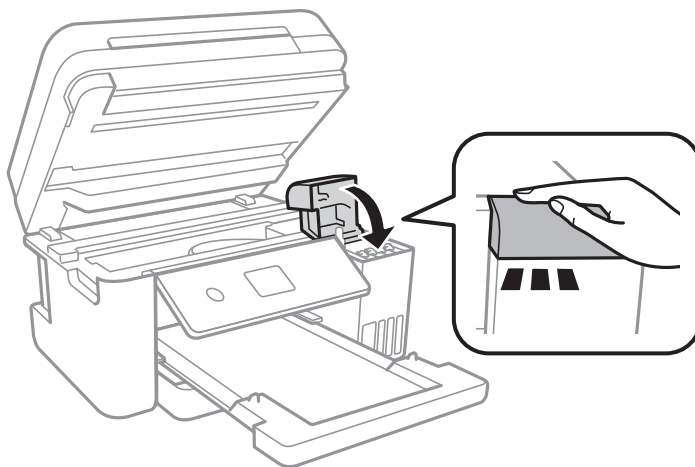
6. 原稿カバーを閉めた状態でスキャナーユニットを開けて、プリントヘッドが動かないように市販のテープなどでしっかり固定します。



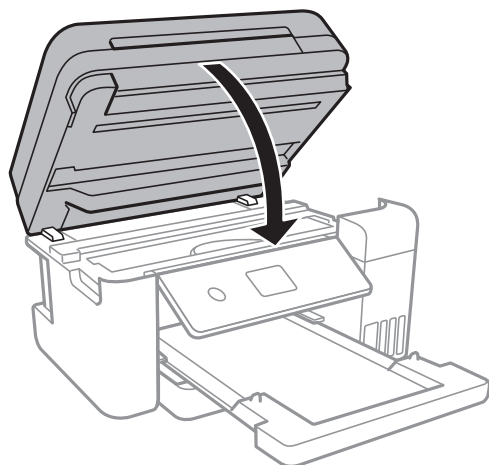
7. インクタンクのキャップがしっかり閉まっていることを確認します。



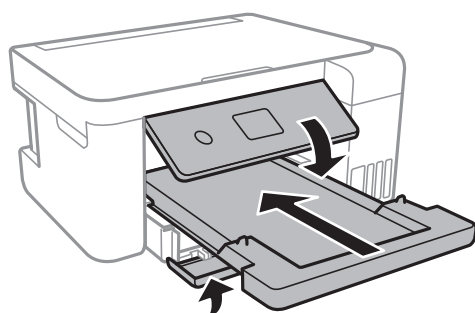
8. インクタンクカバーをしっかりと閉めます。



9. スキャナーユニットを閉めます。



10. 以下のように梱包できる状態にします。



11. プリンターをポリ袋に入れて口を閉じます。

12. 保護材を取り付けた後、箱に入れます。

！重要 箱にプリンターを入れた後は、必ず水平にして輸送や保管をしてください。

輸送後や保管後はプリントヘッドを固定したテープを剥がしてお使いください。印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングや位置の調整をしてください。

関連情報

- ➡ [「各部の名称と働き」 10ページ](#)
- ➡ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」 125ページ](#)
- ➡ [「プリントヘッドの位置を調整する」 128ページ](#)

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

液晶ディスプレイの特性

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

揮発性物質の放散

本製品はエコマークの環境ラベルに定められた揮発性物質の放散基準を満たしています。ただし、使い始めなどに臭いが気になるときは換気してお使いください。

電波に関するご注意

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名：WLU6320-D69 (RoHS)
- 認証番号：204-330030

周波数

本製品は2.4GHz帯の2.400GHzから2.4835GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。

本製品の使用上の注意

本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、使用周波数を変更するかまたは本製品の運用を停止（無線の発射を停止）してください。
- 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、エプソンのインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

参考

- 本製品はWi-Fi Allianceの承認を受けた無線機器です。他メーカーのWi-Fi承認済みの無線機器と通信が可能です。Wi-Fi対応製品の詳細はWi-Fi Allianceのホームページ（<http://www.wi-fi.org>）をご参照ください。
- この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS、OFDM変調方式を採用しており、与干渉距離は40mです。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS/OF 4

無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意

- 本製品からの電波は、医療用機器に影響を及ぼすおそれがあります。医療機関の中や、医療用機器の近くで本製品を使用する場合は、医療機関の管理者、医療用機器側の指示や注意に従ってご使用ください。
- 本製品からの電波は、自動ドアや火災報知機などの自動制御機器に影響を及ぼすおそれがあります。自動制御機器の近くで本製品を使用する場合は、自動制御機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

セキュリティに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。

本製品などの無線LAN製品では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えて全ての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分で確認の上、ご判断ください。

本製品の譲渡と廃棄

本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリーに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、ネットワーク設定などの情報を消去してください。

操作パネルで「設定」メニューの「初期設定に戻す」を実行すると消去できます。

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

商標

- EPSONおよびEXCEED YOUR VISIONはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON PRINT Image Matchingは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。



本製品は、PRINT Image Matching IIIに対応しています。
PRINT Image Matchingに関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。
PRINT Image Matchingに関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

- Epson Scan 2 software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

- libtiff

Copyright © 1988-1997 Sam Leffler

Copyright © 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

- Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、macOS、OS X、Bonjour、ColorSync、Safari、AirPrint、AirPrint Logo、iPad、iPhone、iPod touch、iTunesは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Chrome、Chrome OS、Android、Google Play はGoogle Inc.の商標です。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。
- Adobe、Adobe ReaderはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

サービスとサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、「お問い合わせ先」をご覧ください。

関連情報

➡ [「お問い合わせ先」190ページ](#)

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを確認してください。それでもトラブルが解決しないときは、以下を確認してから 保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

- 本製品の型番

- 製造番号（製品に貼られているラベルに記載されています）



- どのような操作（コピー、スキャン、コンピューターから印刷、その他）
- 印刷データ（写真、文書、その他）
- エラー表示（操作パネル、コンピューターの画面）
- 用紙の種類（普通紙、写真用紙、ハガキ、その他）
- 用紙のサイズ（A4、ハガキ、L 判、その他）

関連情報

➡ [「困ったときは」147ページ](#)

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後5年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

故障の状況によっては、弊社の判断により、製品本体を同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなる場合があります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、以下で承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンの修理センター
- エプソンのウェブサイト
www.epson.jp/support/

関連情報

➡ [「お問い合わせ先」190ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

- 引取修理サービス（ドアtoドアサービス）
ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。



- 送付修理サービス（デリバリーサービス）
お客様により修理品を梱包・送付していただき、修理完了後に返送いたします。
- 持込修理サービス
お客様に修理品をお持ち込みいただき、お預かりして修理いたします。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- インクの注入時、および保管時における、手、衣服、床等へのインク汚れには充分注意してください。なお、そのインク汚れに伴う損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

お問い合わせ先

●エプソンのウェブサイト

epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのウェブサイトです。

インターネット

FAQ epson.jp/faq/

エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてウェブサイトに掲載しております。ぜひご活用ください。

●製品に関するご質問・ご相談先（エプソンインフォメーションセンター）

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】 050-3155-8700

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-507-6474へお問い合わせください。

●エプソン プラス・ワンサービス

”電話だけではわかりにくい” ”もっと深く知りたい” などのご要望にお応えする有料サービスです。
一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

○遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただく有料サービスです。

サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/es/

【電話番号】 050-3155-8888

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

- おたすけサービス
製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。
- ホームレッスン
製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンをを行います。

サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/support/houmon/

【電話番号】 050-3155-8666

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。
一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白板2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

修理について詳しくは、エプソンのウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

松本修理センター：0263-86-7660

鳥取修理センター：0857-77-2202

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様の希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。梱包は業者が行います。一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

【電話番号】050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/support/

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先（エプソンサービスコールセンター）

一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

【電話番号】050-3155-8600

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●ショールーム

詳細はウェブサイトでもご確認いただけます。

epson.jp/showroom/

ご来館・デモルームのご使用には予約が必要となります。（完全予約制）

エプソンスクエア新宿

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

【開館時間】月曜日～金曜日 10：00～17：00（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！

myepson.jp/

カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ウェブサイトアドレス epson.jp/shop/ または通話料無料0120-545-101）でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

最新の情報はエプソンのウェブサイト（epson.jp/support/）にてご確認ください。

エプソン販売株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス（BIJ） 2018.04